

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
國民悲痛の叫び(全國民の借金を半減せよ)	チカス	・二〇〇	九	紫雲莊	對町
國民負擔減輕方案	藤川 宏	・二五〇	七	經濟攻究會	京橋
社會文庫 經濟生活の社會化	生野益太郎	・五〇〇	四	生野益太郎	對町
米價基準の理論と實際	河田 嗣郎	・二二〇	二	大同書院	神田
昭和七年米價の前途	加賀卯之吉	・七〇〇	三	ダイヤモンド社	對町
貨幣制度の諸問題	正田 淑子	・二二〇	三	森山書店	神田
計理士の業務と責任	渡部 義雄	・八〇〇	三	森山書店	神田
財界世界語・學術用語	阿部 直躬	・三〇〇	二	商業興信所	同
モダニズム・市場用語	大藏大臣官房文書課	・三〇〇	三	内閣印刷局	對町
大藏省第五十五回年報	大藏大臣官房文書課	・三〇〇	三	大藏大臣官房文書課	對町
大藏省第五十五回年報	大藏大臣官房文書課	・三〇〇	三	大藏大臣官房文書課	對町

(乙) 財政・金融

(一) 財政學

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
財務通報第七卷 總目次		〇	三	大藏省財務通報部	對町
財政學綱要	藤江 利雄	・二六〇	三	文精社	神田
新財政學要義(下冊)	北崎 進	・一八〇	三	松堂	同
財政學	大竹 虎雄	・一八〇	三	松堂	同
特殊財政經濟研究(第一冊)	松田 雪堂	・二〇〇	三	松田雪堂	東京
現代の財政	鈴木 宇一	・一八〇	三	社會書房	神田
地方財政の實際問題	三好 重夫	・一六〇	三	良書普及會	小石
現代公民講座 日本財政論	太田 正孝	・一八〇	三	風館	神田
日本財政論	同	・一三〇	三	同	同
財政學原理(財政政策總論)	井藤 半彌	・三〇〇	三	松堂	同

財政學大綱中卷(租稅論) 打開の途を訪ねて(行政整理座談會) 帝國豫算綱要(昭和六年度)

(一) 財界・景氣問題・金問題

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
財界六感第二輯(財界のうねり)	和田六雄	・二〇〇	四	一元社	本郷
財界の動き	服部文四郎	・一五〇	五	講談社	本郷
何が財界を動かすか	山崎 靖純	・一五〇	三	千倉書房	京橋
財界不況事情	郷 誠之助	・一五〇	三	東京商工會議所	對町
英文金解禁後の日本	青野 健夫	・二五〇	二	文閣	神戶
再禁後の日本財界	勝田 貞次	・二五〇	二	時事新報社	對町
金解禁後の經濟事情	明石 照男	・二五〇	二	社會教育協會	小石
金解禁第二年目の財界を論ず	勝田 貞次	・二〇〇	二	春陽堂	日本
英獨財界混亂と日本の景氣	勝田 貞次	・一五〇	二	日本評論社	對町
金解禁後の第一年の財界	東京朝日新聞經濟部	・三〇〇	九	朝日新聞社	對町
崩壊せんとする米國の財界	貴島 桃隆	・三〇〇	二	經濟タイムズ社	芝

(經濟・社會) 財政學・財界・景氣問題・金問題

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
ワルゲルマン氏景氣觀測法の紹介と批判	景氣觀測所	・六〇〇	一	大同書院	神田
景氣豫測法の研究	ラコムブ 孝兒	・二五〇	三	南北書院	日本
國際パンフレット通信最新世界各國の景氣調査	松岡 孝兒	・二五〇	三	南北書院	日本
景氣はドウなる	高橋 龜吉	・一五〇	三	千倉書房	京橋
殺人的不景氣の正體	布施 辰治	・一八〇	一	九龍陽堂	日本
暴露とその切抜策	非	・一五〇	一	越智虎吉	松山
世界的不景氣の原因	ホオトレイ	・一八〇	三	三重縣斯民會	三重
現下の經濟界と不景氣對策	經濟同攻會	・二〇〇	三	三重縣斯民會	三重
景氣と信用	西原 龜三	・一五〇	一	誠文堂	同
景氣回復の鍵	神原 周平	・二〇〇	三	千倉書房	京橋
日本景氣變動(上・下卷)	山崎 靖純	・三〇〇	二	日本評論社	對町
フーヴァア景氣はドウなる	勝田 貞次	・一五〇	一	日本評論社	對町
フーヴァア提案と日本景氣	同	・一五〇	一	日本評論社	對町
フーヴァア提案と日本景氣	同	・一五〇	一	日本評論社	對町
第五十九議會に於ける不景氣の解剖	同	・二〇〇	三	國聲社	芝







書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所	所住
最新銀行往復文	矢野 寬一	一・八〇〇	四六	東京銀行出版社	京都	
露西亞協同組合銀行	堀江 太郎	〇・五〇	三〇	西陣信用組合	京都	
印度の銀行制度	道家 茂一	一・八〇〇	一三〇	商業及經濟研究會	大阪	
社會科學叢書(二)	橋爪 明男	〇・六〇	一四〇	日本評論社	神戶	
(英國の株式銀行)	モリス式勤勞銀行	〇・五〇	一四〇	岩波書店	神戶	
庶民銀行	井關 孝雄	二・〇〇〇	三六	先進社	本郷	
勞働銀行	井關 孝雄	一・八〇〇	二五	同	同	
中京三行合同論	友田 芳男	〇・三〇〇	三〇	社會經濟社	神戶	
昭和五年下半年末全	柳澤 良啓	一・五〇	三〇	金融統計社	大阪	
國銀行預金一覽	福田 多吉	三・八〇〇	六五	文雅堂	同	
體業銀行に關する實	柳澤 良啓	一・五〇	三〇	西澤書店	神戶	
際法律問題の解説	柳澤 良啓	一・五〇	三〇	西澤書店	神戶	
貯蓄銀行の現狀と	柳澤 良啓	一・五〇	三〇	西澤書店	神戶	
七貯蓄銀行の機構	柳澤 良啓	一・五〇	三〇	西澤書店	神戶	
銀行會計の監査	柳澤 良啓	一・五〇	三〇	西澤書店	神戶	
全國銀行資本金積立	柳澤 良啓	一・五〇	三〇	西澤書店	神戶	
金配當率便覽	柳澤 良啓	一・五〇	三〇	西澤書店	神戶	
體業銀行の整理(一)	柳澤 良啓	一・五〇	三〇	西澤書店	神戶	
第五十四次銀行局年	柳澤 良啓	一・五〇	三〇	西澤書店	神戶	
報(昭和四年)	柳澤 良啓	一・五〇	三〇	西澤書店	神戶	
銀行實務應賞文集	柳澤 良啓	一・五〇	三〇	西澤書店	神戶	
(第九卷)	柳澤 良啓	一・五〇	三〇	西澤書店	神戶	
社會保險の本質	末高 信	二・五〇〇	三五	善日本	同	
佛國保險契約法・獨	末高 信	二・五〇〇	三五	善日本	同	
逸私營保險業法・獨	末高 信	二・五〇〇	三五	善日本	同	
逸保險契約法	末高 信	二・五〇〇	三五	善日本	同	
保險國營に關する參	末高 信	二・五〇〇	三五	善日本	同	
考資料(一・二兩册)	末高 信	二・五〇〇	三五	善日本	同	
同	末高 信	二・五〇〇	三五	善日本	同	
吾等の保險	末高 信	二・五〇〇	三五	善日本	同	
保險數學	末高 信	二・五〇〇	三五	善日本	同	
政府管掌健康保險と	末高 信	二・五〇〇	三五	善日本	同	
その手續	末高 信	二・五〇〇	三五	善日本	同	
健康保險の研究	末高 信	二・五〇〇	三五	善日本	同	
栗津博士論集補遺	末高 信	二・五〇〇	三五	善日本	同	
(雜集)	末高 信	二・五〇〇	三五	善日本	同	
保險ナンセンス	末高 信	二・五〇〇	三五	善日本	同	
新時代の保險人必携	末高 信	二・五〇〇	三五	善日本	同	
〇	末高 信	二・五〇〇	三五	善日本	同	
生命保險會社讀本	末高 信	二・五〇〇	三五	善日本	同	
生命保險亡國論	末高 信	二・五〇〇	三五	善日本	同	
生命保險の必要と會	末高 信	二・五〇〇	三五	善日本	同	
社の選び方	末高 信	二・五〇〇	三五	善日本	同	

會社

保險

書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所	所住
日本會社企業發生史	菅野和太郎	五・〇〇〇	七六	岩波書店	神戶	
會社監査の方法及報	山内 勝雄	二・〇〇〇	三〇	萬里閣	日本	
所謂會社設立の構想	山内 勝雄	二・〇〇〇	三〇	萬里閣	日本	
電力會社の會計	松尾百一郎	〇・四七	板倉勝朝	赤坂		
(建設時代)	松尾百一郎	〇・四七	板倉勝朝	赤坂		
會社早わかり	松倉 重春	〇・六〇	三三	經濟新聞社	日本	
電力會社に於ける工	松尾百一郎	〇・三〇	三二	昭文閣	神戶	
場財團擔保金融實務	阿部 留太	〇・二〇	二八	ダイヤモンド社	同	
製紙會社の實勢	尾山萬次郎	〇・一〇	一四	第一出版社	同	
五大電力の優劣	尾山萬次郎	〇・一〇	一四	第一出版社	同	
株主及重役の權利	尾山萬次郎	〇・一〇	一四	第一出版社	同	
義務	尾山萬次郎	〇・一〇	一四	第一出版社	同	
保險學概論	柴 官六	三・五〇〇	三六	賢文館	神戶	
社會保險論叢	兒玉 政介	四・〇〇〇	六五	南文社	神戶	
保險約款集・附簡易	津田 侃二	一・〇〇〇	二〇	廣島積善館	廣島	
生命保險法	及川 文平	一・〇〇〇	二〇	毛春光社	小石	
生命保險會社の	森 克彦	一・〇〇〇	二〇	保險春秋社	東京	
正體?	桂 新七	〇・二〇	二	共保生命保險	芝	
骨董品とされる生命	桂 新七	〇・二〇	二	共保生命保險	芝	
保險の乘換實戰の研	桂 新七	〇・二〇	二	共保生命保險	芝	
究並びに批判	桂 新七	〇・二〇	二	共保生命保險	芝	
生命保險の投資信託	桂 新七	〇・二〇	二	共保生命保險	芝	
的機能	桂 新七	〇・二〇	二	共保生命保險	芝	
第一生命を覗く	桂 新七	〇・二〇	二	共保生命保險	芝	
第一生命新潟支部の	桂 新七	〇・二〇	二	共保生命保險	芝	
掠奪振り	桂 新七	〇・二〇	二	共保生命保險	芝	
海上保險大系	桂 新七	〇・二〇	二	共保生命保險	芝	
(危險・因果・舉證篇)	桂 新七	〇・二〇	二	共保生命保險	芝	
〇	桂 新七	〇・二〇	二	共保生命保險	芝	
保險外交秘話	二神 弘	一・〇〇〇	六	保險タイムス社	大阪	
保險勸誘の奧の手	落合 靜月	〇・五〇	一〇	實社會研究所	神戶	
外務教育論三(契約	三浦 義道	〇・三〇	四	三浦義道事務所	神戶	
成立に導く三段階)	三浦 義道	〇・三〇	四	三浦義道事務所	神戶	
外務教育論(初卷)	三浦 義道	〇・三〇	四	三浦義道事務所	神戶	
生命保險外務教範	三浦 義道	〇・三〇	四	三浦義道事務所	神戶	
(第三卷)	三浦 義道	〇・三〇	四	三浦義道事務所	神戶	
聖戰羅針	瀨川 壽郎	〇・五〇	一〇	保險新聞社	本郷	
保險外交十二傑	瀨川 壽郎	〇・五〇	一〇	保險新聞社	本郷	



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
第一回生命保險外務講習會講義錄		一・〇〇〇	四七〇	東京帝大經濟學部保險演習學會	日本

信託・質屋

商學全集(二〇) 信託經營論	野守 廣	一・五〇	三二〇	千倉書房	京橋
獨逸信託業概説	白井規矩雄	二・五〇	二五〇	森山書店	神田
信託事業の話	吳文炳	一・五〇	二五〇	社會教育協會	小石
公益質屋即行論		非	〇	馬屋原虎次郎	福山
無産者金融機關としての質屋の研究	東京市役所	一・五〇	一三〇	白鳳社	神田

(エ)消費組合

消費組合運動	本位田祥男	三・八〇	三三〇	日本評論社	麹町
消費組合必携(上卷)	關東消費組合聯盟	三・〇〇	二二〇	塔書院	神田
消費組合の世界は躍る	石黒直男	一・七〇	三三〇	日本評論社	麹町
宗教教育に於ける消費組合運動	丸岡 尙	三・〇〇	一八〇	新生堂	神田
レーニンと消費組合	山田 浩	二・〇〇	三六〇	労働問題研究所	大塚

(四)財界人・財閥論

日本富豪發生學(下) 士階級革命の卷 (閥族財權争奪の卷)	白柳 秀湖	一・六〇	三三〇	千倉書房	京橋
現代財界人物	藤原 楚水	一・五〇	三三〇	東洋經濟出版部	牛込
財界を牛耳る人々	報知新聞經濟部	一・五〇	二四〇	千倉書房	京橋
財界百名士	湯本 憲二	三・〇〇	一〇〇	事業と人物社	京橋
財界人を語る	石山 賢吉	一・五〇	四〇〇	ダイヤモンド社	麹町
住友物語	白柳 秀湖	一・五〇	三三〇	千倉書房	京橋
安田王國の事業と人物		〇	四〇〇	廣瀬經濟研究所	麹町

[五]通俗經濟

(ア)通俗經濟知識

常識經濟學	阿部 賢一	一・三〇	二七〇	雄風館	神田
經濟學便覽(法律要覽叢書・廿)	普及學會	一・八〇	三三〇	清水書店	同
經濟讀本	小西 憲三	一・五〇	二七〇	法制時報社	牛込
經濟變動の見方	安田與四郎	一・八〇	三六〇	ダイヤモンド社	麹町
增補版・經濟記事の基礎知識	石山 賢吉	一・八〇	二五〇	同	同
涼風筆戦録	永田 涼風	二・五〇	三三〇	實業時代社	京橋
誰にもわかる經濟機	岡田 純夫	二・〇〇	一九〇	財政經濟時報社	麹町
物富人富まざるの矛盾	小原喜三郎	一・〇〇	一五〇	千倉書房	京橋
經濟研究	井關 孝雄	一・六〇	三六〇	先進社	本郷
生活經濟學 (岡辰反對帖)	萩原 融	非	〇	三原株式商店	日本
偉大なる哉金利		三・〇〇	三〇〇	利殖經濟社	神田
金は金を生む利殖の早みち		三・〇〇	三〇〇	上成範	板木
不景氣風を退治する法・人生一生の手本		二・〇〇	二〇〇	同	同

(イ)貨殖

儲かる話	南 金太郎	三・〇〇	四〇〇	兜ミナミ印刷所	淺草
借金のある人の爲に	中井川吉治	二・〇〇	四〇〇	隣協會	神田
借金の合理化	犀川 長作	一・三〇	三三〇	改世社	本郷
サラリーマン秘話	中村 稻造	一・三〇	二五〇	交通經濟社	神田
恩給金貸業者の好策とこれが脱出論	牟田 貝三	一・五〇	三三〇	恩給者保護協會	東京
一と咳百萬兩(一)	古山 鐵郎	一・〇〇	二五〇	春陽堂	日本
闘錢術	佐伯 平造	一・〇〇	一七〇	正和堂	神田
裸一貫金儲市場		非	〇	吉見商店調査部	同
不景氣と小資本無資		三・〇〇	三〇〇	琉球溫熱治療院	沖繩
かくれたる金儲十種		二・〇〇	三三〇	千譽田商店	大阪
生活安定金儲けの仕方	日本利殖研究會	一・五〇	三三〇	榮館	下谷
體驗と新方策金儲け要訣	坂野井包祐	一・三〇	三六〇	談社	本郷
一萬圓物語	谷 孫六	一・三〇	三六〇	秋社	日本



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
現代貨殖全集(三) (備けた人々)	谷孫六	一・三〇〇	三三三	春秋社	日本
貨殖全集(四) (宣傳時代相)	同	一・三〇〇	三六八	同	同
現代貨殖全集(六) (新商賣往來)	同	一・三〇〇	三七〇	同	同
同(八)(金脈太功記)	同	一・三〇〇	三五〇	同	同
貨殖全集(八) 財界診斷術	同	一・三〇〇	三六四	同	同
黃金街を行く (現代貨殖全集・十)	同	一・三〇〇	四六〇	同	同
現代貨殖全集(十一) (貨殖百物語)	同	一・三〇〇	三七六	同	同
貨殖全集(十二) (新混同秘策)	同	一・三〇〇	四四〇	同	同
同十三(孫子夜話)	同	一・三〇〇	三三三	同	同
最新金儲談義 (地道の利殖)	結城禮一郎	豫約 一・五〇〇	四六五	福堂	神田

(丙) 社會學

(一) 社會史研究・社會學

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
古代社會上・下卷 (改造文庫)	モルガン 荒畑寒村	各 ・五〇	上卷 四二〇 下卷 四二〇	改造社	芝
社會制度の發生と 原始的信仰	永橋卓介	・三・五〇	三四	大岡山書店	麻布
日本國家の成立過程	伊藤藏平	・一・五〇	二四〇	白揚社	神田
日本原始共產體の 研究	細川龜市	・一・五〇	三二五	同	同
日本母系時代の研究	渡邊義通	・一・三〇	一八〇	同	同
農漁村共產體の研究	田村浩	・一・三〇	三二	文館	同
日本社會文化史概論	福原武	・二・〇〇	二七六	興亞學塾	東京
日本農制史談	岡本利吉	・一・〇〇	二四〇	純眞社	深川
近世社會大驚異全史	梅原北明	・一・〇〇	二〇〇	史學館書局	四谷
支那人及支那社會の 研究	池田龍藏	・一・〇〇	二七六	池田無盡研究所	東京
クロモンリズ 支那の社會組織	西山榮久	・二・五〇	一〇三	三省堂	神田
支那古代社會史論	郭沫若	・三・〇〇	四六六	内外社	神田
支那封建社會史	藤枝丈夫	・三・〇〇	四六六	同	同
支那封建社會史 (リンチ物語)	野原希四郎	・八・五〇	一四四	四海書房	東京
黑人迫害史	白井勉三	・一・八〇	二二三	先進社	本郷

(二) 社會運動

(ア) 社會勞働運動  
インターナショナル

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
季刊社會學一 (公民科の問題)	戸田貞三	・一・〇〇	一七五	天地書房	東京
社會思想の研究及 批判	福原保洲	・〇・三五	古義真言宗々 務所社會課	和歌	同
歐米社會思想とその 批判	思想問題研 究會	・一・〇〇	一九	社會教育會	神田
社會改良史論	田川大治郎	・二・〇〇	三六	文教館	東京
資本家的企業と社會 的進歩	原田百合治 (他三氏)	・二・五〇	二九	華社	東京
ロシヤ社會運動史全 (各國社會運動史全 集二)	和田軌一郎	・五・〇〇	一八〇	解放社	芝
日本社會運動の現勢	矢次一夫	・一・八〇	六二	昭和書院	神田
増訂日本社會主義運 動史講話	横溝光暉	・一・五〇	九六	華堂	神田
續日本社會主義運動 史講話	同	・一・〇〇	二五〇	同	同
第三戰線	糸井堯夫	・一・〇〇	四三	南嶺書房	同
勞働運動者の告白	田中小二郎	・三・〇〇	二二	社會運動往來社	東京

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
アメリカ社會勞働史	難波浩 森川龍夫	・三・三〇	三三三	春陽堂	日本
社會動態の研究	日本社會學會	・六〇	二七	天地書房	東京
社會統制理論の研究	岩崎卯一	・三・〇〇	三三	日本評論社	神田
近代唯物的社會觀の 發展	加田哲二	・三・五〇	四二	春秋社	日本
次の社會	海野幸徳	・三・〇〇	四五	赤燼閣	神田
閑の偶像(街頭社會 觀)第一卷	同	・三・〇〇	四九	同	同
貧乏と奴隷	同	・三・〇〇	四九	同	同
街頭社會大觀第二卷 社會の偶像	同	・三・〇〇	四六	同	同
村落社會の研究	同	・四・〇〇	五〇	同	同
村落社會の知能構成 に關する調査	同	・四・〇〇	五〇	同	同
階級闘争の研究	海野幸徳	・三・〇〇	四六	赤燼閣	神田
社會政策大系(社會 組織・社會階級) 考現學採集・モデル ノロヂオ	永井亨 今和次郎 吉田謙吉	・一・〇〇 △ 三三	三〇 三三 三三	松設堂	神田
社會學概論	淺野研眞	・一・三〇	二五	白鳳社	神田
公民社會學	柳澤泰爾	・一・〇〇	二三	人格社	小石



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
歐米の労働運動	浅野 研真	・八〇	三三〇	鳳 社	神田
労働運動二十年	鈴木 文治	・一〇〇	四〇〇	一元 社	本郷
朝鮮前衛黨ボルシェウイキ化のために	無産者社	・五〇	一六〇	左翼書房	東京
無産運動總闘士傳	野口 義明	・一八〇	四九〇	社會思想研究所	同
インターナショナルの發達史	ボストゲート 遠藤 一郎	・五〇	二六〇	揚 社	神田
インターナショナルの理論	加田 哲二	・五〇	二六〇	同	同
インターナショナルの歴史・現状・發展	安部 磯雄	・五〇	二六〇	同	同
近代日本農民運動發達史	木村 靖二	・二〇〇	三六〇	揚 社	神田
最近の農民運動	協調會農村課 前田 正一	・五〇	一五〇	調 會	芝
左翼農民運動組織論	青木 惠一	・一〇〇	一四〇	永濱秀旺	三重
農民運動とその組織の爲に	日本農民組合運動史	・一〇〇	一四〇	大衆公論社	芝

(イ) 農民學生・ピオニール運動

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
明治初年農民騷擾録	土屋 喬雄	・四八〇	六五〇	南北書院	日本
學生社會運動史	菊川 忠雄	・一五〇	五四〇	中央公論社	神田
最近學生左翼運動秘録	能勢 岩吉	・一五〇	三六〇	萬里閣	日本
世界列國の青年運動	菅原龜五郎	・一八〇	三六〇	實文館	同
サヴェートルシアのピオニール運動	海野 利夫	・三五〇	九〇〇	希望閣	神田
全農ピオニール夏季教程(上下級用)	猪野 省三	・一〇〇	三〇〇	世界	大阪
ピオニールの生活	大森 二郎	・一〇〇	三〇〇	世界	神田
社會主義的發展	空想より科學へ 社會主義的發展	・五〇	二〇〇	揚 社	神田
社會主義の發展	竹沼 隼人	・三〇	一三〇	望 閣	同

(三) 左翼主義

(ア) 社會主義

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
社會文庫	ダヴィット 森 力	・三五〇	六〇〇	日本評論社	神田
社會主義と農業	同	・一〇〇	二九〇	同	同
社會問題及社會主義	谷川 弘實	・六〇	一五〇	揚 社	神田
社會主義は成功した	モト 洋吉	・六〇	一五〇	同	同
社會主義とは何ぞや	高山 洋吉	・三〇	一〇〇	言 社	日本
(R.P.B.叢書) 社會主義とは何ぞや	社會科學研究會	・三〇	一〇〇	同	同
デボーリン派批判の爲に	唯物論者協會	・七〇	二二〇	揚 社	神田

(イ) マルキシズム

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
改訂新版・共產主義とは何ぞや	マルクス・エンゲルス 堺 利彦	・五〇	二五〇	白 揚 社	神田
ロシア版マルクス主義の旗の下に	本郷 孝	・六〇	二七〇	プロレタリア科學研究所	神田
同	ソヴェート科學研究會	・七〇	二九〇	同	同
同	同	・八〇	三〇〇	同	同
同	同	・九〇	三二〇	同	同
同	同	・一〇〇	三三〇	同	同
同	同	・一一〇	三四〇	同	同
同	同	・一二〇	三五〇	同	同
同	同	・一三〇	三六〇	同	同
同	同	・一四〇	三七〇	同	同
同	同	・一五〇	三八〇	同	同
同	同	・一六〇	三九〇	同	同
同	同	・一七〇	四〇〇	同	同
同	同	・一八〇	四一〇	同	同
同	同	・一九〇	四二〇	同	同
同	同	・二〇〇	四三〇	同	同
同	同	・二一〇	四四〇	同	同
同	同	・二二〇	四五〇	同	同
同	同	・二三〇	四六〇	同	同
同	同	・二四〇	四七〇	同	同
同	同	・二五〇	四八〇	同	同
同	同	・二六〇	四九〇	同	同
同	同	・二七〇	五〇〇	同	同
同	同	・二八〇	五一〇	同	同
同	同	・二九〇	五二〇	同	同
同	同	・三〇〇	五三〇	同	同
同	同	・三一〇	五四〇	同	同
同	同	・三二〇	五五〇	同	同
同	同	・三三〇	五六〇	同	同
同	同	・三四〇	五七〇	同	同
同	同	・三五〇	五八〇	同	同
同	同	・三六〇	五九〇	同	同
同	同	・三七〇	六〇〇	同	同
同	同	・三八〇	六一〇	同	同
同	同	・三九〇	六二〇	同	同
同	同	・四〇〇	六三〇	同	同
同	同	・四一〇	六四〇	同	同
同	同	・四二〇	六五〇	同	同
同	同	・四三〇	六六〇	同	同
同	同	・四四〇	六七〇	同	同
同	同	・四五〇	六八〇	同	同
同	同	・四六〇	六九〇	同	同
同	同	・四七〇	七〇〇	同	同
同	同	・四八〇	七一〇	同	同
同	同	・四九〇	七二〇	同	同
同	同	・五〇〇	七三〇	同	同
同	同	・五一〇	七四〇	同	同
同	同	・五二〇	七五〇	同	同
同	同	・五三〇	七六〇	同	同
同	同	・五四〇	七七〇	同	同
同	同	・五五〇	七八〇	同	同
同	同	・五六〇	七九〇	同	同
同	同	・五七〇	八〇〇	同	同
同	同	・五八〇	八一〇	同	同
同	同	・五九〇	八二〇	同	同
同	同	・六〇〇	八三〇	同	同
同	同	・六一〇	八四〇	同	同
同	同	・六二〇	八五〇	同	同
同	同	・六三〇	八六〇	同	同
同	同	・六四〇	八七〇	同	同
同	同	・六五〇	八八〇	同	同
同	同	・六六〇	八九〇	同	同
同	同	・六七〇	九〇〇	同	同
同	同	・六八〇	九一〇	同	同
同	同	・六九〇	九二〇	同	同
同	同	・七〇〇	九三〇	同	同
同	同	・七一〇	九四〇	同	同
同	同	・七二〇	九五〇	同	同
同	同	・七三〇	九六〇	同	同
同	同	・七四〇	九七〇	同	同
同	同	・七五〇	九八〇	同	同
同	同	・七六〇	九九〇	同	同
同	同	・七七〇	一〇〇〇	同	同
同	同	・七八〇	一〇一〇	同	同
同	同	・七九〇	一〇二〇	同	同
同	同	・八〇〇	一〇三〇	同	同
同	同	・八一〇	一〇四〇	同	同
同	同	・八二〇	一〇五〇	同	同
同	同	・八三〇	一〇六〇	同	同
同	同	・八四〇	一〇七〇	同	同
同	同	・八五〇	一〇八〇	同	同
同	同	・八六〇	一〇九〇	同	同
同	同	・八七〇	一〇〇〇	同	同
同	同	・八八〇	一〇一〇	同	同
同	同	・八九〇	一〇二〇	同	同
同	同	・九〇〇	一〇三〇	同	同
同	同	・九一〇	一〇四〇	同	同
同	同	・九二〇	一〇五〇	同	同
同	同	・九三〇	一〇六〇	同	同
同	同	・九四〇	一〇七〇	同	同
同	同	・九五〇	一〇八〇	同	同
同	同	・九六〇	一〇九〇	同	同
同	同	・九七〇	一〇〇〇	同	同
同	同	・九八〇	一〇一〇	同	同
同	同	・九九〇	一〇二〇	同	同
同	同	・一〇〇〇	一〇三〇	同	同

(ウ) レーニシズム

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
レーニン主義教程	ベネディクト 西 雅雄	・七〇	二四〇	揚 社	神田
レーニン主義の基礎	同	・八〇	二五〇	同	同
人民の友とは何ぞや	同	・九〇	二六〇	同	同
反動時代論文集	同	・一〇〇	二七〇	同	同
一步前進二步退却	同	・一一〇	二八〇	同	同
パリのコンミンユン	同	・一二〇	二九〇	同	同
市場の理論	同	・一三〇	三〇〇	同	同
急進主義・共產主義の小児病	同	・一四〇	三一〇	同	同
何を爲すべきか	同	・一五〇	三二〇	同	同
民族問題について	同	・一六〇	三三〇	同	同
民主主義革命に於ける二つの戦術	同	・一七〇	三四〇	同	同



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
貧農に訴ふ	入江武一	・三〇	二六	揚	社神田
レーニンの横顔	小池四郎	・三〇	二七	陽	堂日本
レーニンの亡命生活	石川湧	・五〇	一四	鳳	社神田
帝國主義論	岡田宗司	・三〇	二五	改	社芝
資本主義の最高段階としての帝國主義	入江武一	・五〇	三〇	白	社神田
レーニン小文庫	山田喜作	・五〇	一五	希	望
社會主義と帝國主義					同

〔四〕労働組合・爭議

左翼労働組合の組織と政策	渡邊政之輔	・一〇〇	四四	希	望	同
新版・左翼労働組合の意義と諸任務	ロゾフスキー	・一〇〇	四七	同	同	同
革命的労働組合青年活動と經濟闘争における青年指導部	産業労働調査所	・二〇	四	同	同	同
左翼労働組合の研究	産業労働調査所	・三〇	一三	希	望	同
通信教育式・國際労働組合學校(第一講義録)		◎				同

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
労働組合組織論	菊川忠雄	・五〇	一五	無	産社神田
労働組合入門		△	四	日本製陶労働組合同盟本部	愛知
通信教育式・國際労働組合學校(第二講義録)	産業労働調査所	・三〇	一五	希	望
京都に於ける労働組合の現況(總同盟の卷)		△			福島
日本労働組合運動史(前篇)	松岡稔	・七〇	三三	共	生
婦人と労働組合の話	野阪龍子	・二〇	四九	労働問題研究所	大阪
我國に於ける労働爭議の過去と現在(洋モス爭議の真相)	村山重忠	・六〇	一四	日	東
最近の労働爭議(上卷)	繁田浅二	・一〇〇	三	労働問題調査所	東京
最近の我國労働爭議(上卷)		◎	一六	關西労働事情研究所	京都
筑豊炭田大爭議實踐記		△			九州産業労働調査所
農業戦線上の闘争	農民闘争社	・七〇	一八	叢	文
ストライキ戦術(十錢文庫)	加藤勘十	・二〇	一三	誠	文

ストライキ 戦術

ロゾフスキー 波多野俊夫

社會經濟労働者評論

社會經濟研究會

〔五〕プロレタリア知識

プロアジ

(ア) 社會科學

プロトコール全集(第一册)	同刊行會	・九〇	二七	白	揚	社神田
プロトコール全集第二册(第五回大會議事録二、報告に對する討論)	同	・九〇	二六	同	同	同
プロレタリア科學研究(第一輯)	研究所	・一〇〇	三六	叢	文	同
(第二輯)	深谷進	・八〇	三三	同	同	同
社會科學の話(十錢文庫)	木村毅	・三〇	一四	誠	文	堂神田
社會科學小辭典(十錢文庫)	鷗沼直	・二〇	二五	同	同	同
社會經濟労働者評論(第一輯)	社會經濟研究會	・五〇	一八	叢	文	同
(第二輯)	同	・五〇	一五	同	同	同

(イ) 經濟・政治・メーデー

マルクス主義労働者教程(經濟學一)	プロレタリア科學研究會	・三〇	一六	叢	文	同
(經濟學二)	同	・三〇	一六	同	同	同
(經濟學三)	同	・三〇	一六	同	同	同
(經濟學四)	同	・三〇	一六	同	同	同
(經濟學五)	同	・三〇	一六	同	同	同
合本無産者政治教程	冬木豊彦	・八〇	三九	同	同	同
プロレタリア政治教程	田加三四郎	・七〇	四七	白	揚	社神田

(經濟・社會) 労働組合・爭議・プロレタリア知識・プロアジ



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
メーデーの話	瀧田 銀三	二〇〇	二〇〇	英希望閣	神田
メーデーの意義と歴史	谷村 啓雄	三〇〇	九〇	京都共生閣	京都
メーデーの話	野田 律太	二〇〇	三〇	労働問題研究所	大阪
メーデーの話		二〇〇	四〇	福井縣労働同志會	福井

(ウ) 雑

マルクス主義労働者教程	北島 武平	三〇〇	九二	中外書房	東京
戦略戦術決議録	大田黒研究所	一〇〇〇	二二	プロレタリア書房	浅草
何を爲すべきか	神近 市子	一〇〇〇	二九	南北書院	麹町
プロレタリア読本	沼田 雅二	一〇〇〇	八	全農農民組合	高田
第三期とプロレタリア	高橋 貞樹	一〇〇〇	三六	新湯縣聯合會	神田
階級闘争の話	吉田 松夫	一〇〇〇	二五	同	同
(R.P.B.叢書二)	社会科学研究會	二〇〇	一五	宣言社	日本
改造文庫	三矢 剛	四〇〇	三七	改造社	神田
革命探像(わが生活)	青野 季吉	一八〇	四二	スル	神田

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
プロレタリア地圖上卷(帝國主義の現勢)	ラード 良正	一五〇	三三	南蠻書房	神田
政治經濟労働者運動地圖(帝國主義)	産業労働調査所	三〇〇	二六	英希望閣	同
自動車とプロレタリア	塚本 義隆	三〇〇	三	産兒研究所	高知
プロレタリア歌曲集	木下 半治	三〇〇	一八	戦旗大阪中央支局	大阪
巴里 コミュニオン	角田藤三郎	二〇〇	三六	春陽堂	日本
左翼隠語と近代問題集(バット文庫十)	武田 潔	三〇〇	四	大同館	神田
支那革命と孫文主義	大杉 榮	〇	三	上村 進	麹町
土地中心の闘争		〇	二	神戶地方合成労働組合	神戶

(エ) プロレタリア アヂテーション

家主と如何に戦ふべきか	武藤運十郎	五〇〇	三六	借家人社	四谷
労働組合は如何に闘ふべきか		二〇〇	五	全労働組合同盟	神田
通信労働パンフレット(第一輯)	友田 芳男	二〇〇	三	通信労働問題研究所	牛込
電燈料値下運動の階級的見方	森 登守	二〇〇	二	中部地方労働組合聯合會	名古屋
大衆よ街頭へ		二〇〇	一六	全労働組合同盟	長崎
任務断行と任務断行期成團		三〇〇	一五	星製薬任務断行期成團本部	東京
反戦デーを闘へ		五〇〇	一八	山花秀雄	芝
議案		〇	五	全労働組合同盟	神田
解放記念日とは何か?		五〇〇	三	羽根田 兼道	京都
我等の運動	日秋 喬一	〇	二	全大阪借家人同盟	大阪
借家争議の戦術	客野 好一	五〇〇	一七	全大阪借家人同盟	同
借家人パンフレット	岡田 丸良	二〇〇	一七	北九州借家人同盟本部	八幡
首切反対を如何に闘ふべきか?	上田 文吉	二〇〇	一〇	同	同
	米村長太郎	二〇〇	三	食道楽	福岡
		二〇〇	三	食道楽	福岡
三・一五、四・一六公判闘争のために	上野 壯夫	二五〇	三	戦旗社	四谷
キム記念日を前にして	深谷 進	三〇〇	二	プロレタリア科学研究所	麹町
日本を震撼させた七日間	波多野俊夫	五〇〇	一六	南蠻書房	神田

(經濟・社會) プロレタリア知識・プロアジ・サヴェエト同盟

ダラ幹は如何にして労働者を搾取したか	田中小二郎	三〇〇	一六	第一出版社	麹町
戦闘的エスペランテ		〇	一六	ポエウ出版部	神田
ス運動國際統一委員會の機	グジヨン	二〇〇	四	共働運動研究會	東京
社会變革に於ける共同組合の任務		〇	〇	古屋 義三郎	甲府
ロシヤ革命十四週年記念が来たぞ	中村 義明	二〇〇	三	活社	大阪
電氣産業と労働運動	山田清三郎	八〇〇	三五	白揚社	神田
改訂版ナツプ戦線に立ちて		三〇〇	五	電業民報社	東京
東京電燈罪惡曝露號	野田 律太	一八〇	七	中央公論社	麹町
評議會闘争史		三〇〇	二	日本労働總同盟製鋼労働組	芝
五週 年史	西村 節三	五〇〇	二	東亞協會	大阪
ルンペン・インテリ狂想曲	松木 天村	三〇〇	二	文化之日本社	同
希望社は何處へ	金子ふみ子	一三〇	四	春秋社	日本
何が私をかうさせたか(獄中手記)		〇	四	同	同

[六] サヴェエト同盟 (ア) コミンテルン共産黨



書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所	所住
ソヴェート同盟社會主義建設叢書(衝撃隊)	ソヴェート事情研究會	・八〇	〇	一〇叢	文閣	神田
ソヴェート同盟の建設(プロレタリア講座・五)	プロレタリア科學研究會	・五〇	〇	三九共	生閣	神田
サヴェート同盟の新しい段階について	モロトフ	・八〇	〇	三三希	望閣	同
ソヴェート同盟攻撃に備へよ	深谷進	・七〇	〇	元	科學研究會	同
右翼的危險性とコミンテルンの諸任務	藤川稔	・六〇	〇	一三新	人社	同
右翼的危險性の増大と青年コミンテルンの諸任務	松本信夫	・五〇	〇	一三南	變書房	同
プロフィンテルン第五回大會報告(一)	藤川稔	・四〇	〇	一三	プロレタリア書房	淺草
ロシア共産黨史(一)	田畑三四郎	・八〇	〇	二五白	揚社	同
ソヴェート同盟共産黨の現勢	佐野英	・三〇	〇	二五春	陽堂	日本
國際共産黨執行委員會議第十一回テーゼ決議	佐野英	・三〇	〇	二五春	陽堂	日本
同情者物語(ロシア共産黨を繞る人々)	荒川實藏	・二〇	〇	二五南	北書院	日本
反ソヴェート陰謀・産業黨事件	佐野英	・二〇	〇	二五南	北書院	日本

  

書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所	所住
新ロシア入門・五ヶ年計畫の話	イェーリッゲ	・六〇	〇	二〇	鐵塔書院	神田
五ヶ年計畫は成功したか	安田徳太郎	・九〇	〇	三五白	揚社	同
世界市場を脅かす五ヶ年計畫	高山洋吉	・五〇	〇	一三	千倉書房	京橋
五ヶ年計畫の實績と展望	半野憲二	・五〇	〇	二七	春陽堂	日本
五ヶ年計畫前のサヴェート經濟	富士辰馬	・三〇	〇	二〇	白揚社	神田
五ヶ年計畫の二ヶ年間の實績	高山洋吉	・三〇	〇	二〇	白揚社	神田
ソヴェート經濟建設の實績	高山洋吉	・七〇	〇	一四	同	同
五ヶ年計畫立往生	カウツキー	・五〇	〇	二四	先進社	本郷

(イ) 五ヶ年計畫

[七] 無政府主義・社民主義・其他

書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所	所住
ロシア帝政時代に於ける無政府主義者の活動	石川三四郎	・二〇	〇	三	A思想協會	神田
無政府主義研究	大杉榮	・三〇	〇	一〇	共學社	東京
春陽堂文庫 相互扶助論	大杉榮	・三〇	〇	一〇	共學社	東京
社會民主主義の任務	レニン	・七〇	〇	二四	白揚社	神田
社會民主主義とは?	川内唯彦	・七〇	〇	二四	白揚社	神田
勞働組合法とは?	赤松克麿	・七〇	〇	二四	白揚社	神田
理論と盲言	赤松克麿	・七〇	〇	二四	白揚社	神田
國民主義と社會主義	赤松克麿	・七〇	〇	二四	白揚社	神田
貴族・資本家・勞働者	赤松克麿	・七〇	〇	二四	白揚社	神田
革命的サンヂカリズム論	龜井貫一郎	・一〇〇	〇	三三	忠誠堂	神田
社會文庫 唯物史觀批判	大舟流吉	・五〇	〇	三三	日本評論社	大阪
社會主義の科學的基礎	國松久彌	・四〇	〇	三三	日本評論社	大阪
社會主義は經濟的に可能なりや	小田垣光之輔	・六五	〇	三七	同	同
社會文庫 資本主義の終末?	西原重吾	・五〇	〇	三七	同	同
二つの世界 左か? 右か?	竹原八郎	・五〇	〇	三七	同	同
社會主義運動と其取締	清水宣	・七〇	〇	三七	同	同
橋武人	橋武人	・八〇	〇	三七	同	同

  

書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所	所住
勞働及農民運動と其取締	橋武人	・五〇	〇	一五	松華堂	神田
流血共産黨事件	岸田三治	・五〇	〇	一五	松華堂	神田
マルクス主義批判	思想問題研究會	・六〇	〇	二五	社會教育會	神田
共産主義理想の破綻	吉岡唯一	・三〇	〇	一五	二松堂	神田
マルクス主義と其批判	橋武人	・四〇	〇	二四	松華堂	同
マルクス主義の批判	水島齊	・五〇	〇	二五	中央報德會	四谷
普及版共産主義の末	水島齊	・五〇	〇	二五	中央報德會	四谷
社會主義運動の實態	非	・五〇	〇	二五	中央報德會	四谷
第三インターナショナルの國家政策	日本新聞編輯局	・三〇	〇	一五	先進社	本郷
共産黨の正體と撲滅策	祇園次郎	・一五〇	〇	五	社會運動往來社	東京
地獄に墮ちた社會主義陣容	ハアンショウ	・三〇〇	〇	三	新星堂	神田
社會主義否定論	中西仁三	・三〇〇	〇	三	新星堂	神田
マルクス主義討伐論 (社會理想パンフレット・二)	須藤詩登美	・一〇〇	〇	六	日本評論社	横濱

[八] 左翼主義反動批評



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
皇輝遍照・赤魔の正體を見よ	大藪 義凡	・三〇	〇	大日本昭和會	東京
社會主義批判	武井 秀吉	・五〇	〇	大日本昭和會	東京
社會思想批判(三四)		〇	〇	日本青年協會	麻布
共產黨運動は何故危行き詰つたボルシェヴィズム		〇	〇	全日本青年聯盟	神戸
大逆人の最後は正道	バウエルク	・五〇	〇	皇國社會問題研究所	小石
社會文庫マルクス學	竹原 八郎	・三〇	〇	皇國社會問題研究所	小石
革命運動を暴く	安江 仙弘	・三〇	〇	日本評論社	麹町
社會改良と社會改革		・五〇	〇	中央報徳會	四谷
奪還か奉還か生産機	三浦 大寛	・三〇	〇	勞農維新社	東京
皇産労働建國を旗印に	長澤九一郎	・二〇	〇	同	同
日本社會科學	里見 岸雄	・三〇	〇	同	同

### [九] 社會問題・社會政策

#### (ア) 社會問題政策理論

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
失業問題の輪廓	安積 得也	〇	〇	山口縣	山口
第三期と失業問題	山本 征夫	・五〇	〇	南嶺書房	神田
失業及失業反對闘争	山本 征夫	・六〇	〇	同	同
本市に於ける浴場労働者の生活と労働		〇	〇	大阪市社會部	大阪
ポケット社會問題資料一我國労働組合運動の展望		非	〇	工業世界社	同
同三歐米の工業と我國工業の現在と將來		同	〇	同	同
同四歐米の労働問題と我國労働問題の現状		同	〇	同	同
現代労働問題叢書(根本的の労働争議防止策たる思想善導の事蹟を求めて)何?	君島 清吉	・三〇	〇	労働者矯風會館	本所
労働問題教程		〇	〇	同	同
第三回労働統計實地調査概要		〇	〇	大阪市社會部	大阪
昭和五年労働統計實地調査速報		〇	〇	新潟縣統計課	新潟
労働用語集		〇	〇	大阪市社會部	大阪

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
現代公民講座 社會問題	永井 享	・八〇	〇	雄風館	神田
日本社會政策史論	海野 幸徳	・三〇〇	〇	赤燼閣	同
社會政策概論	同	・三〇〇	〇	同	同
カトリック的社會秩序改新策	上智 大學	・三〇	〇	岩波書店	同
現代社會問題對策新集	下條 康磨	・六〇〇	〇	同	同
社會政策の理論と演集	西田 天香	・五〇	〇	同	同
白日に語る(一燈園)から見た社會問題	名古屋長藏	・一〇〇	〇	同	同
多産亡國論	トンプソン	・三〇〇	〇	改造社	日本
人口過剰の對策	森田 敏	・三〇〇	〇	同	同
當時失業者とその率 英國に於ける失業及其對策	長岡保太郎	・五〇	〇	同	同
一九三一年の失業問題	國際労働局	・一〇〇	〇	同	同
ダグラス派經濟學問題全集	村松 正俊	・一〇〇	〇	同	同

#### (イ) 失業・労働・農村問題

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
農村行詰の原因現狀	高橋 龜吉	・一八〇	〇	先進社	本郷
改造文庫農村問題	荒川 實藏	・三〇	〇	改造社	芝
ソヴェート農村の實相	荒木 武行	・三〇	〇	同	同
農村問題と社會理想	那須 皓	・一〇〇	〇	同	同
日本の農村を語る	稻村 隆一	・一〇〇	〇	同	同
(農村婦人哀史) 農村寺院の社會的進出	若林 功	・五〇	〇	同	同
農民更生の道	若林 功	・五〇	〇	同	同
農民を救へ	荒木 武行	・三〇	〇	同	同
融和事業の精神	守屋 榮夫	〇	〇	山口縣社會事業協會	山口
同朋差別の問題と親鸞教徒の態度	山崎 精華	〇	〇	同	同
融和問題の社會心理學的的研究	下地 寬令	・三〇	〇	同	同
融和運動への通俗的批難について	藤 範梟	・三〇	〇	同	同
人類愛(第四輯)		〇	〇	同	同

#### (ウ) 融和問題・婦人問題



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
融和事業の話	下村春之助	・三〇	一五	中央融和事業協會	麴町
融和促進戯曲集	西原佐喜市	・四〇	二四	同	同
國際婦人運動の現勢	産業労働調査所	・四〇	一七	希望閣	神田
婦人参政權の理論と實際	星野辰雄	・一五〇	二五	白水社	同
生活問題から見た産兒調節	安部磯雄	・二〇〇	三三	東京堂	同
日本廢娼運動史	伊藤秀吉	・一七〇	五七	廓清會婦人矯風會廢娼聯盟	東京
醒めよ公娼	伊藤秀吉	・五〇	二六	天俠社	神戶
廢娼決議一覽	伊藤秀吉	・一〇〇	三六	實業之日本社	東京
紅燈下の彼女の生活	伊藤秀吉	・一〇〇	三六	實業之日本社	東京
社會政策上より見たる公娼存娼論文集	市原源之助	・五〇	一〇	大日本公娼存娼協會	神戶
アメリカの賣淫	市原源之助	・四〇	一〇	市原源之助	京都

(エ) 社會事業・住宅問題

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
大都市社會事業視察報告書	長谷川良信	・五〇	〇	〇	〇
神戸市社會事業概況(昭和四年度)	〇	〇	〇	〇	〇
寺院を中心とする社會事業	〇	〇	〇	〇	〇
大阪市の社會事業概況(昭和六年版)	〇	〇	〇	〇	〇
横濱市社會事業概要(昭和六年版)	〇	〇	〇	〇	〇
日本基督教社會事業史(昭和四年度)	〇	〇	〇	〇	〇
朝鮮總督府施設年報(昭和四年度)	〇	〇	〇	〇	〇
本派本願寺社會事業便覽(五)	〇	〇	〇	〇	〇
社會事業視察報告(昭和六年版)	〇	〇	〇	〇	〇
全國盲人保護並失明防止事業會議報告	〇	〇	〇	〇	〇
第二回全國保護事業會議報告	〇	〇	〇	〇	〇
司法保護事業を語る	〇	〇	〇	〇	〇
大阪毎日新聞慈善團少年職業紹介施設及取扱成績(五年二月)	〇	〇	〇	〇	〇
浮浪者の種々相	岸田三治	・二〇〇	〇	〇	〇
インテリの赤化	〇	〇	〇	〇	〇
ルンペン解剖とインテリへの曉鐘	〇	〇	〇	〇	〇
現代社會と不良少年	〇	〇	〇	〇	〇
明るい星暗い村	〇	〇	〇	〇	〇
社會諸相裏面・強肉弱肉	〇	〇	〇	〇	〇
淺草(文明協會ライブラリ)	〇	〇	〇	〇	〇
樺太の社會相	〇	〇	〇	〇	〇
東京に於ける米穀消費の實狀	〇	〇	〇	〇	〇
最近社會ニユース批判	〇	〇	〇	〇	〇
明日はどうなる	〇	〇	〇	〇	〇
互助興國論	〇	〇	〇	〇	〇
たばこ	〇	〇	〇	〇	〇

(オ) ルンペン・社會相雜

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
思想犯釋放者保護對策	藤野修册	・一〇〇	〇	〇	〇
殺人的不景氣を突破して	〇	〇	〇	〇	〇
職業紹介年報(昭和五年)	〇	〇	〇	〇	〇
東京市職業紹介所求人事情調査(昭和六年六月)	〇	〇	〇	〇	〇
農繁期の託兒所	〇	〇	〇	〇	〇
防火講演集	〇	〇	〇	〇	〇
青年宿	〇	〇	〇	〇	〇
釋放者の調査	〇	〇	〇	〇	〇
東京市住宅調査(昭和六年三月)	〇	〇	〇	〇	〇
大阪市住宅年報	〇	〇	〇	〇	〇
共同住宅居住者生活調査	〇	〇	〇	〇	〇
住宅問題	〇	〇	〇	〇	〇
保健上の立場から見た煙害問題	〇	〇	〇	〇	〇
煤煙と都市	〇	〇	〇	〇	〇



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
最近米國禁酒法問題に就て		〇・三	三	關西禁酒反對同盟會	大阪
禁酒反對論文輯		・三〇	三七	日本釀造協會	東京
經濟國難打解策は酒類專賣の實施に在り		〇	一四	長谷川 正水	石川
大衆を何處へ動員すべきか	森 清人	・一五〇	・二五	先進社	本郷
破壊か建設か大衆よ何處へ行	箕浦 春浪	・八〇	・三三	箕浦信一	駒町
融和か闘争か	山崎 照道	・三〇	・二六	安國協會	東京
日本共産黨を如何に觀る	岸田 三治	〇	元	現代パンフレット通信社	芝
搾取に耽る人々に舊土人給與地附與願に關する陳述	高津 正道	・六〇	・三〇	大風閣	下谷
石川縣地主會報		〇	元	旭川市豐榮互助組	旭川
民衆文庫騷音考	葛岡 常治	・二〇〇	・三	社會教育協會	小石
未來を描く		・三〇	〇	豐渡部	宏東京

### 第十類 産業

#### (甲) 一般産業

#### 〔一〕産業研究・地方産業

支那近世産業發達史	青柳 篤恒	・五〇	一五	東亞研究會	東京
自治産業發達史	岩瀬治兵衛	△	三三	東京日日通信社	本郷
歐米遊記・自治と産業	外山 福男	・一五〇	・三〇	松堂	神田
中小産業の活路	報知新聞經濟部	・一八〇	・三六	千倉書房	京橋
産業疲勞と能率	小川 忠藏	・三〇〇	〇	大同書院	神田
産業相談(第一輯)	鷹野 虎雄	・三〇〇	・三六	名古屋新聞社	名古屋
學術振興發明立國		・三〇〇	・三六	名古屋新聞社	名古屋
全國産業博覽會案内		・三〇〇	・三六	日東新聞社	濱松
白耳義國獨立百年記念リエンジニア産業科學萬國博覽會		・三〇〇	・三六	日本産業協會	駒町
發明の勧め		〇	五	辯理士會	駒町
發明のかぎ	高島 宗三	・三〇〇	・三六	早稻田大學出版部	牛込
發明考案の權利を得る迄	岡田 晉五郎	・五〇	・一五	友社	東京
發明物語・豐田織機	與良松三郎	・二〇〇	・四六	興風書院	京橋
地方産業座談會	朝日新聞經濟部	・五〇	・三三	日本評論社	駒町
關西之産業	荒木利一郎	・一〇〇	・二〇	大阪毎日新聞社	大阪
土佐名産を語る	土居 依武	・五〇	・一四	中村伊織	高知
岐阜縣の生産と公課(十八回)		〇	九	岐阜縣	岐阜
八戶市産業の概観(昭和六年)		×	六	八戶市役所	八戶
福島縣第二十九回主要物産統計(昭和四年)		〇	一	福島縣知事官	福島
第十五回名古屋市勸業要覽(昭和四年)		〇	一	名古屋市役所	名古屋
群馬縣産業分布圖		×	一	群馬縣	前橋
鹿兒島縣産業要覽		×	一	鹿兒島縣	鹿兒
名古屋市貨物集散概況(昭和四年)		〇	一	名古屋市役所	名古屋
昭和四年・三重縣統計書二(産業之部)		△	三	三重縣廳	三重
宇都宮市勸業要覽		×	一	宇都宮市役所	宇都
大阪市生産統計		〇	一	大阪市役所産業部	大阪



書名	著譯者	定價	頁數	形態	發行所	所住
STATISTICAL ABSTRACT FOR OSAKA (1929)	濱松市主催全國産業博覽會協賛會誌 和歌山市勸業統計要覽 昭和四年大阪府生産統計之概要 和歌山縣出荷團體の現勢	〇・三六	二二六	〇	大阪府所産部 大阪	大阪
北海道拓殖誌	片山 敬次	三・五〇	五二六	〇	北海道廳拓殖部 札幌	北海
千島と北洋北方富源開發策	北洋拓殖會	〇・五〇	三〇	〇	北洋拓殖會 札幌	北海
産業組合民主制	ローバツス	二・〇〇	三九	〇	産業組合中央會 牛込	牛込
産業組合法	佐藤 寛次	〇・三〇	四三	〇	西ヶ原刊行會 赤坂	赤坂
産業組合法の新研究	奈良 正路	二・〇〇	四三	〇	春 陽 堂 日本	日本
産業組合の話	有元 英夫	〇・四〇	四六	〇	産業組合中央會 三重	三重
産業組合の理想並諸問題	飯岡信用購買委員會	〇・二〇	二七	〇	飯岡信用購買委員會 千葉	千葉
産業組合讀本	同	〇・一〇	一〇	〇	同 同	同
印度産業組合運動の再吟味	石川 久治	〇・四〇	二二	〇	産業組合中央會 牛込	牛込
農業の合理化	向井 鹿松	二・〇〇	三六	〇	日本評論社 麹町	麹町
英國産業の合理化問題	鈴木 久藏	〇・八〇	二七	〇	協 調 會 芝	芝
産業合理化講座八 (貨銀の合理化)	内垣 謙三	〇・三〇	二八	〇	同人 社 神田	神田
産業合理化資料五 (勘定體系圖表)	同	〇・二〇	二七	〇	東京商工會議所 麹町	麹町
産業合理化資料六 (木製包装の合理化)	同	〇・三〇	二八	〇	同人 社 神田	神田
産業合理化資料七 (郵便小包の包装及發送)	同	〇・三〇	二八	〇	同人 社 神田	神田
産業合理化資料八 (輸出取引の仕方)	同	〇・三〇	二八	〇	同人 社 神田	神田

〔二〕 産業組合・産業合理化・國産品

産業合理化資料九 (豫算に依る企業の統制) 同一〇(配給の方法) 同一一(事務所の騒音防止方法)

書名	著譯者	定價	頁數	形態	發行所	所住
優良國産品要覽	鈴木覺四郎	〇・一〇	一〇	〇	國産愛用協會 麹町	麹町
國産愛用の意義	倉橋藤治郎	〇・一〇	一〇	〇	倉橋藤治郎 山口	山口
増補舶來品より優良なる國産品	倉橋藤治郎	〇・一〇	一〇	〇	倉橋藤治郎 山口	山口
商工省選定舶來品より優良なる國産品	倉橋藤治郎	〇・一〇	一〇	〇	倉橋藤治郎 山口	山口
國産愛用運動概況	非	〇・三〇	三三	〇	社會局臨時會 同	同
國産の精華	大谷 光瑞	〇・四〇	四三	〇	大阪朝日新聞社 大阪	大阪
國産の愛用	高橋 重治	〇・五〇	五三	〇	大東社東京支部 京橋	京橋
國産總覽	同	〇・五〇	五三	〇	國産調査協會 麹町	麹町
優良國産品畫鑑(續篇)	同	〇・五〇	五三	〇	優良國産品獎勵會 麻布	麻布
産業日本の指導者群像	野口萬之甫	〇・六〇	三三	〇	産業日本社 京橋	京橋
日露漁業問題座談會速記録	上田半治郎	〇・二〇	三三	〇	日露貿易通信社 麹町	麹町
日印綿業論	渡邊 良吉	〇・五〇	三三	〇	日本評論社 麹町	麹町
改訂企業地としての上海	同	〇・三〇	三三	〇	大阪府所産部 大阪	大阪
製粉界の現状と二大會社の機構	同	〇・二〇	三三	〇	廣瀬經濟研究所 麹町	麹町
ビール國營論の根據と各會社の機構	同	〇・二〇	三三	〇	同 同	同
北海道木炭取引案内	同	〇・一〇	一〇	〇	北海道新炭協會 北海	北海
臺灣糖移入場倉庫一覽	同	〇・一〇	一〇	〇	同 同	同
内地精製糖製造高及引取高表	同	〇・一〇	一〇	〇	同 同	同
臺灣砂糖生産高表	同	〇・一〇	一〇	〇	同 同	同
函館海産市場要鑑	河島 眞二	〇・一〇	一〇	〇	糖業聯合會 麹町	麹町
組上の製鐵王國	同	〇・一〇	一〇	〇	糖業聯合會 麹町	麹町
近畿の副業	同	〇・一〇	一〇	〇	九州賣文社 八幡	八幡
日本産業協會	同	〇・一〇	一〇	〇	同 同	同

〔三〕 各種産業事情

(乙) 農業

〔一〕 農政一般

蠶絲業資本主義史 森 泰吉郎 一・五〇 三六 森山書店 神田



書名

著譯者

定價

頁形體

發行所

所住

(ア) 農業問題・政策研究

カウツキー農業問題 日本に於ける農業問 題	農村問題研 究會 オグレントネル 農民闘争社	一・〇〇〇	五二	鐵塔書院	神田
日本農業問題批判 改訂版日本農業問題 批判	高松 梧一	一・〇〇〇	三七	文閣	神田
ソヴェート同盟經濟 建設叢書農業革命の 理論と實際	高松 梧一	一・八〇〇	二五	白楊社	神田
カウツキー農業問題 (上)	茂森 唯士	一・三〇〇	三三	春陽堂	日本
ソヴェート聯邦の集 團農業	廣岡 光治	一・五〇〇	二八	ソヴェート研究会	東京
新農業精説(下卷) 新農業論七(農業の 發達)	佐藤 寛次	一・三〇〇	七九	西ヶ原刊行會	赤坂
農業恐慌の理論 日本に於ける農業恐 慌	鈴木 靜穂 七澤 甚喜 直井 武夫 稲村 順三	七〇〇	三三	白楊社	神田
國際聯盟經濟叢書二 世界農業恐慌	石川 武彦	二・五〇〇	三四	研友社	神田
舊約聖書農業考					神田

書名

著譯者

定價

頁形體

發行所

所住

(イ) 農村問題研究

農業政策の諸問題	河津 暹	四・〇〇〇	五二	日本評論社	神田
農業政策論	永井 彰一	三・八〇〇	五六	同文館	神田
ソヴェートロシアに 於ける農業政策 不況打開と農業經營 の改善	田中勝太郎	一・三〇〇	四九	叢文閣	神田
農業經營及經濟學	ブリックマン 大槻 正男	二・三〇〇	二七	西ヶ原刊行會	赤坂
農業經濟の諸問題	河津 暹	四・〇〇〇	五九	日本評論社	神田
農業經濟學概論(總 論篇)	久保田明光	二・〇〇〇	二五	章華社	東京
農業經濟學大綱 (上卷)	高須 虎六	二・三〇〇	二七	養賢堂	神田
農村社會經濟史	木村 靖二	三・〇〇〇	五五	白楊社	神田
佛獨白諸國農村の警 見	笠森 傳繁	三・〇〇〇	二二	啓明會	神田
農村恐慌論 農村の行方(クロモ シリーズ)	木村 靖二 小野 武夫	二・〇〇〇 三・〇〇〇	三三 三三	白楊社	神田

農村問題の諸相(農  
村叢書・七)

農村問題總解決	岡本 利吉	一・〇〇〇	三六	純眞社	小石
農村教育の根本問題	山口 英人	一・八〇〇	三七	四條書房	神田
農村と協同組合	本位田祥男	二・〇〇〇	五三	壯年團期成同盟會	四谷
農村の再建	長野 朗	三・〇〇〇	二二	農村新聞社	東京
自力本願に立脚して 農村の建替へ	中井 賢藏	一・三〇〇	二四	大同館	神田
農村學(前編) 農村を如何に救済す べき乎	橋 孝三郎	二・四〇〇	三〇	建設社	東京
増補・農村救済法	彦部 信輔	五〇〇	一六	日東書院	神田
現代農村の解剖	南部 興世	〇	四〇	甲斐平次郎	熊本
農村振興物語(大地 に働く人々)	原 祐三	一・八〇〇	三七	ダイヤモンド社	神田
農村購買組合調査	岡本 瓊二	一・三〇〇	二六	文化書房	本郷
農村經濟講話	中澤辨次郎	三・八〇〇	五九	同文館	神田
町村自治と農村經濟	江木 清一	一・六〇〇	一四	昭文社	大阪
農村振興と農會經營	岩谷 愛石	一・九〇〇	一八	泰文館	神田
農村青年の行くべき 道					神田
地方農村の維新・支 那及我國の重農思想					四谷

(二) 農學・農事

(ア) 農學・雜記

農村生活改善指針	福本 黒龍	五〇〇	〇	八政研俱樂部	大阪	
農村將來についての 一考察	山崎 延吉	一・五〇〇	三三	泰文館	神田	
農村の危機を救へ 自治の精華農村と自 治	彦部 信輔	五〇〇	〇	一六	農村問題研究所	神田
農村を如何に救済す べきか	小野 武夫	二・〇〇〇	〇	大日本聯合青年團	四谷	
農村の疲弊と其對策	栗原藤七郎	〇	〇	三聖會	堺	
農村問題概論	山崎 延吉	一・〇〇〇	五	産業組合中央會	牛込	
農村の苦境をうつた うる前に農村販賣組 合の利用にめざめよ					牛込	
村民訓					神田	



書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所	所住
農業細菌學	住江 金之三	三〇〇〇	二九〇	西ヶ原刊行會	赤坂
酵素研究	大谷 武夫	六〇〇〇	七〇〇	日本評論社	麹町
乳學(前後編)	里 正義	二〇〇〇	三三〇	明文堂	神田
綜合農産製造學(園藝・工藝・林産・水産・畜産物加工編)	高橋 偵造	五五〇〇	五九〇	西ヶ原刊行會	赤坂
綜合農産製造學(釀造編)	高橋 偵造	六八〇〇	六九〇	西ヶ原刊行會	赤坂
實用農産製造學(日本農學叢書)	住江 金之三	四〇〇〇	五三〇	興文社	日本
農藝化學汎論	後藤 格次	一三〇〇	一五〇	立社	神田
農業地質學	岩崎 重三	四〇〇〇	三六〇	日本評論社	麹町
農業土木ハンドブック		六五〇	一三七	農林省・農業土木學會	
廣島縣農會史				廣島縣農會	廣島
農業期保育事業のすゝめ				大谷派宗務所	京都
農業調査結果報告(昭和四年)	内閣統計局	二〇〇〇	四四五	東京統計協會	京橋
維新の宏謨と農道	渡邊鬼子松		五五	農民社	芝
藻の農村	諸橋虎千代	七〇〇	一五〇	日本農村協會	東京
革新農作・豊收極秘				廣島縣農會	廣島
昭和五年佐賀縣統計速報(麥作)				滋賀縣農會	滋賀
水稻二期五十年の體験を語る	池田 直吉	三〇〇	五〇	水稲二期作研究會	高知
綜合的農業經營と水田裏作				新潟縣農會	新潟
金光稻栽培法				岡山縣庄内實業公民學校	岡山
清算米受渡の話				須々木庄平商店	大阪
米實收高表(昭和五年)				廣島縣知事官房	廣島
米の研究(第二輯)	田所哲太郎	五五〇	五四〇	成美堂	日本
米穀要覽				東京統計協會	京橋
昭和四年第六次農林省統計表				東京統計協會	京橋
昭和四年度埼玉縣穀物検査事業報告				埼玉縣穀物検査所	埼玉
昭和四年度宮崎縣穀物検査成績				宮崎縣穀物検査所	宮崎
福島縣穀物検査事業報告(昭和四年度)				福島縣穀物検査所	福島
米穀検査成績(昭和四年度)				岐阜縣穀物検査所	岐阜
通俗土壤肥料學書	石井 藤吉	一五〇	九〇	石井藤吉	福島
肥料の配合及施用法	馬場 勝	四〇〇	九〇	新堂	愛知

(イ) 農作・肥料・病蟲防除

書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所	所住
農作の素實驗例摘録(第一輯)	小川 隆平	三〇〇	三〇〇	醫藥化學研究所	東京
稻作多收穫の經濟的研究				市谷書院	牛込
經濟的増收法・稻作の實際研究				富民研究會	岐阜
米作豊凶鑑定法	福永 儀三	三五〇	三〇〇	長谷川三六	新潟
稻作手帖				中島書院	京都
米國種收穫乾燥論				沼田徳一	廣島
農作增收原論	麻生 豊作			丸福書房	東京
金肥節約法として堆肥製法綠肥栽培配合肥料の善悪及成分の見方	梅邑右源治	四〇〇	四〇〇	日渡東庫	栃木
肥料の施り方				大日本造肥株式會社	大阪
硫安の智識				厚生肥料研究會	東京
肥料配給統制と全購聯				全國購買組合	牛込
製造・販賣・施肥・肥效より見たる新肥料丁抹の共同肥料購買組合	増澤 俊介	三〇〇	三五〇	全國購買組合	牛込
幼駒に多發する疾病に就て				産業組合中央會	牛込
米穀の害蟲と驅除豫防	高橋 獎	一五〇	三〇〇	農林省畜産局	麹町
主要農作物病害蟲防除要覽	小林 源次	一五〇	一六〇	明文堂	神田
農藝病蟲害防除便覽	教育資料研究所	一五〇	一六〇	友會	和歌
病害蟲害防除提要				北海農事試驗場	札幌
園藝作物病害防除法				三原 攝	静岡
害蟲講義	柴田 文平	一〇〇〇	一四〇	日本農村協會	東京

(ウ) 農家・農事・農産・醸造



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
農家行事と日誌		・二五△	三	福井縣内務部	福井
農家の燈		非	四〇	大石芳平	東京
農業で成功の近道		非	八	産業教育會	香川
農家の寶		〇	三	香川縣衛生課	香川
農家の爲に		〇	三	香川縣衛生課	香川
農家指針		・三〇	三	平野寅吉	八幡
平野式農家實用天氣豫報		・二〇	三	平野寅吉	八幡
耕人手牒	鈴木 鋼三	・三〇×	一八	新政社	東京
農家負債調査		〇	三	帝國農會	東京
新農家經濟簿		〇	三	農家經營研究會	長野
農家經營の實際	清水 及衛	・一六〇	七	日本青年館	四谷
農藝年中行事便覽	教育資料研究所	・三〇×	九	文社	東京
小倉開墾地の小作問題	宮坂 二郎	〇	七	同研究會	長野
小作權に關する研究	松村勝治郎	・四〇	三〇	勞働公論社	東京
一九三一年を如何に開ふ?	柄澤 利清	・五〇×	三	農村問題調査所	新潟
最近に於ける本邦農業保險類似施設に關する調査		〇	一	農林省農務局	新潟

(工) 蠶絲業・養蠶

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
簡易瓶詰酒火入方法		・三〇△	六	堀酒造場	山口
最新吟醸醱製造法		〇	三	名古屋財務研究會	名古屋
伊太利蠶絲絹業の衰退原因とその現況	鈴木 國俊	・一〇〇	三	蠶絲科學研究會	上田
蠶業取締事務成績 (昭和五年度)	鈴木 國俊	・一〇〇	三	蠶絲科學研究會	上田
農村永久繁榮策・新蠶絲業經營講習會講演錄(第一輯)	加藤 知正	・三〇〇	六	西ヶ原同窓會	東京
蠶絲業に於ける日本の危機に立てる日本の蠶絲業界の不振時に於ける養蠶經營法	井上 鎧三	・一〇〇	一	岡山縣蠶業試驗場	岡山
一九三〇年生絲恐慌	井上 鎧三	・一〇〇	一	岡山縣蠶業試驗場	岡山
生絲品位検査並格付	森本 宋	・四〇〇	六	横濱貿易新報社	横濱
昭和四年生絲検査所調査報告	星野正三郎	・三〇〇	三	農林省生絲検査所	横濱
化學純絹絲の工業的完成	星野正三郎	・三〇〇	三	農林省生絲検査所	横濱
繭の安い時はどうする	星野正三郎	・三〇〇	三	農林省生絲検査所	横濱



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
繭の暴落に就て養蠶家の研究	水野辰五郎	・三〇	一四	農村救済研究会	靜岡
繭論	千坂 高興	・四〇	一五	明 文 堂	神田
製絲家の根城・特約養蠶組合の解剖	森谷秀三郎	・四〇	一三	蠶業研究会	神田
養蠶便覽	明 文 堂	・三〇	一〇	明 文 堂	神田
養蠶日誌(C號)	井口 清寛	・三〇	一〇	金山製絲株式會社	長野
歐支一代交雜種育蠶の要訣	堀 政吉	・三〇	一〇	帝國蠶絲新聞社	名古屋
蠶業向上日記(春蠶の卷)	荒木 武雄	・三〇	一〇	青森縣養蠶組合	青森
實驗豐作育蠶法講話	三浦英太郎	・三〇	一〇	組合聯合會	青森
蠶飼養法記	福田 衷治	・三〇	一〇	都留安全育普及會	山梨
蠶種の電気孵化	堀 政吉	・三〇	一〇	中島書院	京都
春秋養蠶・安全育の妙味	堀 政吉	・三〇	一〇	中島書院	京都
蠶卵解剖の研究と其應用	堀 政吉	・三〇	一〇	中島書院	京都
實驗簡易活桑育蠶法	堀 政吉	・三〇	一〇	中島書院	京都
春蠶合理的な安全飼育法	堀 政吉	・三〇	一〇	中島書院	京都
養蠶の體験を語る 最新改良飼育法の實驗	加茂 豊七	・三〇	一〇	六蠶業改造社	名古屋
蠶業論(桑樹栽培法)	永田新司郎	・三〇	一〇	六蠶業改造社	名古屋
養蠶共同桑園經營の要訣	永田新司郎	・三〇	一〇	六蠶業改造社	名古屋
桑と桑園	永田新司郎	・三〇	一〇	六蠶業改造社	名古屋
移動桑園育蠶法	永田新司郎	・三〇	一〇	六蠶業改造社	名古屋
夏秋蠶統計表(昭和五年)	永田新司郎	・三〇	一〇	六蠶業改造社	名古屋
講演筆記録	永田新司郎	・三〇	一〇	六蠶業改造社	名古屋
臨時報告(第五號)	永田新司郎	・三〇	一〇	六蠶業改造社	名古屋
信州の副業	長野縣農商課	・三〇	一〇	信濃毎日出版部	長野
農家の副業としての椎茸栽培	永松 陽一	・三〇	一〇	東京興農園	東京
農家の副業	永松 陽一	・三〇	一〇	東京興農園	東京

(才) 農家副業・蔬菜園藝

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
農家副業品の参考表	小田 鬼八	・三〇	一〇	新 堂	愛知
家庭を有福にする副業は何か	堀 政吉	・三〇	一〇	新 堂	愛知
副業は何か	堀 政吉	・三〇	一〇	新 堂	愛知
農家の副業的養魚法	堀 政吉	・三〇	一〇	新 堂	愛知
確實有利農家副業全書	堀 政吉	・三〇	一〇	新 堂	愛知
農家副業に關する研究調査	堀 政吉	・三〇	一〇	新 堂	愛知
農家の副業的養魚法(下)	堀 政吉	・三〇	一〇	新 堂	愛知
副業講座二(畜産養魚と藥草採集)	堀 政吉	・三〇	一〇	新 堂	愛知
副業指導講座養蠶と養鶏	堀 政吉	・三〇	一〇	新 堂	愛知
栽培本位・蔬菜園藝	小田 鬼八	・三〇	一〇	新 堂	愛知
實驗不時蔬菜園藝	小田 鬼八	・三〇	一〇	新 堂	愛知
農業園藝新事業(三)	太田 富作	・三〇	一〇	新 堂	愛知
實驗わさび栽培法	野崎 信夫	・三〇	一〇	新 堂	愛知
野菜の作り方(上)	野崎 信夫	・三〇	一〇	新 堂	愛知
大根の加工法	野崎 信夫	・三〇	一〇	新 堂	愛知
夏作蔬菜早熟栽培育苗法	野崎 信夫	・三〇	一〇	新 堂	愛知
早熟栽培蔬菜の下種から定種まで	野崎 信夫	・三〇	一〇	新 堂	愛知
蔬菜果樹庭園植物園藝書蟲驅除豫防法	高橋 英三	・三〇	一〇	新 堂	愛知
改訂園藝果樹論	池田 伴親	・三〇	一〇	新 堂	愛知
儲かる栗南瓜の栽培法	船津政太郎	・三〇	一〇	新 堂	愛知
柑	高橋 郁郎	・三〇	一〇	新 堂	愛知
早生温州蜜柑の經營論	井關助三郎	・三〇	一〇	新 堂	愛知
栽培本位果樹園藝	小田 鬼八	・三〇	一〇	新 堂	愛知
柿栽培講習録	小田 鬼八	・三〇	一〇	新 堂	愛知
果樹栽培講習録	恩田 鐵彌	・三〇	一〇	新 堂	愛知
秋田縣果樹栽培指針	恩田 鐵彌	・三〇	一〇	新 堂	愛知
副業指導講座果樹蔬菜園藝	恩田 鐵彌	・三〇	一〇	新 堂	愛知
實用蔬菜園藝全書	橋本 章司	・三〇	一〇	新 堂	愛知
蔬菜果樹促成栽培法	山本豊次郎	・三〇	一〇	新 堂	愛知
理論と實際・マスクメロン栽培法	五十嵐梧樓	・三〇	一〇	新 堂	愛知
園藝叢書と蕃茄の栽培法	高木 輝治	・三〇	一〇	新 堂	愛知
百合の生産と販路	坂田傳次郎	・三〇	一〇	新 堂	愛知
メロン年中栽培法	秋葉 子三	・三〇	一〇	新 堂	愛知
實驗リンゴの研究	鳥 善 鄰	・三〇	一〇	新 堂	愛知











書名	著譯者	定價	頁形體	發行所	所住
多産鶏の鑑別	増井清	・七〇	二〇〇	鶏の研究社	麹町
學理と實地・初生雛雌雄鑑別秘法	高橋廣治	・五〇	六〇	養鶏の日本社	名古屋
副業養鶏の實際	若杉由一	・二〇	五〇	富民協會	大阪
中山式養鶏法の秘訣	中山初恵	・八〇	一七〇	中山式養鶏法全國普及本部	名古屋
にはとり		〇	二	花岡養鶏組合	山口
花岡の養鶏		〇	一四	花岡養鶏組合	山口
<b>養兔・養豚</b>					
體験に依る副業養兔の菜	西尾壽幸	・三〇	八〇	因幡優良兔統協會	鳥取
養兔講義録	中島習	・五〇	六〇	蓬萊養兔協會	本郷
養兔の手引	松崎薫夫	・三〇	二〇	開明社	鳥取
養兔の品種標準	芝田清吾	・八〇	一三〇	開明社	鳥取
養兔と養豚(富民叢書二六)	大山彦二	・二〇	四〇	富民協會	大阪
新しい兔の飼ひ方	久本彌一	・一八〇	二八〇	文堂	麹町
高級採毛種ロイヤルアンゴラ兔	福原就將	・三〇	三〇	誠堂	京橋
兔の知識	山中長七	・三〇	三〇	誠堂	京橋
將來ある養兔業		〇	〇	三國高級種兔研究所	堺
最新副業レッキス兔とは何か		一〇〇	一〇〇	豊海園養兔場	東京
副業の王・アンゴラ兔の飼育	阪口四郎	一〇〇	一〇〇	アンゴラの世界社	同
有利な副業アンゴラ兔の飼ひ方	馬俊雄	一〇〇	一〇〇	泰文館	神田
富國アンゴラ兔の研究		非	〇	敷島翠香園	大阪
アンゴラ兔飼育全書	湯川吉次	二〇〇	二〇〇	昭和アンゴラ兔飼育所	名古屋
産業より見たる純英		〇	〇	昭和アンゴラ兔飼育所	名古屋
養兔全集	芝田清吾	三〇〇	四〇〇	市川種兔研究所	千葉
兔の蕃殖	深澤正策	・七〇	一六〇	養鶏の日本社	名古屋
實用養兔の新研究	山本鶴陵	・三〇	〇	香川種兔場	高松
レッキス兔誰にも儲ける驚異的新興産業	山崎光美	・八〇	一五〇	博文館	日本
アンゴラ毛糸兔實驗飼育法		〇	〇		
毛用毛皮用兔の飼ひ方		〇	〇		

書名	著譯者	定價	頁形體	發行所	所住
副業養豚の飼ひ方	永田厚平	・一〇〇	一七〇	銀座書房	京橋
副業養豚十講	芝田清吾	・一〇〇	二六〇	文堂	神田
有利な副業養豚	飯田吉英	・二〇	四〇	富民協會	大阪
<b>養蜂・飼羊</b>					
蜂蜜の研究	青柳浩次郎	・二五〇	二五〇	日本養蜂協會	岐阜
最新研究養蜂の眞髓	野々垣淳一	・一〇〇	三六〇	養蜂界社	愛知
實際養蜂十二ヶ月	野々垣淳一	・一〇〇	二五〇	養蜂界社	愛知
實際養蜂・蜂蜜多收法	馬淵亮衛	・二〇〇	三九〇	文堂	麹町
利益の多い養蜂の飼ひ方	野々垣孝一	・一八〇	二六〇	養蜂界社	愛知
實際養蜂經營法	野々垣孝一	・一八〇	二六〇	養蜂界社	愛知
蜜蜂の飼ひ方	松原喜八	・一〇〇	二六〇	大日本養蜂場	岐阜
蜜蜂と蜂蜜	青柳浩次郎	・一〇〇	八〇	和園	東京
革新増収連合養蜂法	福廣喜代三	・一五〇	一三〇	福原養蜂研究所	三重
經驗に基づける鼯鼠飼育法	谷中廣美	・六〇	八〇	板倉良吉	東京
いたちの飼ひ方		〇	〇		
たやすく出来る鼯鼠飼育と蕃殖法		〇	〇		
最新のちんく飼育蕃殖全書		・二五〇	二二〇	千葉種畜場	千葉
JOHK講演集・綿羊講義		・一五〇	一〇〇	日本放送協會	仙臺
綿羊と羊肉料理		・三〇	五〇	東北支部	仙臺
綿羊と其飼ひ方	山田喜平	・三〇	六〇	子安農園出版部	横濱
實驗山羊飼育法	中村光義	・五〇	二六〇	日の丸堂	神田
<b>飼鳥・雑</b>					
飼料表		〇	〇		
栃木縣家畜統計(昭和六年)		〇	〇		
利用水禽飼養法	衣川義雄	・三〇	三〇	養賢堂	麹町
十七年研究實驗養狸法	窪田紫山	・三〇	三〇	深井農園	埼玉
實驗とちゆ鳥全書		〇	〇		
鳥の話		〇	〇		
鯛の飼ひ方秘法	昭幸克峨	・五〇	六〇	丸山舎書店	下谷
最新實驗養鶉の話	大森仁太郎	・五〇	九〇	代々木鶉の家	東京
多産鶉の飼ひ方		〇	〇		
實用鶉飼養案内	江内春朝	・六〇	三七〇	多産鶉飼養獎勵會	東京
		〇	〇		



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
卵卵器の使用法並鶏卵孵化に就て	柴田 仲吉	二〇〇	九	代々木鶴の家出版部	東京

### 〔四〕 漁業・水産

露領漁業關係統計	加藤 強	一〇〇〇	△二五	農林省水産局	麹町
機船底曳網漁業取締規則	樺太と漁業	〇	〇	樺太定置漁業水産組合	樺太
帝國水産講義(一)	帝國水産學會	〇	〇	帝國水産學會	赤坂
本邦の水産業及水産政策の現況	櫻庭繁太郎	〇	〇	函館漁業新聞社	函館
北洋漁業大觀(上卷)	櫻庭繁太郎	一五〇	〇	函館漁業新聞社	函館
北洋漁業大觀(下卷)	櫻庭繁太郎	一五〇	〇	函館漁業新聞社	函館
漁村産業組合經營事例	速水 信氏	二〇〇	〇	産業組合中央會	牛込
トロール艦記	速水 信氏	〇	〇	共同漁業協心會	戸畑
湖沼の水産	川端重五郎	一五〇	〇	水産	社 麹町
水産常識	會田 泰	一五〇	〇	三六富山房	神田

### (丁) 商業

#### (ア) 商業研究・經營・事務

日本農業史	諏訪間快亮	八〇〇	〇	三六白林社	本郷
冷凍冷蔵の話	宮田彌治郎	一〇〇〇	〇	農業と水産社	芝
支那の淡水魚	雨宮 育作	五〇〇	〇	東亞研究會	東京
水産試驗場報告(第一卷第一册)	伊藤 孝	二〇〇〇	〇	大日本水産會	赤坂
水産試驗成績總覽	村山 敏三	三三〇〇	〇	大日本水産會	赤坂
魚糧	伊藤 孝	二〇〇〇	〇	大日本水産會	赤坂
水産試驗場(漁撈用機械)	村山 敏三	三三〇〇	〇	大日本水産會	赤坂
帝國水産讀本上卷	中澤 毅一	一八〇〇	〇	駿河灣水産生物研究所	静岡
海洋調査要報(七)	奥田 讓	四〇〇〇	〇	興文社	日本
日本農學叢書水産化學	奥田 讓	四〇〇〇	〇	興文社	日本

最新商業通論	東田 藤吉	一五〇	〇	三西	大阪屋號書店	日本
Reasings in Economics and Commerce	早稲田商學同政會	三〇〇	〇	三三	敬文堂	牛込
商業原理講話	大泉 行雄	一三〇	〇	三六	同文館	神田
商業全集三九(商業概論)	福田敬太郎	一五〇	〇	二六	千倉書房	京橋
商業概論	上坂 西三	三三〇	〇	二二	泰文社	牛込
商業學の常識	内池 廉吉	一〇〇	〇	二三	千倉書房	京橋
商業組織の特殊研究	谷口 吉彦	五五〇	〇	八四	日本評論社	麹町
世界商業秘帖	加藤 三郎	一六〇	〇	三四	千倉書房	京橋
石川博士商業解説(上下卷前編)二册	非	〇	〇	〇	金港堂	神田
研究論文(第一輯)	波多野 堯	八〇〇	〇	二七	横濱商業專門學校	神奈
名古屋高等商業學校創立十週年紀念論文集	〇	〇	〇	〇	同	名古屋
明治大學創立五十週年紀念論文集(商業編)	大西種次郎	三三〇	〇	四八	明大學會	神田
經營學參考文獻抄	平井泰太郎	二〇〇	〇	二四	ぐろりあ・そ	神戸
經營學方法論	馬場 敬治	三三〇	〇	四八	日本評論社	麹町
施設經營の實際	〇	〇	〇	〇	中ノ町商業實修學校	名古屋
經營の原理	宮田喜代藏	二五〇	〇	四三	春陽堂	日本
企業の理論	稻森 佳夫	二〇〇	〇	三六	南北書院	日本
各種企業標準化月報	〇	〇	〇	〇	田中寅次郎	神戸
改訂增補事業統制論	上野 陽一	一八〇	〇	三三	同文館	神田
商學全集一七(事務管理總論)	金子利八郎	一五〇	〇	三七	千倉書房	京橋
最新商業の實務及常識	岡田 市治	三五〇	〇	六九	二松堂	神田
能率叢書(事務能率増進法)	上野 陽一	一三〇	〇	二六	同文館	神田
庶務知識	土谷 晋一	一五〇	〇	二四	中央經濟評論社	大阪
職長教育(一)(生産原價と職長)	〇	〇	〇	〇	マナーメント社	四谷
郵便貯金業務狀況	谷岡 義賢	五三〇	〇	六	貯金局	京橋
商用文體系(理論實際)	藤井宗太郎	七〇〇	〇	〇	博文館	日本
Business Efficiency Letters(卷1.1)	佐々木道雄	一五〇	〇	三四	千倉書房	京橋
商學全集三二(商業數學)	小平 吉男	二〇〇	〇	一七	岩波書店	神田
計算法及計算器械組織完全なる帳簿を供へよ	三木左四郎	非	〇	〇	實業帳簿改善會	淺草
凹凸圓形	〇	〇	〇	〇	元佐藤幸七	福島



(イ) 中小業者問題・事業・取引・市場・雑

書名	著者	定價	頁數	發行所	所住
中小商工業者金融難の解決と資本金運用法	須田直一	△	一七	山堂	神田
能率叢書(中小商工業者の金融策)	上野陽一	○	二八	文館	同
中小商工業者金融機關の研究	岡崎公宏	○	一四	天人社	同
農工商の第一線に立つ中小業者の叫び	大道弘雄	△	二九	大阪朝日新聞社	大阪
中山商工業の更生	龜谷精一	○	五	同	同
現代商人の活路	吉田專治	○	一七	名教社	牛込
商人の心得置くべき法律智識	吉田專治	○	一七	名教社	牛込
同時同業模倣實踐並用内國商業實踐	顯彰東京府商工從業者(卷一)	○	一五	忠勇顯彰會	麹町
商取引組織及系統に關する調査(清酒)	關する調査(清酒)	○	五	商工省商務局	麹町
東京に於ける薬工品取引状況調査	酒井龍男	○	七	文雅堂	同
棉花及棉花市場	大下禎五郎	○	七	文雅堂	同
京阪神市場人物誌	瀨尾竹雄	○	四七	中央市場新聞社	大阪

(ウ) 商品學・倉庫論・商標・各企業

書名	著者	定價	頁數	發行所	所住
合理的魚市場改革理由書	山田貞雄	○	四	山本輔	福岡
中央卸賣市場とはどんなものか	飯岡清雄	○	七	斯文堂	佐世
中央卸賣市場制度の疑義	緒方清	○	七	東京府市青果市場聯合會	芝
賣買組織論(下卷)	長谷川安兵衛	○	七	善	日本
標準原價の研究	市原奈良男	○	一〇	森山書店	神田
昭和四・五年卸賣物價統計表	市原奈良男	○	一〇	東京統計協會	京橋
飲食物營業者の心得と其手續	市原奈良男	○	一〇	醍醐書店	下谷
昭和六年秋季織物仕入便覽	市原奈良男	○	一〇	日本紡織通信社	日本
東京旅館組合沿革史	市原奈良男	○	一〇	東京旅館組合	京橋
商學全集三七(商品學)	坂口武之助	○	三	千倉書房	京橋
最近高等商品學	同	○	三	三省堂	神田
商品學の常識	佐藤弘	○	四	千倉書房	京橋

書名	著者	定價	頁數	發行所	所住
趣味の商品學(茶・コーヒー・ココア)	古屋晃	○	二四	日本商品研究所	本郷
商品自叙傳	大阪朝日新聞社經濟部	○	二	一元社	同
倉庫原論(後編)	前馬治一	○	六	嚴松堂	神田
商學全集二一(倉庫論)	内池廉吉	○	三	千倉書房	京橋
倉庫寄託論	中島時雄	○	一	法政書房	大阪
倉庫業の經營經濟學	向井梅次	○	三	寶文館	日本
文字商標全集(一一・一二・三卷)全六册	野口時三	○	六	帝國特許書院	京橋
同(第六卷)	特許局	○	六	帝國特許書院	京橋
特許・實用新案・意匠商標登錄出願心得	東洋諸國現行商標條例集(上卷)	○	七	神戸市役所商工課	神戸
商標の效用	細木誠	○	二	田中特許事務所	靜岡
商標類似商品例集	特許局	○	二	帝日通信社	京橋
特許局第十四次統計年報(昭和五年)	○	△	一	特許局	京橋
大東京構成の人及其事業	新田宗盛	△	八	帝國時事通信社	麹町

(エ) 各地商工一覽

書名	著者	定價	頁數	發行所	所住
共榮事業の説明	江藤哲二	○	一	帝國風會	牛込
昭和五年瓦斯事業要覽	同	○	一	帝國瓦斯協會	麹町
大都市公企業比較調査(電氣軌道事業)	同	△	二	大都會調查統計協議會	同
同(電氣供給事業)	同	△	二	同	同
同(乘合自動車事業)	同	△	二	同	同
熊本縣實業界	○	○	一	熊本業界社	熊本
郡山市商工業繁榮策	○	○	一	郡山商工會議所	郡山
佐世保市の經濟的發展	○	○	一	通俗經濟講座	佐世
小樽商工會議所統計年報(昭和五年)	○	○	一	小樽商工會議所	小樽
大横濱商工錄	○	○	一	横濱名鑑社	横濱
宮城縣の發明	○	○	一	宮城縣商品陳列所	仙臺
大分市に於ける營業の種類及分布	○	○	一	大分高等商業學校商事調査部	大分
草津と商工業案内	○	○	一	草津町實業會	草津
神奈川縣商工時報(二〇號)	○	○	一	神奈川商工課	神奈
廣島商工業要覽(昭和六年)	○	○	一	廣島商工會議所	廣島



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
青森商工業案内		〇二七	二七	青森商工會議所	青森
田邊商工業案内		〇		武生實業會	和歌
武生の實業		〇		武生實業會	和歌
數學から見た小樽		〇		小樽商工會議所	小樽
小川大觀		〇		比企郡小川町	埼玉
敦賀商工會議所統計年報(昭和五年)		〇		敦賀商工會議所	福井
昭和三年大日本外國貿易年報(下篇)				國際貿易政策思想史	
外國貿易實踐	手塚 壽郎	〇三五	三五	森山書店	神田
英文「外國貿易」	石井 靜人	〇二〇	二〇	丁酉出版社	同
上海を見る	前田定之助	〇二〇	二〇	文社	牛込
Orizental Self-Cheking Three Letter Code	木村幸次郎	〇		山口清雄	神戶

(才)貿易 内外貿易

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
昭和五年日本外國貿易年報(上篇)		△三九	大	藏省	麹町
産業貿易	佐藤 弘一	〇二〇〇	二〇〇	雄風館	神田
民國十八年支那貿易年報		〇二〇〇	二〇〇	大阪市役所	大阪
臺灣貿易年報(昭和四年)		△八〇	八〇	臺灣總督府稅關	臺灣
昭和三年大日本外國貿易年報(下卷)		〇二〇〇	二〇〇	大阪市役所	大阪
民國十八年支那貿易年報		〇二〇〇	二〇〇	大阪市役所	大阪
昭和四年日本外國貿易年報(上篇)		△三六	三六	內閣印刷局	麹町
關稅戰上の日本(英米の卷)				關稅經濟叢書英領印度關稅定率表	
中南米諸國加奈陀及其他の輸入關稅手續				袖珍英文輸入稅表	
贊澤品等の關稅に就て				鐵及金屬の關稅に就て	
土耳其關稅定率表					
各種關稅	新田 直藏	〇二〇〇	二〇〇	大同書院	神田
		〇二〇〇	二〇〇	大阪市役所	大阪
		〇二〇〇	二〇〇	商工省貿易局	麹町
		〇二〇〇	二〇〇	ヘラルド社	麹町
		〇二〇〇	二〇〇	園田新吾	京都
		〇二〇〇	二〇〇	大阪市役所	大阪

各商品輸出入

重要商品生産及輸出入統計	坂口武之助	定價	頁數	發行所	所住
表那砂糖輸入高國別		〇三〇	三〇	省	神田
糖業聯合會		〇三〇	三〇	東亞經濟調查局	同
糖業の生産と輸出事情		〇三〇	三〇	神戸市役所商工課	神戸
花菱及野草海外販路視察報告書		〇三〇	三〇	花菱検査所	同
和五年		〇三〇	三〇	海外鎮次郎	大阪
内外市場に於ける本邦輸出莫大小製品の取引状況		〇三〇	三〇	商工省貿易局	大阪

(カ)百貨店・小賣店・露店經營

チエイン・ストア	大江 新吉	定價	頁數	發行所	所住
經營法		〇三〇	三〇	陽堂	日本
虛榮の殿堂・百貨店物語	龍池 令宜	〇二八	二八	國際商工聯盟會	牛込
百貨店と連鎖店	北田内藏司	〇四三	四三	誠文堂	神田
松坂屋・成人講座講演集(昭和六年度)		〇二六	二六	松坂屋講演部	名古屋
小賣業とチエイン・ストア	矢野 剛	〇六〇	六〇	爪商店	神田
秘訣は何所にあるか(小賣商店經營實話)				栗屋 義純	同
百貨店對抗新經營法				前波 伸子	同
百貨店對抗策・小賣店の新戦術				大江 新吉	同
小賣店の救助策				大阪の小賣店調査	同
十錢均一店と其仕入研究				稲田喜與志	同
藥店の新經營				立川 政雄	同
カフェー酒場喫茶店經營の秘訣				十代田三郎	同
商店の平面計畫				上野 陽一	同
能率叢書合理的小賣經營法				報知新聞	同
小資本開業案内				大原富治郎	同
現代店員讀本				力行 道人	同
全國露店の言葉と符號				佐藤 一羊	同
露店營業の手引				横井 弘三	同
露店研究					同











書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
商業簿記補習問題集	中村 義夫	・五〇	〇	金山堂	門司
現代銀行簿記	柏木春太郎	一・二五	〇	開成館	小石
銀行簿記	長谷川 安兵衛	一・三〇	〇	富山房	同
近代銀行簿記	長谷川 安兵衛	一・三〇	〇	富山房	同
會計簿記稅務・綜合	大阪高等主計學校	〇	〇	大阪高等主計學校	大阪
會計學講座(二)	字野 清隆	一・二〇	〇	大倉書店	神田
工業簿記提要	鹿野清次郎	一・七〇	〇	大倉書店	日本
工業簿記教材	岩崎 彦雄	〇	〇	神田簿記學校	神田
官廳簿記教材	同	〇	〇	同	同
單復貸借收支簿記會計法	下野直太郎	・八〇	〇	森山書店	同
簿記・例題と記帳	松野 喜内	・五〇	〇	丸善三田出張所	芝
簿記を知らずにつけられる商店帳簿の解説	眞一	一・五〇	〇	天勝堂帳簿製作所	京橋
會計學理論と實際	青木倫太郎	四・五〇	〇	文館	日本
會計學原論	原島 茂	四・二〇	〇	大觀堂	東京
會計學	高橋 明	五・七〇	〇	大觀堂	東京
會計學通論	西垣 富治	一・五〇	〇	森山書店	神田
會計監査研究	野本梯之助	・八〇	〇	同	同
會計監査(商學全集三〇)	三浦 金藏	一・五〇	〇	千倉書房	京橋
理論會計研究	太田 哲三	・八〇	〇	森山書店	神田
會計學の常識	吉田 良三	一・〇〇	〇	千倉書房	京橋
會計學教科書	太田 哲三	一・五〇	〇	高陽書院	神田
標準工業會計圖解	土岐 政藏	一・二〇	〇	同	同
工業會計の常識	村瀬 玄一	一・〇〇	〇	千倉書房	京橋
商工會計検査綱要	丸山嘉一郎	・三〇	〇	東京會計事務所	日本
稅務會計	片岡 政一	一・六〇	〇	森山書店	神田
國際會計會議	陶山誠太郎	・三〇	〇	大倉書店	同
貸借對照表學講話	太田 哲三	一・〇〇	〇	同	同
貸借對照表科目解説	橋本 良平	一・〇〇	〇	同	同
標準貸借對照表及財產目錄の作り方	同	一・〇〇	〇	同	同
S式集金法	同	・五〇	〇	同	同
高利息貸金利子計算明細表	同	非	〇	同	同

(イ)會計學・各種會計

第十一類 工業・工學・交通

遞信

(甲) 工業・工學

(一) 工業・工場

(ア) 工業概論・各國工業・工業界

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
工業概論	秋保 安治	一・五〇	〇	風館	神田
工業概論	西田博太郎	一・三〇	〇	丁酉出版社	同
現代公民講座(工業概論)	秋保 安治	・八〇	〇	風館	同
高等教育最新工業大意	工業常識普及會	一・八〇	〇	本書店	京都
普通教育最新工業大意	同	一・三〇	〇	同	同
最新工業電氣化學(第二卷)	向山 幹夫	三・〇〇	〇	賢堂	對町
最新工業パンフレット	ト高周波誘導爐	・五〇	△	最新工學普及會	赤坂
同 傳動軸ト軸承	同	・五〇	△	同	同
同 エゾエレキの工學的應用	同	・五〇	△	同	同
發明家の生るべき唯一の指南	工業所有權實施法	一・〇〇	〇	同	同
工業災害豫防	及衛生の心得	・三〇	〇	同	同
實地工作法見習から機械師になるまで	英語對照工業術語	一・八〇	〇	同	同
工業寶典(昭和七年)	吉原 鐵夫	一・〇〇	〇	同	同
世界に誇るドイツ化學工業	塚本 義隆	・三〇	〇	同	同
獨逸輸出工業論	生島廣治郎	二・〇〇	〇	同	同
日本の化學工業(四)	同	・五〇	〇	同	同
ブラジルの工業	同	・三〇	〇	同	同
支那工業綜覽	岡野 一朗	・六〇	〇	同	同
明治工業史(提要索引)	立川 徳治	・五〇	〇	同	同
最新工學普及會	同	・五〇	〇	同	同
同 東亞同文會	同	・五〇	〇	同	同
同 日本工學會	同	・五〇	〇	同	同
同 其發行所	同	・五〇	〇	同	同

(工業・工學・交通・遞信) 工業・工場



書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所	所住
明治工業史提要	田邊朝郎	△	二七	田邊朝郎	京都
昭和四年萬國工業會議(第一卷)	日本工業學會	△	二九	日本工業學會	京都
萬國工業會議(第二卷)	日本工業學會	△	二九	日本工業學會	京都
萬國工業會議(第三卷)	日本工業學會	△	二九	日本工業學會	京都
萬國工業會議(第四卷)	日本工業學會	△	二九	日本工業學會	京都
萬國工業會議(第五卷)	日本工業學會	△	二九	日本工業學會	京都
萬國工業會議(第六卷)	日本工業學會	△	二九	日本工業學會	京都
英文昭和四年萬國工業會議論文集	同	△	二九	同	同
改訂三版各國人絹界最近の情勢	帝國人造絹絲株式會社	△	二九	帝國人造絹絲株式會社	大阪
本邦鉛版工業界五十年史	東京鉛版工業會	△	二九	東京鉛版工業會	大阪
創業五十年史	小野田セメント製造株式會社	△	二九	小野田セメント製造株式會社	山口
日本曹達工業史	曹達晒粉同業會	△	二九	曹達晒粉同業會	神田
旋盤工必携	遠藤可幸	△	二九	遠藤可幸	神田
旋盤換齒車割出表	中辻正信	△	二九	中辻正信	神田
硝子坩堝合理的使用法	大日本窯業協會	△	二九	大日本窯業協會	日本
<b>(イ) 金木工業・化學工業</b>					
鋼鐵板の話	宮本武之輔	△	二七	宮本武之輔	神田
高級鑄鐵	岡島奈良藏	△	二七	岡島奈良藏	大阪
時計工業の話	夏見寛治	△	二七	夏見寛治	大阪
アルミニウム	同	△	二七	同	同
其合金の加工	同	△	二七	同	同
金庫製造の話	田中	△	二七	田中	神田
建材工業の話(アスファルト加工品)	同	△	二七	同	同
鐵鋼及機械工業	同	△	二七	同	同
製紙工業の話	同	△	二七	同	同
大阪の刷子工業	同	△	二七	同	同
珠算の沿革(播州算盤製造沿革現勢)	同	△	二七	同	同
萬有科學大系續篇一(化學工業)	仲摩照久	△	二七	仲摩照久	神田
最新化學工業概説	佐久間哲三郎	△	二七	佐久間哲三郎	神田
第三回化學工業博覽會報告	同	△	二七	同	同
第三回化學工業博覽會要覽	同	△	二七	同	同
第三回化學工業博覽會誌	同	△	二七	同	同
珪酸鹽工業	永井彰一郎	△	二七	永井彰一郎	神田
實用化學工業叢書	吉村萬治	△	二七	吉村萬治	神田
燃料の知識	波田強一	△	二七	波田強一	神田
實用化學工業叢書	同	△	二七	同	同
工業教育講座	同	△	二七	同	同
靴墨製造工業の話	同	△	二七	同	同
簡易罐詰製造法	同	△	二七	同	同
硝子金文字着法	同	△	二七	同	同
人造絹絲の染色及加工法	宮岡宇一郎	△	二七	宮岡宇一郎	神田
人絹とセルロイド	山賀益三	△	二七	山賀益三	神田
乳製品工業の話	大島正滿	△	二七	大島正滿	神田
冷蔵と冷凍	星野佐紀	△	二七	星野佐紀	神田
製菓工業の話	同	△	二七	同	同
アフリカヨーロッパの罐詰食料品を語る	同	△	二七	同	同
<b>(ウ) 紡織工業・紡織便覽</b>					
日本の紡織工業	エツチ・シ・ヒ	△	二七	エツチ・シ・ヒ	神奈
露西亞の棉業に就て	ユギンス	△	二七	ユギンス	大阪
大阪の莫大小工業	同	△	二七	同	同

書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所	所住
石鹼工業の話	吉崎義郎	△	二九	吉崎義郎	神田
日本歐米石鹼製造法實踐(上卷)	中野徹堂	△	二九	中野徹堂	神田
棒石鹼及化粧品製造教授書	中野徹堂	△	二九	中野徹堂	神田
石鹼製造化學	中野徹堂	△	二九	中野徹堂	神田
近代式優良化粧品簡易製造法ABC號	吉村龜造	△	二九	吉村龜造	神田
技師の書いた實地指導最新化粧品製造法	堀口義夫	△	二九	堀口義夫	神田
化粧品製造(第一號)講義錄(第二號)	堀口義夫	△	二九	堀口義夫	神田
粉末石鹼製造教授書	中野徹堂	△	二九	中野徹堂	神田
粉末石鹼製造法	鈴木靜雄	△	二九	鈴木靜雄	神田
實用化學工業叢書	堀内利器	△	二九	堀内利器	神田
香料の知識	同	△	二九	同	同
新式塗裝工業の栞	同	△	二九	同	同
染業の友	沼正治	△	二九	沼正治	神田
硝化綿塗料(ラッカー)	田中芳雄	△	二九	田中芳雄	神田
實用化學工業叢書	伊木貞雄	△	二九	伊木貞雄	神田
塗料工業	永井雄二	△	二九	永井雄二	神田
セメントの理論と施行法	成田公平	△	二九	成田公平	神田
石灰窒素製造法	同	△	二九	同	同
重油燃燒法百問答	同	△	二九	同	同
<b>(イ) 工業・工學・交通・通信</b>					
工業・工場	同	△	二九	同	同



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
紡績工業の話	星野正三郎	・三〇〇	三〇	産業經濟調査所	芝
化學純絹絲の工業的完成	三浦乾太郎	・四〇〇	三六	上田蠶絲專門學校同窓會	上田
最新機械及紋織法	大島 亮治	・二〇〇	三五	紡績雜誌社	大阪
一紡績技師の西遊雜記	佐々木元一	・一〇〇	一〇	東洋織物論壇社	名古屋
The textile Pocket book (一九三三)	喜多 舒彦	・一〇〇	一〇	北陸機械鐵工新聞社	金澤
織物業者必携	野草莚に就て	・一〇〇	一〇	杉原善三郎會	倉敷
織物讀本	人絹織物の準備と製織	・一〇〇	一〇	新開社	大阪
綿絲紡績事情參考書	綿絲紡績事情參考書	・一〇〇	一〇	大日本紡績聯合會	同
綿絲紡績事情參考書	綿絲紡績事情參考書	・一〇〇	一〇	同	同
最新線絲法	國家産業の阻害・國民生活の脅威・紡績操短の影響	・三〇〇	三〇	山本國三郎	豊橋
京都織物仕入便覽	大井 一哲	〇	一六	日本社會問題研究所	麩町
有名織物	有名織物 オンパレード	〇	六〇	日本紡績通信社	日本
民藝叢書(四)丹波布	上村 六郎	・六〇〇	七〇	政 會	麩町
最近足利織物	木村 六助	・一〇〇	一〇	文 館	日本
兩毛織物標本解説	八王子織物業案内	・一〇〇	一七	日本織物通信社	東京
伊勢崎織物	伊勢崎織物 同業組合史	非	四一	日本毛織株式會社	神戸
紡績界の横顔	昭和七年度用	・七〇〇	一五〇	紡績雜誌社	大阪
電氣週間と電氣の心得	肥田玄次郎	×	三	電氣協會	麩町
電氣法規の話	電氣の概念	・七〇	七〇	電機學校	神戸
電氣の概念	基礎法則	・九〇	一〇	電氣工士養成所	大阪
ボールド式乾電池製作法	電氣讀本	・三〇	六	郡山書院	奈良

(エ)電氣事務・電氣工業

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
電氣協會工手養成所經營誌	非	〇	一七	電氣經濟時論社	大阪
電氣技術者資格檢定試験問題並解答	兒玉 嶺	・三〇〇	一〇	電機學校	神戸
電氣學	横尾 年正	・一〇〇	一〇	電氣事業經營研究社	京橋
實用化學工業叢書	小西 彦	・二〇〇	一〇	誠 文 堂	神戸
電池の知識	川口 誠	・一〇〇	一〇	オーム社	神戸
工業電氣	七里 義雄	・一〇〇	一〇	アスタント社	名古屋
絶縁電線の性質と工業的試験法	送電線路	・一五〇	一五	内外出版印刷株式會社	京都
英文電氣試驗所研究報告(一九五號)	内線規程	・一五〇	一五	株式會社	麩町
第二回電氣週間實施報告書	發電水力調査概況	△	五	電氣協會	麩町
電氣事業の經營とサービス改善	明日の電氣事業	△	五	電氣新報社	京橋
電氣事業經濟並に料金前途	第七回電氣事業要覽	△	五	電氣新報社	麩町
工場管理法概論	工場經營論	・三〇〇	一七	日本能率技術協會	神戸
工場經營論	工場經營と會計	・一五〇	一〇	千倉書房	京橋
工場原價計算法	労働者管理	・三〇〇	一〇	立 社	神戸
全國工場通覽	工場労働統計	・三〇〇	一〇	大同書院	同
工場労働統計	工場に就て	・三〇〇	一〇	大阪市社會部調査課	大阪
起て全國の同志	工場平和建設の爲に	△	三五	製鐵所勞務部	同
谷 恒夫	商 工 省	・三〇〇	一〇	工業新聞社	同
谷 恒夫	谷 恒夫	・三〇〇	一〇	光 社	大阪

(オ)工場經營・管理・其他



書名	著譯者	定價	頁數	形態	發行所	所住
工場食改善の理論と實際	矢野 兼三	非	一〇〇	〇	東京工場協會	町町
工場災害扶助論	小宮山俊亮	〇	四〇三	〇	省 堂	神田
工場危害豫防及衛生規則並同施行標準		〇	三	〇	岡山縣工場協	岡山
工場火災の防禦に就て		〇	四	〇	建設工業社	東京
汽罐と煤煙		〇	四	〇	京都府工場聯合會	京都
女子模範室長讀本		〇	四	〇	紡績工場新聞社	大阪
工場安全運動		〇	四	〇	工業新聞社	同
工場法令要覽		〇	三	〇	蒲 勝 佑	岐阜
神奈川縣工場取締規則		〇	三	〇	百賀建築事務所	横濱
健康保險法と工場法の相談		〇	五	〇	工業教育會	大阪
工場體 育		〇	三	〇	東京工場協會	町町
世界室素固定工場表		〇	四	〇	寮素協議會	同

  

書名	著譯者	定價	頁數	形態	發行所	所住
明解土木の常識	相澤 時正	三〇〇	四九	〇	大日本工業學會	小石
圖解メートル式土木工事設計標準	東京工學研 究會	一〇〇	二六	〇	鐵道圖書局	町町
連續桁及地上地下用ライメンの強度計算式並圖表	高橋 守一	一六〇	二二	〇	常磐書房	小石
土木技術者讀本詳解(第一卷)		三〇	五	〇	若林書店	神田
土木仕様書と歩掛(上卷)	木下武之助	四〇〇	六二	〇	シビル社	同
糸張式曲線整齊法	伏島信九郎	一五〇	六	〇	同	同
ネヂキリの極意	吉原 鐵夫	一三〇	一五	〇	知 進 社	同
實驗觀測計算法	長澤 武雄	二五〇	二九	〇	丸 善 社	日本
測量技術の實際	田村眞太郎	二二〇	四二	〇	大地書院	東京
理論實際測量師必携	森 慶三郎	三三〇	五五	〇	養 賢 堂	町町
工匠墨曲尺		二七〇	五	〇	江上工業所	名古屋
初心手引雛形		一三〇	一六	〇	淀屋書店	大阪
土木英語の研究(第一卷)	工業英語研 究會	一五〇	一九	〇	電氣工士養成所	同
線繩及金屬管工事方法		一八〇	二四	〇	大倉書店	日本
最新工事請負實務	畑中 健三	一八〇	二四	〇	大倉書店	日本
昭和四年度直轄工事直轄工事年報		〇	四	〇	内務省土木局	町町

(二) 土木

(ア) 一般土木・建築

書名	著譯者	定價	頁數	形態	發行所	所住
昭和四年度直轄工事年報同附圖		〇	七	〇	内務省土木局	町町
官廳入札契約心得書		〇	七	〇	土木評論社	東京
建築金融に就て	栗屋 良馬	〇	三	〇	大阪市社會部 調査課	大阪
製氷工場簡易設計法	他 氏	〇	三	〇	日本冷凍協會	京橋
建築工事仕様及見積歐米に於ける	溝口 松雄	〇	二五	〇	中央工學會	小石
建築事業瞥見		〇	四	〇	大倉土木株式會社	京橋

  

書名	著譯者	定價	頁數	形態	發行所	所住
道路橋の設計(續編)	木下武之助	二〇〇	一五	〇	淀屋書店	大阪
復興局橋梁設計計算書集(第一・二輯)	中村達太郎	一〇〇	三	〇	丸善株式會社	日本
開渠と管渠の圖計算	河村 協	三〇〇	一五	〇	淀屋書店	大阪
改訂版道路橋の設計		〇	二	〇	倉富強五郎	福岡
大石長野堰渠誌		〇	二	〇	淀屋書店	大阪
鋼 鉄 拱 橋	武原 秀雄	三〇〇	二九	〇	淀屋書店	大阪
メートル式鐵道工事歩掛と單價内譯表	鐵道工學研 究會	一四〇	二四	〇	鐵道圖書局	町町

  

書名	著譯者	定價	頁數	形態	發行所	所住
上 水 道	木代 嘉樹	一五〇	一五	〇	英文精 社	神田
歐米の水道を見て(水道研究資料十)	平野井雷治	一三〇	一八	〇	水道研究會	町町
工事必携(水道研究資料十)		〇	三	〇	水道研究會	町町
第七回治水事業に關する統計書	水谷 鏘	〇	五	〇	内務省土木局	町町
土木研究資料(一)		〇	六	〇	其 編 纂 會	東京
尾張治水史(前編)		〇	四	〇	江戶川上水道 町村組合	同
江戶川上水道概要	菊池 嘉美	三〇〇	二八	〇	鐵道圖書局	町町
灌漑・排水・干拓・溜池水路埋立設計施工	永沼 綱雄	〇	三	〇	大倉土木株式會社	京橋
道 路 鋪 裝		〇	三	〇	大倉土木株式會社	京橋
關西道路研究會々報		〇	三	〇	大倉土木株式會社	京橋
セメントコンクリート道路(後篇)		〇	四	〇	セメント界 報發行所	大阪
實用石油及アスファルト類試驗法(續篇)	水田 政吉	〇	三	〇	石油時報社	麻布
瀝青撒布處理路面標準示方書		〇	一	〇	道路研究會	東京
混凝土講習會講演集(第一集)		〇	四	〇	橋川源三郎	大阪
メートル法舊法兩兼用鐵筋コンクリート計算資料	瓜生 康一	〇	八	〇	橋川源三郎	大阪
コンクリートに關する研究(業務研究資料十九ノ二)		〇	七	〇	鐵道大臣官房 研究所	町町



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
ノモグラムに依る鐵筋コンクリートの計算	柴田直光	二五〇	三〇	橋梁研究會	東京
粘土質配合の合理化	近藤泰夫	二〇〇	二〇	澁屋書店	大阪
盛土の固結法	波邊貫	一〇〇	一〇	鐵道技術社	芝

〔三〕 工學・機械學

(ア) 測量學・土木工學

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
高等土木工學 (三) 測量學	關信雄	四七〇	常磐書房	小石	
測量法講義	森田虎起	三六〇	澁屋書店	大阪	
測量學講座(第一卷)	君島八郎	二〇〇	東京測量術研究所	東京	
君島大測量學(下卷)	君島八郎	三〇〇	丸善株式會社	日本	
諸戶測量學	諸戶北郎	六二〇	成美堂	日本	
土木建築構造力學 (下卷)	藤田信達	三〇〇	工業雜誌社	京橋	

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
土木工學便覽(下卷)	長崎敏吾	四二〇	二五	大倉書店	日本
土木叢書	野坂孝忠	一〇〇	一〇	鐵道技術社	芝
土壤の剪斷抵抗の研究	米田正文	三〇〇	二九	岩波書店	神田
土と杭の工學	原口忠次郎	三〇〇	二九	岩波書店	神田
量水器工學	横山文司	三六〇	三〇	水道社	東京
最新應用	小川敬次郎	六〇〇	三三	正興館	神田
混泥土及鐵筋混泥土	末松榮一	一五〇	二九	日本文化協會	四谷
河川工學	佐藤廉平	三〇〇	二六	澁屋書店	大阪
改訂版橋梁工學	宮原哲三	二〇〇	二〇	電氣協會中國支部	廣島
電氣工學入門	梅田雅太郎	非	〇	大阪鐵道局教習所同窓會	神戶
電氣工學(獨習の參考教材)	梅田雅太郎	非	〇	大阪鐵道局教習所同窓會	神戶

(イ) 電氣工學一般

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
實用電氣工學通論	伊藤義雄	一四〇	一〇	オーム社	神田
電氣工學	佐藤誠	一三〇	一〇	充厚生閣	神田
重要公式と其解説	横山辰次郎	一四〇	一〇	澁屋書店	大阪
實用計算を主として説明せる發電水力工學	山方岩熊	三八〇	四三	オーム社	神田
實用炭礦電氣工學	小澤省吾	〇	〇	厚生閣	神田
電氣工學實驗	ワインバツハ	〇	〇	厚生閣	神田
電話傳送學	早田保實	一五〇	一〇	コロナ社	小石
無線工學の理論と實際(第二卷)	溝上銜	〇	〇	同	同
無線工學の理論と實際(第三卷)	水橋東作	二九〇	四四	同	同
無線工學の理論と實際	溝上銜	〇	〇	同	同
電磁氣學要論	内藤卯三郎	五五〇	五五	培風館	神田
電力輸送及配電	北原眞琴	二八〇	二五	文花堂	大阪
電力系統の自動制御方式	千葉武夫	〇	〇	コロナ社	小石
電燈及電力中卷	木下彌輔	〇	〇	大阪鐵道局教習所同窓會	神戶
自動車電氣學提要	中原等	二〇〇	二七	自彊會	山口
美しき高電壓の現象	池田芳郎	二五〇	二〇	日本評論社	神戶
中外工業叢書	マクネット	三五〇	三五	中外工業新報社	大阪
改訂増補電氣磁氣學	山本勇	四〇〇	三三	電氣之友社	京橋
新編電氣磁氣測定(電機學校標準叢書十)	高津清	四〇〇	四三	電機學校	神田
電氣回路過度現象論	黒川兼三郎	四八〇	三三	工政會出版部	神田
弱電流實驗法	河野敏一	二五〇	二四	文花堂	大阪
屋内信號配線	河野敏一	二五〇	二四	文花堂	大阪
ネオンサインと點滅裝置	山内二郎	一五〇	一七	電氣工士養成所	同
電燈書光照明工學(前篇)(原論)	大沼滋夫	六〇〇	二六	勝利書院	本郷
電氣工學入門(電燈下照明)	青田榮太郎	一三〇	二九	東洋書局出版協會	京橋
電燈及照明之設計並施工	青田榮太郎	一三〇	二九	東洋書局出版協會	京橋
英文車電研究	青田榮太郎	一三〇	二九	東洋書局出版協會	京橋
電話傳送學(第二卷)	ワインバツハ	〇	〇	同	同
架構應力研究(二)	鷹部屋福平	五〇〇	三七	岩波書店	神田
實用色染學(續編)	中島武太郎	六五〇	六四	丸善日本	日本

(ウ) 工學・圖學・雜記



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
航空工學	三木 鐵夫	五・八〇	五七	太陽堂	神田
改訂ポケット機械工學	八田志津馬	一・八〇	三三	實用工學社	大阪
洗染クリーニング學	一〇〇〇			日本洗染工學會	東京
講義錄(第三號)	八田志津馬	一・三〇	一八	實用工學社	大阪
實用工學簡易表	清水 喜一	五・〇〇	四	最新工學普及會	赤坂
最新工學パンフレット	同	同	同	同	同
金屬材料の内力測定法	同	同	同	同	同
同工具材としての超硬質金屬	同	同	同	同	同
同商車設計の新研究	同	同	同	同	同
同特殊鑄鐵	同	同	同	同	同
同輕金屬工業	同	同	同	同	同
同ビエゾエレキの工學的應用	同	同	同	同	同
同極輕金屬及其合金	同	同	同	同	同
同高速度無氣噴射機	同	同	同	同	同
同關と其燃燒作用	同	同	同	同	同
同鋼の窒素硬化法	同	同	同	同	同
同銲接の新研究	同	同	同	同	同
同光電池と其應用	同	同	同	同	同
最新工學パンフレット	同	同	同	同	同
ト冷凍(冷凍貨車篇)	同	同	同	同	同
同冷凍食料品凍結篇	同	同	同	同	同
同高級デーセル機關	同	同	同	同	同
同建築照明の新研究	同	同	同	同	同
同銲接の新研究(一)	同	同	同	同	同
同鋼の窒素硬化法(二)	同	同	同	同	同
實驗式(工學)	同	同	同	同	同
單松遺風	同	同	同	同	同
九州帝大工學部紀要	同	同	同	同	同
東北帝國大學工學部(九ノ四)	同	同	同	同	同
高等圖學	同	同	同	同	同
機械製圖法講義(基本實習編)	同	同	同	同	同
工務者製圖設計計算便覽	同	同	同	同	同
高等立體平面圖學	同	同	同	同	同
工業學校用用器畫及基本製圖學	同	同	同	同	同
實驗測定法及實驗機械	同	同	同	同	同
高等土木工學(器具機械)	同	同	同	同	同
整板金工作用機械	同	同	同	同	同
淺川式木炭瓦斯發生機	同	同	同	同	同
電氣機器設計圖鑑	同	同	同	同	同
電機設計原論(卷第一)	同	同	同	同	同
鐵線鐵索電力式架空運搬裝置	同	同	同	同	同
電熱器	同	同	同	同	同
繼電器及繼電方式	同	同	同	同	同
光電管其性質用途及應用	同	同	同	同	同
熱電子管(電子原論增幅器)	同	同	同	同	同
光電管(第一卷)	同	同	同	同	同
水タービン	同	同	同	同	同
荒川電氣工學(直流機變壓器及蓄電池)	同	同	同	同	同

(エ)機械學・土木機械・電氣機

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住	
最近實施日本標準製圖用具の選擇並使用方法	山中 秀男	三・五〇	三九	大日本工業學會	小石	
人間と機械	北野 浩三	一・五〇	四四	モナス	小石	
機械設計	坪井 道三	六・八〇	四四	丸善株式會社	日本	
機械簡易表	竹村 勘意	一・五〇	二〇	工業雜誌社	京橋	
軌近化學叢書	友田 宜孝	三・八〇	三〇	共立社	神田	
化學機械學	山田幸五郎	二・三〇	一五	同	同	
光學機械論	淺川 權八	三・〇〇	一五	丸善株式會社	日本	
機械の素	淺川 權八	三・〇〇	一五	丸善株式會社	日本	
改訂增補齒車設計法及表	藤野 篤之	三・六〇	二七	丸善株式會社	日本	
ベヅルギヤの表	遠藤 可幸	六・〇〇	四	信友堂	神田	
阪本式自動織機取扱法	一〇〇〇			二五	紡織雜誌社	大阪
貨物積卸機利用の栗	七〇			一〇	鐵道時報局	神田
物揚運搬機械(上卷)	坂本 種芳	三・〇〇	二七	同	同	
測量機械	一〇〇〇			一六	測量舍	京橋
實驗測定法及實驗機械	大久保準三	四・〇〇	四五	岩波書店	神田	
高等土木工學(器具機械)	清水 直彦	一・三〇	一三	オーム社	神田	
整板金工作用機械	福田 勝一	一・三〇	一三	オーム社	神田	
淺川式木炭瓦斯發生機	稻生 有年	五・四〇	一五	丸善株式會社	日本	
電氣機器設計圖鑑	淺川 權八	二・八〇	四五	丸善株式會社	日本	
電機設計原論(卷第一)	關 謹爾	二・八〇	四五	丸善株式會社	日本	
鐵線鐵索電力式架空運搬裝置	山際 壽一	二・八〇	四五	丸善株式會社	日本	
電熱器	宮本 茂業	一・七〇	一七	コロナ社	小石	
繼電器及繼電方式	藤原 幹興	一・五〇	一五	丸善株式會社	大阪	
光電管其性質用途及應用	藤原 捷房	一・五〇	一五	丸善株式會社	大阪	
熱電子管(電子原論增幅器)	伊藤 庸二	一・六〇	一六	同	同	
光電管(第一卷)	阪本 捷房	一・三〇	一三	同	同	
水タービン	生源寺 順	一・〇〇	一〇	同	同	
荒川電氣工學(直流機變壓器及蓄電池)	荒川 文六	二・〇〇	二五	丸善株式會社	日本	







書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
機關車の給油と 運轉作業	松野 仙松	二〇〇〇	二六	東洋圖書出版協會	京橋
機關車(上)	有原 俊二	〇〇〇	〇	大阪鐵道局 教習所同窓會	神戸
蒸氣機關車	菊田 辰藏	三〇〇〇	〇三二	井口祐太 仙臺	仙臺
轉轍器及轍叉の保守	山北藤一郎	一五〇〇	〇三三	鐵道技術社	芝
電氣機關車大觀	鐵道省仙鐵 保安裝置研 究會	二〇〇〇	〇四三	鐵道技術社	芝
保安裝置の保守	熊本 仁一	一六〇〇	〇五	ライオン社	東京
スピード時代の 軌道構造論	江畑 弘毅	一〇〇〇	〇四	鐵道保線研究會	日本
電氣鐵道變電所 基本要項	橋本 林次	一三〇〇	〇三〇	川口印刷所	東京
保線地質(第一輯)	成瀬 京	一三〇〇	〇三三	木 莊	大阪
運轉監理の話	藤原 孝一	一三〇〇	〇三七	鐵道保線研究會	日本
汽電車の スピードと其危險	後藤安太郎	一五〇〇	〇一五	鐵道時報局	神戸
機械信號機及 聯動裝置	大久保寅一	一〇〇〇	〇一七	鐵道旅行社	京橋
製造者の觀たる 米國鐵道信號	藤井友次郎	一〇〇〇	〇一七	鐵道技術社	芝
客貨車(中・下)	後藤宇太郎	一〇〇〇	〇一五	鐵道技術社	芝
鐵道職員必携					
線路工手定員の研究					

(ウ)道路・鐵道運送

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
鐵道職員用 鐵道線路地圖	藤井友次郎	二五〇	〇	鐵道旅行社	京橋
日本全國鐵道線路圖 (昭和四年度)		〇	〇	鐵道省	京橋
片假名・總書引 全國驛名の讀方 鐵道線路地圖 (鐵道職員用)		〇	〇	同	同
東京市の 道路について	江守 保平	非	〇	椽内吉胤	東京
近世道路學 附道路運輸		〇	〇	工 人 社	神戸
道路運送と輓馬	高村 六介	〇	〇	日本交通協會	京橋
加除自在全國交通 運輸便覽	木下武之助	〇	〇	帝國通信交通協會	小石
鐵道道路曲線測量表 (野外篇)	田中 憲造	〇	〇	大阪鐵道局	神戸
線 メイトル式鐵道工事 線路停車場設計資料	鐵道工學研 究會	一〇〇	〇	鐵道圖書局	京橋
前同附錄驛別運輸 費(驛務費列車費關 係)決算表		〇	〇	大阪鐵道局	大阪

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
前同附錄各驛旅客發 着及通過數量圖表	高木 正夫	〇	〇	大阪鐵道局 教習所同窓會	神戸
鐵道運送法(上)	同	〇	〇	同	同
鐵道運送法(下)	同	〇	〇	同	同
自海舞鶴驛至主要驛 貨物小口延扱貨切鐵 道賃金表	海舞鶴 合同運送會社	〇	〇	同	同
手小荷物運送 規則解説	安西計太郎	一五〇	〇二七	日本交通學會	東京
特許自働索道運搬法	堀田蘇彌太	一五〇	〇二六	青山 堂	神戸
貨物運送(中)	琴地平太郎	〇	〇一六	大阪鐵道局 教習所同窓會	神戸

(三)自動車

(ア)自動車知識・自轉車・オートバイ

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
最新自動車 圖解參考書	橋本 精一	一〇〇〇	〇一五	リード社	下谷
ドライブ・ベース・ ハンドブック	松本 有聲	二〇〇〇	〇	晋 文 館	鹿見
自動車の知識 (第一編)	非	〇	〇七	昭和自動車學校	石川
最新圖解模範 自動車教科書	奥泉欽次郎	三〇〇〇	〇五	徳 文 堂	芝
運轉手受驗に對する 自動車學校操縦法		〇	〇	橋本茂樹	福井
増補改訂たかはし 自動車解題集	高橋 三郎	一六〇	〇二七	秀 巧 社	福岡
自動車要録	古澤 健三	一五〇	〇四四	海 洋 社	東京
平易な講義初歩者最 適最新自動車講座 (上卷)	作田 頼正	一五〇	〇三六	八木自動車學校	芝
平易な講義初歩者最 適最新自動車講座 (下卷)	同	一五〇	〇四九	同	同
最新知識自動車 實務要項	重森 文彦	一五〇	〇三四	文 友 堂	大阪
十錢文學 自動車の知識	宮里 良保	一〇〇	〇一四	誠 文 堂	神戸
ペダルの手ほどき オートリスト (操縦篇)	萩原 英一	一〇〇	〇一四	共益商 社	芝
タイヤ修繕の ABC	佛性 榮治	〇	〇	文 英 堂	大阪
超スピード時代の 尖端自動車事故 關東地方自動車 道路哩程一覽	島 輝三	〇	〇	高橋商會	大阪
大阪自動車營業組合 功罪史 フオード・システム (クロモシリズ) フオードキヤラバン 記念寫眞帖	齋藤 顯三	〇	〇	大阪港自動車 營業組合	大阪
	荒木東一郎	〇	〇	三省 堂	神戸
		〇	〇	日刊自動車新聞社	芝



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
どんな自転車が良いか		三〇〇	三〇	岡本自動車製作所	名古屋
自轉車の買ひ方		三〇〇	三〇	帝國自轉車發售會	清水
英國自轉車便覽		三〇〇	三〇	英國自轉車及自動自轉車製造販賣業英國者協會	英國
オートバイ運轉の手引	岡博音	非	三〇	山田輪盛館	神田
<b>(イ) 自動車運轉手試験・法規</b>					
自動車運轉手試験準備自動車工學教科書	戸塚金次郎	二・五〇	一五二	鳴海機一	神戶
最新群馬縣自動車運轉手試験問答集	小林幸助	一・〇〇	三四	石堂	高崎
三重縣自動車運轉手試験問答集	赤坂正喜	一・〇〇	三四	美商會	三重
模範自動車運轉手試験問答集	赤坂正喜	一・〇〇	三四	久野朝次	福島
最新カド式自動車運轉手試験問答集	赤坂正喜	一・〇〇	三四	藤谷崇文館	神田
最新警視廳問題精解	奥村市太郎	七・〇〇	三五	オート社	神田
埼玉縣自動車運轉手試験問答集	北野榮之助	七・〇〇	三五	リード社	下谷
追加試験必携・各種自動車機械	酒井芳申	五・〇〇	一四四	伏虎自動車講習所	和歌
受驗必携 (ヘッドライト第二集)					
<b>(四) 海運・航法・雑・受験</b>					
昭和五年海運概況	逕信省管船局	一・五〇	二五〇	對米船舶提供紀念財團	神戶
我國關係に於ける國際海運交通事業に於ける連絡協調		非	四	日本交通協會	同
造船學附圖	東京石川島造船所	非	二二	新井源水	京橋
五十年史	神戶港大觀	〇	二二	新井源水	京橋
基隆港及高雄港	本邦港灣諸掛調	〇	二二	港灣部	神戶
荷扱調査		〇	二七	港灣協會	神戶
本邦港灣諸掛調 (貨物關係之部)		〇	二七	港灣協會	神戶

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
港灣講演集(第三輯)	內務省土木局	一・五〇	三三	港灣協會	神戶
昭和四年・大日本帝國港灣統計	平井俊三	三・〇〇	三九	同	同
實地調査港灣圖誌		一〇・〇〇	一三	港灣協會	神戶
朝鮮諸港荷扱調査		〇	一五	港灣協會	神戶
昭和六年度・日本貨物船明細書		七・〇〇	三五	神戶海運集會所	神戶
移民運送船之研究		〇	二七	外務省通商局	神戶
現代の優秀客船	木越進	二・五〇	一三	寶文館	日本
橋北汽船		非	〇	四九橋北汽船株式會社	
沿岸航法の基礎	瀧川文雄	一・七〇	一〇	友會	神戶
航海學講義錄	非	〇	九	指星學會	東京
船舶衝突論	山戶嘉一	三・三〇	三	有斐閣	神田
漁船用天測航海講話	戸田半平	一・五〇	一	大日本水産會	赤坂
船用英文通信	宮本吉太郎	一・八〇	三	海文堂	神田
羅針盤及信號旗		二・〇〇	〇	海士學館	大阪
日本船員統計 (昭和四年)		〇	二九	逕信省管船局	
<b>(五) 航空知識・航空界・飛行界</b>					
飛行機の操縦と其知識	永田重治	三・五〇	〇	八元文教科學協會	下谷
飛行機操縦法	大竹豊秋	英一・三〇〇	〇	三三太陽堂	神田
飛行機の操縦と其知識		三・五〇	〇	八元文教科學協會	下谷
飛行機操縦法		英一・三〇〇	〇	三三太陽堂	神田
List of Lighthouses, Lightships, Buoys, Beacons, and Signal Stations. in Japan		一・五〇	〇	一七燈臺局	
船内傷病手當心得	石渡昭二	非	〇	四日本海員救濟會	京橋
重吉漂流記	清水竹藏	二・八〇	〇	一三海洋文學社	芝
發動機船機關士口述試驗問答	清水竹藏	二・五〇	〇	二五清水出版部	大阪
萬有科學大系續篇(六) (船舶)	仲摩照久	三・五〇	〇	三三新光社	神田
汽罐雜誌	平岩庄一	一・〇〇	〇	五日本汽罐士協會	京橋
海上衝突豫防法	奧村伊三郎	八・五〇	〇	一八大日本水産會	赤坂
船用機關士要覽		四・五〇	〇	三三郵船機關士協會	神戶
發動機機關士口述試驗問答集		五・〇〇	〇	一五汽船機關士協會	芝
沿革及小形船各種運轉士教科書		八・〇〇	〇	三六中山海士學館	大阪

(工業・工学・交通・通信) 海運・航法・雑・受験・航空知識・航空界・飛行界











# 建築寫真類聚

【専門家の友  
學生の母  
素人への水先案内】

各册【四六判・玻璃版印刷五十枚帙入】  
定價 壹圓拾錢 送料六錢

- 住宅の外観自卷一  
至卷二
- 改造住宅自卷一  
至卷二
- 文化住宅自卷一  
至卷二
- 十五六坪の小住宅自卷一  
至卷二
- 新時代の住宅
- 敷寄屋造住宅
- 東洋趣味折衷住宅
- 日本趣味折衷住宅卷一  
卷二
- 住宅望遠莊
- 住宅翠巒莊
- アメリカ近代住宅
- 和蘭近代住宅
- 獨逸近代住宅
- 別荘建築卷二
- 敷寄屋造の別荘
- 和洋玄關集
- 和風住宅の門
- 門卷四
- 住宅間取圖卷二
- 茶室自卷一  
至卷二
- 和風住宅室内構成卷一  
至卷五
- 室内裝飾自卷一  
至卷五
- 新しい室内意匠
- 客間及廣間
- 書齋と應接
- 寢室及化粧室卷三  
卷四
- 床の間自卷一  
至卷三
- 欄間卷一  
卷二
- 窓及勾欄卷一  
卷二
- 天井
- 煖爐自卷一  
至卷三
- 建築金具
- ステインドグラス卷二  
卷三
- 中流住宅の浴室
- 新住宅の浴室
- 理想の臺所
- 改良便所卷一  
卷二
- 家具卷三
- 文化住宅の家具
- 新時代の家具
- 壁
- 庭門及四阿卷一  
卷二
- 庭園の局部
- 林泉集
- 石燈籠集
- 小住宅庭園圖集
- 銀行會社自卷一  
至卷八
- 商店建築自卷四  
至卷七
- 店頭裝飾卷一  
卷二
- 店頭欄間集
- 百貨店・白木屋卷一
- 和蘭・百貨店
- 公共建築
- 學校建築自卷一  
至卷三
- 講堂と圖書館
- 米國圖書館建築
- 官衙學校
- 活動寫真館卷一  
卷二
- 映畫館建築
- 劇場建築卷一  
卷二
- 舞臺裝置舞臺設備
- 復興假建築卷一  
卷二
- レストランカフェ自卷一  
至卷三
- カフェー外觀集卷一
- 和風旅館建築
- 瀟洒なる建物自卷一  
至卷三
- 都ホテルと京都ホテル
- ホテル建築
- 工業建築卷二
- 病院建築
- 醫院建築
- 神社佛閣卷一  
卷二
- 明治神宮寫真集
- 小規模の美術館
- 新興アパートメント
- アパートメントハウス
- 停車場建築自卷一  
至卷三
- 特殊建築自卷一  
至卷三
- ドーム建築自卷一  
至卷四
- 外部裝飾自卷一  
至卷四
- 遊園地の建物
- 公衆浴場
- 橋梁卷一  
卷二
- 獨逸近代建築彫刻卷一  
卷二
- 表現主義の彫刻
- 裝飾塔・裝飾門
- 國際謝恩塔
- 墓標と記念碑

新裝改訂版

- 茶室建築卷三
- 百貨店・白木屋卷二
- カフェー外觀集卷二
- 新しき階段の構成
- 現代和風邸宅の構成

【四六寸伸判洋綴函入  
(縦六寸三分・横五寸)  
精巧玻璃版印刷  
定價 各壹圓貳拾錢  
送料 各八錢】

東京牛込市谷臺町十  
振替東京二一八二四  
**洪洋社**

六六二

# 言海

著生先彦文槻大 士博學文 國

普及版  
四六判半裁形  
定價 壹圓貳拾錢  
送料 拾貳錢

小形版  
菊判半裁形  
定價 壹圓八拾錢  
送料 拾貳錢

中形版  
四六判布製  
定價 貳圓貳拾錢  
送料 拾八錢

辭書界の最高權威として  
年を経るに隨ひ  
中等學校の指定辭書  
益々増加す

店書平林 會株式 橋服吳橋本日京東  
一七三二京東替振



# 新修漢和太字典

文學博士 小柳司氣太 著

■總字數一萬八百有餘 ■熟語成句十萬 ■總紙數二千三十二頁  
本書の絶対特長

- ★地名、人名、國語、俗語、新語満載
- ★各字母毎に草書一萬餘字收載
- ★國語、連語、辨似、俗字の諸表輯録
- ★文部省査定常用漢字・略字表輯録

(四六判函入美本)

定價 3.80

東京・日本橋町★振替東京二四〇番

增補訂哲學概論	文學博士 桑木嚴翼 著	哲學概論	文學博士 金子馬治 著	西洋哲學史	早大教授 帆足理一郎 著	通善心理學	文學博士 金子馬治 著	現象學概論	金子博士 修閑 佐藤慶二 著	社會政策新原理	經濟學博士 林 癸未夫 著	社會問題概論	安部磯雄 著	我國の金融と景氣	經濟學博士 服部文四郎 著	增訂特許のかぎ	特許局 米田英夫 審査官 高島宗三 著	發明のかぎ	特許局抗告審判官 高島宗三 著
哲學概論の述作は極めて困難であるが、本書は類書の中に於て最も卓越したものである。倫理教育に或は百般の科學に就いて研究を遂げようとする者の必携參考書。	本書は複雑な最近代の哲學の中心問題を博士一流の平易と明快さとをもつて説かれたもので一般哲學の手引であり現代哲學への案内書である。	本書はプラトン、アリストテレスの昔より、フサル、ラッセルの今日に至るまで、上下三千年の思想的發展を鳥瞰し、其基本主張を透徹に把握し、明晰に解説し、彼等の性格生涯にも及ぶ。リベラル・エジュケーションの目的を達するに適當した心理學書が皆無であつた、本書は我國に於ける此缺點を補はんが爲に書かれたもの、又實に心理普及を目的とした著述である。	現象學は複雑微妙な新哲學である爲、非常に難解である。本書は此等の平易な案内書であると共にフツセルの構成的現象學を批判しハイデッガーの解釋的現象學にも論及した良書である。	社會政策の指導原理を探究し之に確固たる科學的及哲學的基礎を與へ、社會政策理論を社會學經濟學及政治學より構成し、多元的及階級的國家論を否定し一元的國家論を肯定した等。	著者が多年の研究を傾け、一切の社會問題を網羅して之を組織的に編述し、その根源、經過の現況、長短是非を詳論して、世論の正導を企圖せるもの。	筆者は多年我財界と極めて密接なる關係を有したる經驗に基き我財界の景氣が國際經濟及金融と如何なる關係にあるやを研究し、國際經濟と國民經濟との交渉を考察したもの。	どうすれば發明考案が出来るか？ どうすれば特許が得られるか？ 特許及び實用新案とは如何なるものか？ 出願書類はどう書くか？ 特許の利益は？	どうすれば素人にも發明ができるか、どうすれば、その苦心勞力の結晶たる發明に對して、他人に侵害せられない特許權が得られるかを最近の實例をあげて平易に説かれたものである。											
稅價 二〇〇	稅價 二・五〇	稅價 二・五〇	稅價 二・五〇	稅價 二・五〇	稅價 二・五〇	稅價 二・五〇	稅價 二・五〇	稅價 二・五〇	稅價 二・五〇	稅價 二・五〇	稅價 二・五〇	稅價 二・五〇	稅價 二・五〇	稅價 三・九〇	稅價 一・八〇	稅價 二〇〇	稅價 二〇〇		

東京 早稲田大學出版部 電話 三二一 振替東京一四三番



受驗準備二 豫習復習二  
絶對信賴スベキ名著

# 日本書院好評書目

旅行會	大町桂月	水谷學士	志田講師	佐伯教授	佐伯教授	澤口正三	石澤教授	飯田教授	芳賀博士	新刊	種四
日本名勝旅行辭典	大自然風景美觀	日本歴史參考書	花月草紙新講	女子口語新書簡	口語書簡文	小學校中心化學教材	家事應用理化學	新アラビヤ夜話	筆にまかせて	滿洲語會話獨習	少年愛國讀本
一・五〇一二	一・二〇一〇	一・三〇一〇	一・二〇一〇	一・五〇一〇	一・五〇一〇	一・七〇一二	二・〇〇一二	二・〇〇一〇	二・〇〇一〇	(三六判約三百頁) 正價金八拾錢 送料六錢	(菊判約參百頁) 正價金五拾錢 送料六錢
後藤子爵	澤柳博士	大隈侯爵	修養會	大町桂月	修養會	西岡士郎	矢萩富橋	梨本祐淳	佐藤慶治	東京府立第一中學校教諭 澤田總清先生著(新刊)	漢文基礎解釋法
國民訓	これからの人間	働け働け飽迄働け	新修養	日本國民性の解剖	世界國民性讀本	滿蒙活躍秘史	支那馬賊裏面史	滿蒙重要懸案解說	陸軍軍縮と米露の經綸	日本旅行會編纂(昭和七年版新刊)	日本溫泉辭典
一・〇〇〇八	一・〇〇〇八	一・三〇〇八	一・二〇一〇	一・五〇一〇	一・〇〇一〇	一・五〇一〇	二・〇〇一二	五・五〇〇六	五・五〇〇六	(四六判約四百頁) 價金壹圓貳拾錢 送料八錢	(三六判約五百頁) 正價金壹圓貳拾錢 送料十錢

發行所 東京市九段(33)區三丁目一〇番 電話九〇〇番  
 日本書院 東京市九段(33)區三丁目一〇番 電話九〇〇番

徒然草解釋	縮版徒然草解釋	通解徒然草	通解十六夜日記	通解方丈記	新訂現代文解釋法	新訂漢文解釋法	新訂國文解釋法
塚本哲三著	塚本哲三著	塚本哲三著	塚本哲三著	塚本哲三著	塚本哲三著	塚本哲三著	塚本哲三著
4.00 .18	2.50 .12	1.80 .10	1.00 .06	1.00 .06	1.80 .10	1.80 .10	1.80 .10

有朋堂書店 東京市九段(33)區三丁目一〇番 電話九〇〇番







物理學通論	本多理學博士	六月出版	改
電子論	三枝理學博士	價四十三錢	送
新電子論	三枝理學博士	價四十三錢	送
ベクトルとテンソル	山田理學博士	價三十三錢	送
質點の力學	玉城理學博士	價三十三錢	送
物理學上力學・物性	川北理學士	價六十三錢	送
物理學大要	山田理學博士	價二十一錢	送
物理學計算問題集	庄司理學士	價一圓五十錢	送
高等物理學詳解講義	本多理學博士	價三十三錢	送
金屬總論	濱住工學博士	價四十五錢	送
近代の金屬材料	濱住工學博士	價三十三錢	送
鐵鋼の腐蝕と防錆の研究	遠藤理學博士	價四十五錢	送
鐵及鋼の研究	本多理學博士	價四十五錢	送
金屬と人生	加藤理學博士	價三十一錢	送
東洋鍊金術	近重理學博士	價二十一錢	送
ローレンツ微積分學	山田理學博士	價四十五錢	送
微積分學序論	池田理學博士	價三十三錢	送
微積分の意味と用法	池田理學博士	價一圓二十錢	送
飛行機の理論と設計	甲斐工學士	價七圓八十錢	送
應用數學	池田理學博士	價三十三錢	送
代數學全二冊	藤原理學博士	價四圓五十錢	送
高等代數學通論	山崎理學士	價三十三錢	送
平面幾何學通論	山崎理學士	價三十三錢	送
平面解析幾何學講義	山崎理學士	價三十三錢	送
立體幾何學講義	山崎理學士	價三十三錢	送
立體解析幾何學講義	山崎理學士	價三十三錢	送

六七〇

東京市日橋區內田老鶴圃 振替東京一四六一 電話花八六一五

化學本論	片山理學博士	價四十五錢	送
化學語彙	日本化學會編	價二十一錢	送
無機化學實驗法詳解	近重理學博士	價六十三錢	送
無機化學の基礎	永海理學博士	價三十三錢	送
近世有機化學講義	加納理學士	價六圓五十錢	送
有機合成化學	森山藥學士	價八圓八十錢	送
電氣化學實驗法	田中工學士	價三十三錢	送
新兵器毒ガスと煙	西澤理學士	價六十三錢	送
新兵器花火の研究	西澤理學士	價三十三錢	送
香料製造化學	關根藥學士	價七圓五十錢	送
石鹼製造化學	赤井藥學士	價三十三錢	送
最新營養品製造化學	石尾藥學士	價八圓五十錢	送
生物化學	石尾藥學士	價三十三錢	送
細胞學總論	田原理學博士	價三圓八十錢	送
動物系統解剖學	戸澤理學士	價五圓五十錢	送
パラディン植物生理學	矢部理學博士	價三十三錢	送
植物學通論	石川理學士	價三十三錢	送
植物學大觀	石川理學士	價二十一錢	送
植物の構造と生殖	石川理學士	價三圓五十錢	送
趣味の植物春秋	石川理學士	價二十一錢	送
藻類系統學	岡村理學博士	價二十一錢	送
藻類系統學	岡村理學博士	價二十一錢	送
論理學通論	須藤文學士	價四圓八十錢	送
論理學綱要	須藤文學士	價三十三錢	送
ヴントの心理學	須藤文學士	價一圓五十錢	送
ゲンタルト心理學	ケール	價三圓二十錢	送
一般音聲學	佐久間文學博士	價三圓二十錢	送

六七〇

東京市日橋區內田老鶴圃 振替東京一四六一 電話花八六一五



北海道帝大教授 農學博士 里 正義著

乳 學

菊判洋布二冊函入・紙數一五〇頁・圖版三〇〇  
定價金十二圓 送料五七錢  
前編は乳汁、乳製品に關する一般性質の變化並に製造方法を詳説し、後編は乳汁及び諸種の乳製品の試験・検査・鑑定に必要な物理化學的並に生物學的方法を詳説したもので、酪農化學界に於ける總決算的研究と云ふべく、我が學界及び業界は本書によつて更に一段の躍進を遂げるであらう。

九州帝大教授 理學博士 額 續理一郎著

生理植物學

菊判洋布函入八頁 定價七・八〇 送料四五  
本書は生理的見地から見た一般植物學である。個體生理學と族系生理學との二篇に分ち、前篇では發育・體維持・營養・運動に關する事項、後篇では繁殖・散布及分布・進化・系統及分類等の問題を取扱ひ、後記として植物の死の問題を取扱ひ、讀者をして全巻を通じ生氣ある植物學の全幅にふれしめる。

橋本左衛門・那須篤  
小出修三・佐藤寛次  
小出満二(編輯)

農業經濟の理論と實際

定價 四・五〇  
送料 三〇

芝田清吾著

兔の蕃殖

定價 三・五〇  
送料 三〇

芝田清吾著

鶏の蕃殖

定價 二・八〇  
送料 三〇

武田總七郎著

實稻作新説

定價 四・五〇  
送料 三〇

武田總七郎著

實麥作新説

定價 六・五〇  
送料 三〇

遠藤保太郎著

日本桑樹栽培論

定價 六・五〇  
送料 三〇

遠藤保太郎著

桑樹病理學

定價 四・三〇  
送料 三〇

農學博士 理學士 田中義磨著

蠶體解剖學講義(上)

定價 八・三〇  
送料 三〇

農學博士 橫山桐郎著

新日本蠶業害蟲全書

定價 五・八〇  
送料 三〇

三谷徹著

製絲學

定價 六・五〇  
送料 三〇

高橋獎著

果樹害蟲各論

定價 七・五〇  
送料 三〇

川村一水著

水素イオン講話

定價 三・三〇  
送料 三〇

北村久雄著 (文部省標準指定圖書)

音樂教育の新研究

菊判 八頁 定價 四・八〇 送料 二二

著者十年の刻苦によつて生れたる大研究。音樂教育に關する世界の名著を渉獵し、著者獨特の確乎たる斷案を打立て、その兩者を併せて一書となせるもの斯道の權威書と公認さる。

佐藤左内著 (内田高師教授推薦)

地理的教育的研究

菊判 九頁 定價 四・八〇 送料 二二

地理學及び地理教育の根本問題から、あらゆる教育上の實際問題を餘す處なく研究講説せるもの。音樂教育の新研究と同様、凡ての人々を驚異させた名著である。

文學士 永野芳夫譯

算術の心理學

四六判 上製 定價 二・八〇 送料 一四

學習心理學就中算術學習の心理學は、ソーンダイクによつて大成された感がある。本書は即ちそれを事實に於て證するもの。初版以來好評湧くが如く、既に十三版を重ねぬ。

文學士 平田華藏著

方學習の心理

菊判 上製 定價 二・一〇 送料 一四

ヒュエイ、ジャツド、グレイ、ホイード、パスウェル等の讀方心理學的研究を綜合し、吾が讀方教授を心理學的基礎の上に確立せんとしたものが本書である。

文學士 木下一雄譯

讀方の心理學

四六判 上製 定價 二・一〇 送料 一四

ヒュエイの讀方心理學は、該科の代表的なものである。讀書、その指導に關する各般の基本的諸問題を徹底的に説いてある。讀方教授の科學的基礎づけに不可欠の參考書。

内野新一共譯

教育的心理學

菊判 六頁 定價 三・五〇 送料 二二

教育心理學と云へば先づソーンダイクを思はせる程世に聞えたものである。教育の根本問題たる諸種の生得機能の教育的研究、學習乃至練習の心理學的究明等を主題としてある。

松月秀雄教授 共著 東尾眞三郎視學

長個性教育 膝栗毛

菊判 六頁 定價 三・五〇 送料 二二

歐米諸國の新らしい教育事實、就中獨のゲマインシヤフツシュレ、米のウイネチカシステム等を徹底的に檢討紹介せるもの、書名と共に類稀れな研究書として學界に推重される。

東京 日東書院 株式會社 東京 日東書院 株式會社

發兌 東京 日東書院 株式會社 東京 日東書院 株式會社



經濟學士 高橋 渡著	文學士 永野芳夫著	文學士 永野芳夫著	ビー・ラッセル著 島 爲 男譯	早大教授 松森孝次郎 著	田制佐重著	法政大學教授 渡邊吉治著
貧乏の科學	唯物論は眞理か	論理學概説	幸福の獲得 —哲人の體驗記録—	教育改造と社會改造 —その時務及基礎理論—	新興教育運動の展望	現代美學思潮
四六判並製 送料〇・二〇〇	四六判特製 送料〇・一五〇	四六判上製 送料〇・一八〇	四六判並製 送料〇・二〇〇	菊判特製 送料〇・二五〇	四六判上製 送料〇・三〇〇	菊判上製 送料〇・二八〇
働らけと働らけど吾が著し樂にならざりと詩人は嘆 嘆した。吾等の生活は必然の運命の下に没落しつゝ、 ある。本書はその眞相と原因とを克明に叙述したも のである。	史上の各種の唯物論、史的(辯證法的)唯物論、自然 科學的唯物論(自然科學の所説)夫々の主張と、交互 の關係とを明にして、各々の眞理の意味と價值とを 検討す。	從來の無味乾燥な論理學でなく、生きた人生問題考 察のより所としての斯學本來の意義を明にし、支那 印度及び西洋に於ける斯學發達の跡を明にして、現 代論理學の理解を充分ならしむ。	激動の變遷期に際して、人は皆不幸に呻吟しつゝ、あ る。一代の哲人は、自らの體驗と犀利な觀察とに基 き、この間に處して幸福を獲得すべき生活指標を啓 示した。	緊急な解答に直面してある教化上の諸問題、社會思 想の問題、インテリゲンチヤの問題、現代女子の問 題等を分析批判して、氏一流のそれに對する明確な 斷案を下したものが本書である。	内容要目→アメリカ新興教育の批判的考察、新興ド イツ教育の概観、新興ロシア教育のプロフィール、 新興教育に於ける教師兒童及び教員組合の問題、社 會思想と教育及び教育哲學。	現代に於ける美學諸思潮を、論理的發展過程によつ て分類し、その主張を明らかにし、批判を加ふ。本 書一冊の讀破によつて、現代美學の全面相を把握す ることが出来る。
東京・神樂 田町	株式會社	株式會社	株式會社	株式會社	株式會社	株式會社

關 (市立圖書館推薦) 衛著	三浦俊三郎著 (兼常・堀内・永田 信時・弘田氏推獎)	横井春野著	女子學院教授 友納養德著	廣島高師講師 越川彌榮著	岡本良知著	東京高師訓導 山田義直著
日本繪畫史	邦本洋樂變遷史	地理的日本歴史	少國民の日本史	内外日本神話の新研究	長崎開港以前 歐舶來往考	歴史教授の實際的新主張
菊判上製本 送料〇・二〇〇	菊判上製本 送料〇・三〇〇	菊判上製本 送料〇・二八〇	全五卷 送料〇・一八〇	四六判上製本 送料〇・一八〇	菊判特製本 送料〇・三〇〇	四六判上製 送料〇・二〇〇
古代より現代に至るまでの本邦繪畫の發達變遷、古 今及び都鄙を通ずる畫家、時代を代表する名畫の寫 眞並にその解説等を含む綜合的な繪畫史。總索引 附。	南蠻音樂の渡來から現代に至るまで三百數十年間、 本邦に於て育成せられたる洋樂の全領域に亘つて、 精緻周到を極めたる唯一の本邦洋樂史。斯道の諸大 家擧げて推獎する大著述。	地理的考察を中軸とせる日本史である。諸氏の興廢 も、經濟生活の發展も、國民生活の發達も、交通も、 國民生活の全野に亘つて地理的制約なきはない。新 見地に立つ史書だ。	(上卷)神代から平家の滅びるまで、(中卷)鎌倉時代 から戰國時代まで、(下卷)織田豊臣時代から徳川幕 末まで、(近代篇)徳川中期以後の文物及び明治初年、 (現代篇)西南役から今日まで。	古事記、日本紀に傳へられる日本神話を、希、伯、文、 印等の世界優秀神話と比較對照して、形式の上から 内容上から、縱横に研究し、日本民族の實質及び原始 文化形態を明かにす。	天文、弘治、永祿の間二十有餘年の間、歐洲船が吾 が國に來往せるに際し、如何なる港に來り、如何なる 貿易をなし、如何なる文化を移入して行つたかを、 未發表の正確な資料によつて叙述考證せるもの。	國史教育界の權威として許さるゝ著者の、歴史教授 の目的論、教授方法論、小學國史の研究、教授資料 としての國民生活史を編纂せるもの、出版以來好評 噴々、既に十版を重ねぬ。
東京・神樂 田町	株式會社	株式會社	株式會社	株式會社	株式會社	株式會社



佐藤 武著	算術教育の根本的研究	菊判 上製 定價 二・五〇 送料 〇・二二	ソーンダイクの算術學習の心理學的研究に根據し、數學の本質と算術教育の實際とに即して、該科の最も根本的な重要問題を、最も實際的に解決したる名著。
佐藤 武著	ソーンダイク算術新教授法	四六判 上製 定價 二・二〇 送料 〇・二四	ソーンダイクの學習心理學的研究を教授の實際に適用する時如何なる新教授理論が生れるか、その理論を以て吾が國算術教育の實際に新生面を與へんとするものである。
小倉金之助博士共 長田新教授述	現代數學教育の改造	菊判 上製 定價 一・五〇 送料 〇・一四	小倉博士は「數學教育の根本問題」につきその卓説を述べ、長田氏は在來の數學教育に於ける「形式的陶冶の破滅」を論じて、新らしき數學教育の目的を論ず。
マスター・オブ・ア 海老原 邦雄 著	算術教育	菊判 上製 定價 二・八〇 送料 〇・二二	各學年別冊。内容—算術教育の理念、考案學習細目、學習創造日案、毎月の算術テスト、教科書每頁と連絡する事實問題のプロゼット或は補充問題。實際家座右の寶典。
神原孫太郎 著	珠算學習原論	菊判 上製 定價 一・五〇 送料 〇・二四	從來の珠算々法、その教授法については、既に幾多の缺陷が指摘されてゐる。著者は斯道研究者として知られたる人、在來の缺陷を是正して新法を示す。
女子學習院教授 柿崎 兵部 著	算術教授の實際的新主張	菊判 上製 定價 一・五〇 送料 〇・二四	グラフ取扱に關する著述も少なくないが、本書はその代表的名著として知られて居る。グラフに關する一切の知識教授上の注意等、懇切簡明に説いてある。新界の權威として、眞摯穩健の説を稱せられたる著者が、現今の算術教授に於ける根本的問題の凡てに互つて、明快適切な解決を與へたる書。三井氏の著述は本書唯一冊のみ。
東京高師訓導 三井善五郎 著	算術教授の實際的新主張	四六判 上製 定價 二・五〇 送料 〇・二四	

東京・神樂 株式會社 東日書院 振替 五六一四二 東京

# 利殖と金信者の近道

實業之日本  
前編輯長

有本歡之助氏著

定價 壹圓五拾錢  
送料拾貳錢 布裝  
函入 總頁四百頁

忽重版

## 素人儲金虎の巻

永年の體驗から一讀  
何人も實行出来る株  
式、公債、社債、貯  
金、預金、信託、勸  
業債券の利殖法、金  
儲法を詳述したもの

必ず儲かる東株  
四分利か五分利か  
僅一株から三萬圓  
割増金が月六七十圓  
株主がホク／＼した話  
よく當る債券はどれか  
年三割以上に廻した經驗  
定期より有利な信託預金  
ポロ株を買つて儲けた話  
電力株で有利有望なもの  
廿三割の高配當で儲けた話  
虎の子貯金を棒にふつた話

人を見て投資せよ  
金再禁止で需ふ株  
債券を安く買ふ法  
佛貨四分利國債で巨利  
所得税免除の殖産債券  
一年期限か六ヶ月期限か  
最も利子の高い据置き貯金  
郵便貯金を上手に預ける法  
新發行の國債を安く買ふ法  
ポロ社債を買つて儲けた話  
長期もの有利か短期もの有利か  
此他數十百項目あり

東京東橋銀座一丁目  
實業之日本社發行  
振替東京參六番



異説日本史

全十二冊 每冊十六錢 送料十錢

郷土史研究講座

全十二冊 每冊十四錢 送料十錢

日本風俗史講座

全十二冊 每冊十五錢 送料十錢

考古學講座

全十二冊 每冊十五錢 送料十錢

赤穂義士史料

全三冊 每冊十二錢 送料十錢

大日本地誌大系

全六冊 每冊十八錢 送料十錢

日本繪巻物集成

全二十冊 每冊十四錢 送料十錢

日本名筆全集

全十五冊 每冊十六錢 送料十錢

書道講座

全二十六冊 每冊十二錢 送料十錢

東洋藝術史講座

全十二冊 每冊十二錢 送料十錢

優生學講座

全十八冊 每冊十錢 送料十錢

造園叢書

全廿四冊 每冊十錢 送料十錢

新大會員集

大日本史講座 全十卷 編輯顧問 文學博士 渡邊世祐

東洋史講座

全十卷 編輯顧問 文學博士 中山久四郎

西洋史講座

全十卷 編輯顧問 文學博士 潮川秀雄

大提典

西洋史講座 全十卷 編輯顧問 文學博士 潮川秀雄

大講座

東洋史講座 全十卷 編輯顧問 文學博士 中山久四郎

特典

西洋史講座 全十卷 編輯顧問 文學博士 潮川秀雄

供典

東洋史講座 全十卷 編輯顧問 文學博士 中山久四郎

東京 東區 飯田町 雄山閣 電話 六一八五

浪六先生新著

四六版布表紙金文字箱入美本 定價金壹圓廿錢 送料金十錢

俠客列傳

第二卷近刊

◎夢の市郎兵衛	◎幡隨院長兵衛	◎女俠柳屋お辰	◎馬方藤五郎	◎緋鯉の藤兵衛
---------	---------	---------	--------	---------

これまで講談や雑誌や著書にある俠客といへば皆チャンバラ式で賭博の繩張り争ひを生涯の仕事のやうにして居るが俠客また時代の産物で社會の反映で周圍環境に従ひ各々その活躍を異にして居る加之も事實と相違の嘘八百を世間に傳へられたものが多い、これが爲何人の追隨を許さざる浪六先生の俠客列傳五十人ここに現はる。

黑岩涙香先生譯

四六版總布製各千頁以上 定價各冊一圓六十錢送料各廿錢

巖窟王

(内容の充實と價の至廉と装訂の美麗は他に比類なし)

◎噫無情と後巖窟王	◎死美人と怪の物	◎鐵假面と破天荒	◎人外境と巨魁來	◎野の花と白髮鬼	◎非小説と人の妻	◎幽靈塔と人の運	◎活地獄と武士道	◎捨小舟と嬢一代	◎山と水
-----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	------

東京 東區 橋本通 三丁目 五番 文明館書店 發行 元兌



門馬直衛著

# 最新刊 樂典 改訂六版

四六版二五六頁  
定價壹圓廿錢  
送料十二錢

本書は著者が舊版に於て公約したことを實行した所産であります。そして其内容は著者が序文に「此の改訂版は舊版の補訂とか修正とかでありませぬ。私は全部を新しく書き直した。勿論、舊版の意圖一教科書臭を脱した、本當に解り易い、飽きない樂典であることには確に繼續されました。舊版の文章の一部分も材料の一部分も、確に新版に用ゐられましたが、けれども説明は新しい基礎から新しい方法で行はれました。一九三一年までの音樂界の學說は出來る丈け取り入れられました。材料も更新されました。體裁も變化されました。成るべく舊版の方法に從つてと云ふ出版者の要求も無視されて了つたかに見えます。然し本書は遂に門馬の「樂典」です。決して他の人の著作に基くもありません。樂典の最も初歩な、最も平易な、然し最も正しい指導書としての本書の本來の目的は、少しも損じられぬばかりか、益々尊重され、必ず役立つでせう。」云々と掲げてある通りであります。學校の副教科書及獨習用指導書として、

最新音 樂 辭 典 鹽入龜輔編 送價 一・五〇

マンヴァイオリン 教則本 (第一卷) 岡田日榮堂編 送價 一・九〇

マンヴァイオリン 教則本 (第二卷) 門馬直衛編 送價 一・九〇

最新樂典 教科書 門馬直衛著 送價 一・九〇

小唱 宮原積次特選曲集 宮原積次著 送價 一・八〇

法門馬直衛著 送價 三・〇〇

東京市神田區久 岡田日榮堂 振替東京二九八五番 電話下谷(33)七九三番

## 第十二類 醫學・衛生

### (甲) 醫學・醫事

#### (一) 基礎醫學

#### (ア) 病理組織學・解剖學

病理學	野一色義壽 五〇〇〇	野一色電氣醫 齋町	最新人體解剖圖譜 (上卷)	伊澤好爲 五〇〇〇	△一八〇	金原商店 本郷
病理總論(下卷)	川村麟也 八〇〇〇	△三九	レントゲン寫真集	葛西四郎 二〇〇〇	△八	螢光社 大阪
組織學總論(上卷)	舟岡省吾 六〇〇〇	△四六	人體の科學	上野一晴 三〇〇〇	〇四六	春秋社 日本
小病理學總論	木村男也 三〇〇〇	〇三九	優生學原理と人類遺傳學	古屋芳雄 三・五〇〇	〇三〇	雄山閣 齋町
病理組織學實習の手引(圖版共)	緒方知三郎 四〇〇〇	〇四三	遺傳學と品種改良	見波定治 三・五〇〇	〇二八	純眞社 深川
近世病理組織學検査術式	緒方知三郎 四〇〇〇	〇四三	遺傳學原理	松浦一 一・五〇〇	〇五八	中文館 牛込
組織學實習	伊澤好爲 三・八〇〇	〇二五				
簡明組織學	堀泰二 三・七〇〇	〇二九				
簡明胎生學	伊澤好爲 三・五〇〇	〇二四				
胎生組織學	伊澤好爲 三・五〇〇	〇二二				

(醫學・衛生) 基礎醫學



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
人體寄生蟲學第一卷 (寄生蟲學總論及寄生蟲學前篇)	橫川 定	10.00	△ 五元	吐鳳堂	本郷
食菌と毒菌 近世細菌學及免疫學 (總論)	川村 清一	2.80	△ 一元	岩波書店	神田
Roentgen Hand Book レントゲン學 講義集(第七輯) レントゲン診斷學 提要	竹内松次郎	7.50	△ 三元	金原商店	本郷
〇i.c.c. 血液微量 定量法	吉松 駿一	1.50	× 一元	南山堂	本郷
血液型と個性判斷	石津作次郎	5.00	〇 四元	得會社	神戶
血液型と個性判斷	紀野 好學	3.00	〇 一元	得會社	神戶
病原微生物學	里見 三男	5.50	〇 三元	江會社	本郷
醫化學的微量測定法	須藤 憲三	4.50	〇 二元	瓜生濟生館	同
著色料の衛生試驗法	衣笠 安藏	8.00	△ 四元	江堂	同
醫學獨逸語研究 (基礎醫學篇)	瀧澤 讓	3.30	〇 三元	木星社	東京
理論應用膠質狀態學 (Granulgebiet)	石井新次郎	2.00	〇 一元	カニヤ書店	東京
熱帶病學	醫學業績 研究會	4.50	△ 一元	敬文社	東京
勞働醫學概論	高崎佐太郎	1.00	〇 四角	笠原小兒保健所	大阪
獨文醫學對話	大西 清治	3.80	〇 四元	日本評論社	神田
ヒポクラテス全集	クルト・マウ	1.50	〇 二元	尚文堂	神田
フルトン生理學史抄	今 裕	1.80	△ 一元	岩波書店	同
新醫學化學	原島 進	8.00	〇 四元	成館	小石
臟器藥品化學	緒方 章	6.00	〇 三元	江原商店	本郷
病原檢出器の用法	宮良 長詳	5.00	〇 三元	太陽光線學會	大阪
八重山のマラリア防 遏に就て	松岡 冬樹	8.00	〇 四元	國際書院	福岡
マラリアの話	宮良 長詳	8.00	〇 四元	國際書院	福岡

(二) 臨牀醫學

(ア) 内科・外科・皮膚科

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
内科類症鑑別 診斷學(四)	額田 晉	1.20	〇 四角	金原商店	本郷
小内科診斷學	加藤 義夫	6.50	〇 三元	同	同
内科臨牀講義集(一)	岩田 督	1.00	〇 七角	南山堂	同
内科書(上卷)	吳恒建	2.00	〇 七角	南山堂	同
新内科學	坂本 恒雄	8.00	〇 三元	山堂	同
簡明内科學(上卷)	藤森 他三氏	8.50	〇 三元	金原商店	同
簡明内科學(下卷)	額田 晉	7.00	〇 三元	同	同
診斷學内科學要綱	額田 晉	3.50	× 二元	同	同
井上小内科書	井上善次郎	6.00	〇 五元	吐鳳堂	同
日本内科全書(三) (脾臟病篇)	小田 平義	2.40	△ 一元	同	同
傳染病篇第五册 (日本内科全書八)	同	1.80	△ 七角	同	同
内科類症鑑別診斷學 (五) 神經系疾患 内科醫に必要な肺結核外 科的療法の知識	額田 晉	1.00	〇 四角	金原商店	同
臨牀講義集(第二卷)	鹽澤 總一	4.00	〇 三元	江原商店	同
臨牀講義集(前篇)	同	3.00	〇 二元	同	同
消化器病 内科類症 鑑別診斷學 三	額田 晉	1.50	〇 四角	同	同
實驗外科學	三輪 德寛	3.00	△ 一元	江原商店	本郷
外科學總論提要	吉川春次郎	8.00	〇 三元	同	同
小外科總論	井上 重喜	3.80	〇 三元	吐鳳堂	同
簡明外科各論 (上卷之二)	青山 徹藏	6.50	〇 三元	金原商店	同
簡明外科各論(下卷)	小川 蕃	7.00	△ 二元	同	同
簡明皮膚科學	賀川 哲夫	7.50	△ 三元	金原商店	本郷
簡明小皮膚科學	講醫 會	1.50	〇 二元	富倉書店	同
彩色皮膚病圖譜 (中卷)	土肥 慶藏	1.80	〇 一元	南山堂	同
皮膚及性病學	遠山 郁三	8.00	△ 三元	南山堂	同
皮膚及性病學	土肥 章司	6.50	△ 三元	同	同
産科學提要	張方 慶	1.00	〇 四角	仁會社	神田
産科學提要	緒方 十右衛門	2.90	× 一元	同	同
新撰産科學(上卷)	磐瀨 雄一	5.00	△ 二元	同	同
新撰産科學(下卷)	同	8.50	△ 三元	同	同

(イ) 産科・婦人科・泌尿科



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
白木産科治療技術學	白木 正博	五・〇〇	一八九	南山堂	本郷
近世産科學(後編)	山崎 正董	八・〇〇	一六七	同	同
産科學(下卷)	安藤 畫一	五・三〇	一三三	鳳鳴堂	同
新産科學(上卷)	塚原伊勢松	六・五〇	一八〇	金原商店	同
日新産科學(下卷)	土肥 範介	四・〇〇	一三二	日新醫學社	神田
簡明小婦人科學	講 會	一・三〇	一六六	富倉書店	本郷
子宮輸卵管造影術	白木 正博	六・五〇	一三三	南山堂	同
臨牀婦人花柳病學	德永 寛	二・七〇	一〇六	金原商店	同
泌尿器科學	志賀 亮	八・〇〇	一〇九	同	同
(ウ)小兒科・眼科・齒科					
具體的小兒科學(中卷)	佐藤 彰	三・八〇	一四二	南山堂	本郷
日常兒科臨牀の實驗	長尾 美知	五・〇〇	一四七	金原商店	同
新小兒科學	内村 良二	六・〇〇	一四四	同	同
臨牀兒科須知(下卷)	高洲謙一郎	五・〇〇	一四九	南山堂	同
肺炎(兒科診療叢書二)	小山 武夫	二・五〇	一三九	診斷と治療社	神田
小眼科學	石原 忍	一・〇〇	一〇九	金原商店	本郷
宮下小眼科學	宮下左右輔	三・六〇	一三三	南山堂	同
眼科診療の實際	庄司 義治	一・四〇	一〇七	南山堂	同
新眼科學(上卷)	畑 文平	六・〇〇	一七九	鳳鳴堂	同
市川教授在職十五週年祝賀記念論文集	和羅獨佛英對譯眼科術語集	二・五〇	一〇八	中村卯吉商店	神田
小兒齒科總論	三内多喜治	非	一〇六	苑社	本郷
齒科形態學	柴田 信	四・五〇	一三五	金原商店	同
齒科美學	山口 秀雄	二・三〇	一〇九	同	同
齒科醫學入門	堀江 銈一	三・五〇	一四〇	河村 弘	牛込
齒科醫學史	川上爲次郎	七・五〇	一七四	金原商店	本郷
(エ)耳鼻・咽喉・精神科・診斷學・雜					

臨牀的耳鼻咽喉科學(臨牀講義集)	久保猪之吉	六・〇〇	一三七	國隆書院	福岡
耳鼻咽喉科レントゲン診斷及治療	細谷 雄太	二・五〇	一〇七	鳳鳴堂	本郷
細谷耳鼻咽喉科學	細谷 雄太	七・五〇	一三三	南山堂	同
全身諸病ニ併發スル耳鼻咽喉科疾患	同	八・〇〇	一四九	鳳鳴堂	同
教科用簡明醫學叢書七「小精神學」	杉田 直樹	二・五〇	一〇九	金原商店	同
簡易精神科診斷類症鑑別學	植松七九郎	一・三〇	一〇六	誠堂	四谷
精神科檢診簿	植松七九郎	二・〇〇	一〇六	同	同
三浦診斷學(汎論・循環器・呼吸器)	三浦謹之助	四・五〇	一四二	誠堂	本郷
簡明小診斷學	講 會	一・〇〇	一〇七	富倉書店	同
血壓診斷治療學	平野 治	八・七〇	一三九	金原商店	同
臨牀的諸検査一覽表	加用 信憲	七・〇〇	一〇七	南山堂	同
猖紅熱と麻疹	小山 武夫	二・七〇	一〇九	診斷と治療社	神田
血液及血液病中卷	和田 偶	三・五〇	一〇九	江堂	本郷
簡明小性病學	講 會	一・〇〇	一〇三	富倉書店	同
狂犬病	中原 養樹	三・〇〇	一〇五	秋社	日本
十二指腸ソンの臨牀的應用	安藤啓三郎	三・〇〇	一〇五	同	同
井上 硬	一・五〇	一〇三	同	同	同
(三)醫事					
臨牀家に必要なる血液検査法	三井 忠一	一・〇〇	一〇九	療社	牛込
輸血實施法	佐伯 重治	三・〇〇	一三三	江堂	本郷
泰西醫學史(古代中世篇)	小川 政修	五・〇〇	一〇九	第一書房	神田
支那中世醫學史	廖 溫 仁	〇	一〇五	中原修司	京都
古代醫術と分娩考	巴陵宜祐	五・五〇	一〇三	武俠社	芝
明治大正日本醫學史	田中 香涯	三・五〇	一〇八	東京醫事新誌局	芝
肥後醫育史補遺	山崎 正董	一・三〇	一〇三	鐵西醫海時報社	熊本
日本疫史及防疫史	山崎 佐三	〇	一〇三	熊本北部衛生會	熊本
防疫鹿北戰塵	〇	〇	〇	同	同
中國醫界の新思潮	櫻澤 如一	一・八〇	一〇三	先進會	神田
西洋醫學の没落	櫻澤 如一	一・八〇	一〇三	同	同
クロモシリーズ	黒田 啓次	二・〇〇	一〇三	省堂	神田
法醫學の話	法醫學の話	一・〇〇	一〇三	富倉書店	本郷
簡明小法醫學	講 會	一・〇〇	一〇三	同	同







書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住	
醫學分業否論	葉々山人	・五〇	〇	杉原病室	岐阜	
廣島藥業史	松浦 齊非	〇	五六	廣島藥業組合	廣島	
千葉醫科大學附屬醫院處方集	院處方集	×	七〇	同 醫 院	千葉	
獨逸藥學讀本(下卷)	安井作太郎	〇	一〇一	文 甄 堂	大阪	
齒科醫の藥室	野呂九十九	〇	三三	齒科學報社	神田	
獨逸藥學讀本	村上 工	△	一〇一	文 甄 堂	大阪	
藥品に關する標準用語抄	鳥取縣立米子中學校	・七〇	×	吾 金 港 堂	京都	
藥用植物之圖解	改正增補藥用植物學	一〇〇	〇	一五	藥用植物園	下谷
藥草鑑別法と處方	下山順一郎	六〇〇	〇	三三	南 江 堂	本郷
植物藥學名典範	朝比奈泰彦	・三〇	×	水上藥品製造所	福岡	
新藥詳解(追録八)	青木藤太郎	八五〇	〇	四六	春 陽 堂	日本
藥品標準用語	根岸 德雄	一〇〇	〇	一五	宮澤書店	札幌
昭和以降日本藥局方改正條項及藥品標準用語		一〇〇	〇	一五	宮澤書店	札幌
新撰日本食品成分總攬	佐伯 他三氏	四〇〇	△	二六	南 江 堂	本郷
和漢臨牀醫籍處方集	淺田 因伯	三〇〇	〇	三三	漢方淺田製藥所	東京
內外新藥文獻抄總覽	大倉 一非	二五〇	△	一八	醫局及藥局社	大阪
醫療調劑上の計畫大意	伊藤繁之丞	一五〇	〇	三六	埼玉通信社	埼玉
藥劑大觀	中達 治	三〇〇	△	四八	南 江 堂	本郷
和漢藥應用解說全集	石尾 貞朝	二〇〇	〇	一八	東京肛門科研究所	麹町
上海醫藥界の現狀	津島 正朝	六〇〇	△	七三	大道學館	福岡
眼科理學療法書	石尾 貞朝	二〇〇	〇	一八	東京肛門科研究所	麹町
痔疾藥物根治療法	津島 正朝	六〇〇	△	七三	大道學館	福岡
疾病と藥劑處方	石尾 貞朝	二〇〇	〇	一八	東京肛門科研究所	麹町
淋病の病理及治療法	津島 正朝	六〇〇	△	七三	大道學館	福岡
疼痛と其治療	石尾 貞朝	二〇〇	〇	一八	東京肛門科研究所	麹町
診斷漢法醫筌	森山 幸門	八五〇	〇	八五	同濟號書房	大阪
漢方醫學の新研究	中村 忠直	一〇〇	〇	四〇	寶 文 館	日本

(才)看護婦・産婆學・受驗

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住	
漢方秘方	大塚 敬節	・五〇	〇	吾 天 惠 園	神戶	
漢方醫學案内	同	・二〇	〇	一六	東京古醫學研究会	牛込
漢方療養の手引	同	・三〇	〇	一九	同	同
漢方家畜醫典(牛馬部)	同	・三〇	〇	三	梅田 福市	廣島
純漢方脈學の眞理	同	・六〇	△	一六	豐雲派學研究所	大阪
秘方公開東洋之醫藥	同	・五〇	〇	交	東洋之醫學社	神戶
賣藥處方全集	松浦 齋	三〇〇	〇	三二	東京藥事新報社	本郷
賣藥短期講習錄(三)	非	〇	〇	一七	奈良日報社	奈良
賣藥處方全書	武田信一郎	三〇〇	〇	三三	藥業時報社	神田
最新北海道廳管内藥種商試驗問題集	山口 友喜	一〇〇	×	四	濱本藥局	旭川
最新藥種商受驗全書	片島 正治	三〇〇	×	二四	日本藥業新聞社	東京
創立廿週年記念誌	他二氏	一〇〇	〇	〇	廣島縣賣藥同業組合	廣島
賣藥行商者讀本	正滿 又七	一〇〇	〇	〇	水橋賣藥俱樂部	富山
藥種商受驗必携	石黒 定雄	一〇〇	〇	二七	横田善四郎	廣島
藥種商受驗講習錄(第一一五號)	非	〇	〇	〇	日本通信會	小石
藥種商製藥者試驗及第の秘訣	岡本幸一郎	一〇〇	〇	〇	下田文榮堂	本郷
簡明看護學教科書(上・下)	星川長之助	三〇〇	〇	二六	金原商店	本郷
時代に適合したる派出看護の秘訣	渡邊 稠雄	二〇〇	〇	四五	渡邊醫院	福井
甲種看護教程(上卷)	附 中 上	〇	〇	一八	日本赤十字社	東京
甲種看護教程(中卷)	附 中 上	〇	〇	一八	日本赤十字社	東京
甲種看護教程(下卷)	附 中 上	〇	〇	一八	日本赤十字社	東京
新撰看護婦受驗教本	西村 隆行	一〇〇	〇	三九	崇 文 館	神田
看護婦女藥劑士試驗問題模範解答集	日本産婆看護婦講習會	一〇〇	〇	二七	昭 文 館	同
日新産婆學(上卷)	土肥 衛	四〇〇	〇	四四	日新醫學社	神田
最新助産婦學	川添 正道	六〇〇	〇	六三	金原商店	本郷
近世助産學(上卷)	酒井 春吉	三〇〇	〇	三三	同	同
竹森助産學(上卷)	竹森 啓祐	六〇〇	〇	三〇	助産研究社	大阪
産婆學獨習書	佐久間兼信	七〇〇	〇	一七	山 堂	本郷
日本助産婦學(前編)	白木 正博	三〇〇	△	三〇	同	同



書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所	所住
產婆學獨習書一 (豫備論)	佐久間兼信	七〇	二六	〇	東京女産女學校	神田
產婆學獨習書二 (正規妊娠)	同	八〇	一五	〇	同	同
異常分娩 (産婆學獨習書六)	同	八〇	三三	〇	同	同
産婆學獨習書七 (異常産褥補足論)	同	七〇	一四	〇	同	同
挿圖表式受驗用産婆學	川村清一	四・五〇	五九	〇	江堂	本郷

(乙) 衛生

(一) 通俗衛生

(ア) 一般衛生・榮養・養生

書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所	所住
視力無料検眼 視力保存に就て 眼鏡と眼の常識 天體と人體との比較 生學三(目之卷二) 在米同胞健康保險全 運動(一)	石原忍 小川守三	三〇 一〇〇	〇 一〇	〇 〇	東京 家庭醫學新聞社 同	東京 同
衛生視察南米紀行 學校衛生の理論と施設	石原喜久太郎 岡田道一	一・八〇 四・二〇	〇 四〇	〇 〇	博文館 同	同
日本兒童衛生學 大日本瘧疾叢書・兒 童惡癖虛弱矯正法 體育異常の病理と矯 正運動	同 眞行寺朗生	三・三〇 一・五〇	〇 二六	〇 〇	同文書院 日本體育學會	同
榮養及食品 國民榮養講座 國民保健最新榮養知 識集 生活とスポーツ並營 養調査手引 體験養生法	川上登喜二 高龜良樹	二・五〇 一・五〇	〇 二六	〇 〇	江堂 山書房	本郷 東京
救急手當醫師を迎へ るまで 口腔衛生上より見た る妊娠調節論 大衆醫學 一分間頭腦明晰術與 秘解剖圖譜	大野潤一郎 喜多見行正 橋本久	六〇 一・八〇 一・八〇	〇 〇 〇	〇 〇 〇	精文館 大阪府衛生會 東京藥事新報社	神田 大阪 本郷
家庭實験實驗奇藥自 宅療法 精氣應用新式家庭手 當療法 家庭治療・妙藥いろ は歌	伊藤善吉	一・五〇	〇	〇	中部日本 藥草普及會	岐阜
家庭診療室 手輕に治せる家庭療 法全集 皮膚病家庭治療法	長濱繁 西浦綱一	八〇 三〇	〇 〇	〇 〇	寶文館 主婦之友社	日本 神田
誰にも出来る動脈硬 化の豫防と治療 呼吸器の神秘を語る 豫防醫學と其實際 腹痛外四篇 神經衰弱と眼	藤田西湖 岡忍 鶴見三三 鳥蘭順次郎 前田珍男子	五〇 三〇 五〇 〇 一・〇〇	〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇	眞會 全國母之會本部 醫海時報社 東西醫學社 栗田書店	本郷 青山 小石 京橋 神田

書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所	所住
食養生の實際 人間養生鑑 養生の話 日常養生法 食養修身錄 喰ひ合せと心得 喰ひ合せの心得	石黒幸市 石本喜代松	二〇〇 二〇〇	〇 〇	〇 〇	東洋醫道社 新陽社 兵庫縣核豫防會 友會 坂本虛無男 兵庫 神榮館	大阪 名古屋 兵庫 深川 兵庫 下谷

(イ) 家庭衛生・家庭治療

書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所	所住
家庭衛生 咀嚙と頭腦 (衛生叢書四)	松村陽州	四〇	〇	〇	光文社	札幌
女ごころ 性教育のテキスト 優生學問答 豫防の出来る病氣 酒は何故悪い? 醫學常識(六)	正木不如丘 蘆原覺了 兼子常四郎 高野六郎 長與又四郎 外二名	二五〇 三六〇 六〇 四九〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇	陽堂 日本書房 日本優生學會 四條書房 日本排酒聯盟 東西醫學社	日本 牛込 東京 神田 日本 京橋



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
クロモ・シリーズむしばの話	柴田 信	・二〇〇	八三	三省堂 神田	生理的健康法	今小路了圓	・三〇〇	七	文化時報社 京都
糖尿病の話	楊盧原守業	・二〇〇	三〇	實生活社 東京	保健教育	柳田 亨	・三〇〇	六	東京基督教青年會 神田
痔の話	石浦與作	・七〇〇	六	同	保健康の基礎	簡易健康術感謝の爲	・三〇〇	三	豫防時代社 東京
胃腸病の話 (クロモ・シリーズ)	吾妻俊夫	・五〇〇	三三	三省堂 神田	起死式強健法	岸 一太	・二〇〇	一八	北隆館 京都
水虫の話	五十嵐 將	・七〇〇	三	實生活社 東京	窪寺式健康法	窪寺式健康法	・二〇〇	一	窪寺式健康法會 東京
通俗トラホームの豫防及特種注射療法	山崎英治	・三〇〇	六	日新報社 神田	民間治療無病強健法	横尾登米雄	・二〇〇	二	平澤美房 長野
扁桃腺の話	高崎 雅雄	・三〇〇	三	高崎耳鼻咽喉科院 同	整伸健康法	衛生寶鑑無病長生術	・二〇〇	二	平澤美房 長野
健康の手引	萩原良一郎	×	八	山添清藏 鳥取	無病長生術	榮養研究会	・三〇〇	一六	神宮館 下谷
もう二十年生き延ぶる法	有木 三郎	・二〇〇	六	健康之光社 麹町	健行讀本	ユーマア健康法	・二〇〇	一四	星洋印刷株式會社 津
国民心身健康法		・二〇〇	四	鍋島與市 福岡	五大強健術	西川 勉	・二〇〇	一	誠文堂 神田
国民心身健康法		・二〇〇	四	同	健康への道 (十錢文庫)	石原 保秀	・一七〇	二	鹿兒島食事研究会 鹿兒
長壽の寶		・二〇〇	四	帝國健康研究会 同	石原式乾浴療法 (保健長生術)	池野 傳吉	・三〇〇	三	講談社 本郷
竹田式強健術と壓迫療法	竹田淺治郎	・五〇〇	二六	天佑社 大阪	實證強健術				
獨りで出来る健康法	嘉悦 敏	・一〇〇	一三	國民自健術普及會 東京					

(ウ)健康法・マッサージ

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
幸福の鍵(強健法) 國民心身健康法の要點	永井 靈洋	・五〇〇	三	浩靈會 芝	整容十話	須藤 三石	・二〇〇	五	社會教育協會 小石
健康増進呼吸哲學	清水 正光	・一五〇	二六	人文書院 京都	寫眞說明美眼整形のいろく	内田 孝藏	・三〇〇	七	九ビル眼科出版部 麹町
絶對健康法	川副 綱吉	・五〇〇	二六	アールス 神田	美容材料學講義	中山 金城	・二〇〇	三	東京整容學院 東京
日光浴の仕方	加茂 正一	・一五〇	三	青年圖書館員聯盟 大阪	靈的若返り美容法	池田 清心	・三〇〇	一	日本婦人美協會 福岡
日光を浴びて	柏 八重	・七〇〇	七	友文堂 同	美容術營業取締規則	鈴木 宅一	・一五〇	九	東京理髮學會 東京
實験柔道整腹術學	白井 利一	・五〇〇	二六	關西柔道整復術研究會 同	美容術營業取締規則	高山 一三	・一五〇	一	理髮學會 東京
増補改訂體力測定	吉田 章信	・三〇〇	三六	藤井書店 神田	美容師必携化粧品製造法と其の鑑別	上原 露香	・一〇〇	三	東京化粧品研究会 同
家庭マッサージ 獨習書	石川 二人	・五〇〇	三	大阪醫書出版社 大阪	理髮衛生	模範理容學講義錄	・一〇〇	三	石川縣衛生課 石川
最新按摩術 マッサージ術教科書	藤井 宗政	・一〇〇	二	鍼灸學院 同	理容衛生學	岡田清太郎	・三〇〇	一	東京理容學會 芝
健康増進 マッサージ法	野地 繁久	・一〇〇	二六	實業之日本社 京都	理容衛生讀本	中矢 盛計	・一〇〇	一	齊藤女子美髮學校 横濱
日本按摩術獨習書	石川 二人	・一〇〇	八	大阪醫書出版社 大阪	模範理容學講義	理髮衛生講習錄	・一〇〇	一	東京理容學會 芝
美容醫學と法規	初見金三郎	・二〇〇	二	金原商店 本郷	實用理容教科書	實用理髮衛生學	・一〇〇	一	兵庫縣理髮組合 同
美容衛生學	荒木 治彦	・三〇〇	三	信誼堂 同					

(エ)美容・理髮・受験



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
理容要項	古川源藏	・五〇	七五	京都理髮學校	京都
理髮衛生學	高橋春男	・五〇	一四	高島利雄	高知
理髮講義錄(第一卷)	阿川美哉	〇	一五	學藝研究會	大阪
理容學	長野縣衛生課	〇	二六	長野縣理髮聯合會	長野
理髮文庫(白毛染の仕方)	岡正信	〇	三六	大日本理容協會	本郷
染毛術講本	西川榮雄	・七〇	二六	理容化學研究所	京都
三十萬業者諸君に叫ぶ(太田重道講演集)	西川榮雄	・七〇	二六	大日本理容協會	本郷
理髮受驗參考書	神奈川縣理容術試験問答集	・三〇	四	滋賀縣理髮師聯合會	大津
各府縣美容術受驗提要	古川恭衛門	・一〇〇	三六	新時代社	本郷
美容術試驗答案集	奧田宗吉	・五〇	一五	其研究社	同
美容理髮試驗問題答案集	南崎雄七	・三〇	一〇	大日本理容協會	神田
理髮必携(受驗の栞)	武田信一	・二〇〇	一七	山形縣理髮業組合	山形
男女美容術師受驗講習錄	深海豊二	・二五〇	三五	文王社	芝

〔二〕民間療法

(ア)肺病・性病・其他療法

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
呼吸器病は働きながら治せ	小田部莊三郎	・一五〇	二五	實業之日本社	京都
肺病は斯くすれば治る	中村善雄	・二〇〇	三三	主婦之友社	神田
榮養と結核	志村ミネ	・四〇〇	一六	大日本結核豫防協會	神田
肺病全快家庭療養辭典	萩原良一郎	・二〇〇	三〇	健康之光社	本郷
肺病自宅療法叢書(難病自宅療法叢書)	和田寅之助	・二〇〇	四三	成社	東京
小兒より大人まで肺病の發病豫防と其治療	宮原立太郎	・三〇〇	四五	三有教社	赤坂
肺病の萎縮療法	糸川欽也	・三〇〇	三〇	慢性病研究所	千葉
肺結核根治法新發見	谷向茂峻	・五〇〇	二七	谷向研究所	兵庫
肺結核と人工氣胸術	三戸時雄	・五〇〇	八	診斷と治療社	神奈
醫師は結核家族へ何を教示すべきか	和田寅之助	・三〇〇	六	日本結核撲滅協會	神奈
通俗衛生結核病の知識	和田寅之助	・三〇〇	六	日本結核撲滅協會	神奈

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
人類の敵(普及版)	田中義運	・三〇〇	七五	健康之光社	神田
人類の敵	同	・三〇〇	七五	同	同
正しき肺結核療法	白崎庄市郎	・五〇	三〇	大學堂醫院	神田
肺病根治は先づ豫防から	岩佐大治郎	・七〇	一三	文雅堂	神田
肺病の豫防法と自然療養	西川義方	・三〇〇	五九	主婦之友社	神田
肺病全治早道強肺健康法	豐島烈	・一八〇	三六	四條書房	同
肺の療養を語る	菅沼清次郎	・三〇〇	一七	南山堂	本郷
肺結核人工氣胸療法	西川義方	・二八〇	三六	家庭醫學社	神田
肺病全治への早道	今井檜三	・五〇	三	神田憲次郎	長岡
肺病の話	同	・五〇	二	島野完治郎	大阪
肺病治療の要諦	大和良作	・一五〇	四七	實業之日本社	京都
性病	朝岡稻太郎	・二〇〇	二二	誠文堂	神田
十錢文庫「梅毒の話」	同	・二〇〇	二二	誠文堂	神田
淋病根治特許電熱療法	秘訣	・二〇〇	二	森澤玉山堂	岐阜
自宅療養淋病全治の秘訣	同	・二〇〇	二	森澤玉山堂	岐阜



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
通俗痔疾の塗劑療法 に就て	里見きん子	二〇〇	三七	京都醫事社	京都
水蛭の療法	松原 皎月	一〇〇	二〇	松原 皎月	松原
かん蟲封じ秘書	長野 祐	六〇〇	二四	心會	京都
患者の爲に (鼻疾患編)	長野 祐	六〇〇	二四	心會	京都
中風症動脈硬化症の 治療法	澤田 進光	非	七〇	加古中風症研究所	明石
喘息研究(十)	岡田 忠一	非	一〇四	治療通信社	神奈
神經衰弱治療術若返 性能旺盛法と保健長 生の秘訣	澤田 進光	一〇〇	一四	大日本修養會	東京
神經衰弱全治體験録	岡田 忠一	一〇〇	一六	健康の光社	神奈
神經系融和自健法	岡田 忠一	一〇〇	一六	小林 健山	新潟
<b>(イ)各種療法</b>					
民間治療全集(一) (和漢洋自療法) 營養療法全集	平田内蔵吉	三〇〇	五三	春陽堂	日本
治療新道	石原 通孝	二〇〇	七	富貴堂	札幌
心臟療法による諸難 病の根治策	岸本 雄二	二〇〇	二四	東京堂	神田
民間治療法全集(一) (整體指脈温熱) 水治療法全集	平田内蔵吉	二〇〇	三三	春陽堂	日本
素人で出来る診断及 調劑治療法	森田 次郎	一〇〇	三〇	朝日書房	神田
療養法の革新	由木 湖雄	一〇〇	六	正巫園	大阪
療養の友	宮城 春江	一〇〇	六	文教館	京都
默示療法	林照壽	一〇〇	三九	シンフォニー出版	牛込
病氣と治療に就て	金島 由貴	一〇〇	五	矯風自治會	大阪
大日本療法叢書 靈感病氣檢診法	山本精一郎	一〇〇	五	矯風自治會	大阪
大日本療法叢書 ロフラクテックの學理	佐藤 法圓	一〇〇	五	松堂	神田
大日本療法叢書 眞理治療と其方法	佐藤 法圓	一〇〇	五	松堂	神田
國民健康病氣治療に 關する意見	佐藤 法圓	一〇〇	五	松堂	神田
秘傳五十種(第一編)	楠 水哉	一〇〇	九	小城五兵衛	北海
病氣と治療に就て	中澤 興志	一〇〇	五	温故府	香川
民間療法全集	中澤 興志	一〇〇	五	温故府	香川
萬病一藥紫花根療法	田口哲太郎	一〇〇	二	日本保健局	東京
奇蹟的な秘方藥の製 造及用法	田口哲太郎	一〇〇	二	日本保健局	東京
動物と昆蟲 黒燒療法	田口哲太郎	一〇〇	二	日本保健局	東京
靈掌綜合療法傳授書	横井虎之助	一〇〇	三九	靈掌綜合療法 研究会本部	大阪

奇藥實驗自宅療法 我が子の爲に (二名治療雜話)	岩島 儀助	一〇〇	一五	帝國藥學研究部下谷	同
増訂療病指針	田口健二郎	一〇〇	一六	古今醫方社	麻布
靈生實用論	梶川 榮藏	一〇〇	一五	靈生養研究會	深川
宇宙の謎・活靈療法 の原理	永井 靈洋	一〇〇	一五	靈生養研究會	深川
田村式内觀法	永井 靈洋	一〇〇	一五	靈生養研究會	深川
まじない秘傳法	佐藤 誠一	一〇〇	一八	北林銀次郎	富山
神教流靈術極意	佐藤 誠一	一〇〇	一八	北林銀次郎	富山
心身改善日井靈氣療 法治療法	秋永 常介	一〇〇	三	太陽光線學會	京橋
大自然療法病占秘傳	秋永 常介	一〇〇	三	太陽光線學會	京橋
大陽と人間生活	伊藤 晴康	一〇〇	三	太陽光線學會	京橋
心身更生・太元療法	上田又次郎	一〇〇	二七	大元療法學會	岡山
妙藥はきよせ集	角地藤太郎	一〇〇	三	敬神尊皇會	東京
自宅療法日常食性能 毒書	角地藤太郎	一〇〇	三	敬神尊皇會	東京
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 血液循環療法	小山善太郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
同 電子醫學療法	杉田平十郎	一〇〇	三	石嶋式食物治療法	石嶋
大日本療法叢書 (保健養生順性療法)	伊藤 淳嶺	一〇〇			



書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所	所住
指で病氣を癒す法	山本 介泉	一・五〇	三〇	〇	銀座書房	京橋
電子病理と治病法	杉田平十郎	一・〇〇	三九	〇	新科學社	下谷
光線療法	大里 俊吾	四・五〇	三二	〇	金原商店	本郷
光線療法一般	佐藤 太平	三・〇〇	三三	〇	診斷と治療社	麹町
晝夜用太陽光線治療器使用法	大谷 勇	五・〇〇	三三	〇	太陽光線學會	大阪
赤外線とその治療	正木不如丘	二・五〇	三三	〇	三光書院	牛込
綜合・日光療法	田村 靈祥	一・五〇	五〇	〇	日本靈醫學會	小石
靈醫學新催眠療法の極意	宇野登美男	一・二〇	一四	〇	有教社	赤坂
男女身體の瘦せる法と肥える法背の高くなる法	桃野式若返法	三・五〇	三〇	〇	桃野常八郎	福岡
桃野式若返法	桃野式若返法	三・五〇	三〇	〇	同	同
秘法公開・實驗家傳醫學類集	川口 領定	一・二〇	三〇	〇	天人藥草園	芝
沖繩藥用植物藥效	日本藥草學研究所	三・〇〇	七〇	〇	同	東京
草根木皮(第一輯)	同	三・〇〇	七〇	〇	同	東京
(ウ) 藥草・鍼灸法						
養生と藥草	荒井 榮造	二・〇〇	三〇	〇	三金鷄學院	小石
萬療一藥紫花根療法	齋藤庄五郎	一・〇〇	〇	〇	齋藤研究會	下谷
妙藥植物之圖鑑	榮養研究會	一・〇〇	〇	〇	同	下谷
藥草案內	野田 眞臣	一・二〇	〇	〇	藥植物研究所	大分
北支那の藥草	石戸谷 勉	一・〇〇	〇	〇	同	神田
家庭必備萬病藥草指南	同	三・〇〇	〇	〇	三緒方一重	芝
皇國藥草民間療法	同	五・〇〇	〇	〇	皇國藥草研究會	大阪
手近な藥用植物	同	二・〇〇	〇	〇	同	同
家庭と藥草	同	五・〇〇	〇	〇	同	同
皇漢藥草研究と實驗錄	河邊 登市	一・〇〇	〇	〇	民間藥草研究會	奈良
藥草と禁厭修驗道秘法	鈴木 晴山	五・〇〇	〇	〇	三寶荒神報德會	東京
藥草による萬病の治療と食養生	久保田直種	三・〇〇	〇	〇	金星堂	神田
圖解經穴學並取穴法詳説	辰井 文隆	三・八〇	〇	〇	辰井高等鍼灸學院	大阪
鍼灸治療秘法書	南 郷	一・〇〇	〇	〇	同	同
難病に奇蹟的效果ある名灸秘傳	同	五・〇〇	〇	〇	同	同

書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所	所住
科學的灸術家庭療法通俗無斑新灸治法及應用自在・家傳名灸集	高橋晏一郎	非	二六	〇	高橋鍼灸療院	札幌
弘法大師の名灸	坂井 末雄	一・〇〇	二六	〇	西尾鍼灸院	高知
溫灸時代	端野辰之助	六・五〇	一〇	〇	東大聖教本部	神戶
新撰鍼灸醫典	同	非	一〇	〇	東京物理學療法院	神田
よくきくお灸の仕方	同	〇・三〇	二〇	〇	三好源十郎	愛媛
簡明改正孔穴圖	德田 慈司	△	半	〇	田屋本郷	同
延命山秘術講義	同	〇	大阪延命山日	〇	本鍼灸學院	大阪
高等鍼灸(マツサージ學講義録(第三卷))	同	〇	東京鍼灸電療	〇	牛込	同
灸療自在	杉山 茂子	一・〇〇	三〇	〇	富永灸療研究所	野間
灸點發秘圖說	豐田 元眠	△	四	〇	瑠璃山莊	山口
新撰灸治學灸法の最新學說	木下和三郎	一・五〇	一〇	〇	日本理科學學院	神戶
實驗鍼灸病理學後編(神經系病・婦人科病・小兒科病篇)	辰井 文隆	四・五〇	三〇	〇	辰井高等鍼灸學院	大阪
婦人科的疾患の鍼灸療法	北村 幸弘	二・〇〇	三〇	〇	鍼灸醫術古方研究會	同
溫灸療法・健康の大道へ	同	〇	五	〇	同	東京
(醫學・衛生) 民間療法						
神經衰弱と其鍼灸治療法	姥山 薫	四・〇〇	二六	〇	鍼灸醫科大學社	東京
家庭灸法叢書(春臨カリスの灸治法)	佐々木弘伊	五・〇〇	四	〇	灸法研究所	四谷
中風症と必治灸法	宇山 健二	一・五〇	三	〇	鍼灸學術研究所	大阪
必ず偉効ある難病灸法	藤澤 察靜	非	一八	〇	歡苦堂	神奈
呼吸器病必ず治る灸法	南 郷	一・〇〇	四	〇	天壽堂	東京
閉病三年肺病征服灸法	追喜 熊	〇	四	〇	同	同
最新鍼灸醫學教科書(第一卷)	山崎 良齋	五・〇〇	〇	〇	日本醫書株式會社	大阪
日本鍼灸學教科書(前編)	山本 新梧	三・五〇	〇	〇	關西鍼灸學院	同
同(中編)	同	三・五〇	〇	〇	同	同
鍼灸術取締規則解義	利光 素川	〇	〇	〇	同	同
鍼灸學汎論並獨學實驗開業法	辰井 文隆	一・〇〇	〇	〇	辰井高等鍼灸學院	大阪
よく出そうな灸術試驗問題解答集	同	〇・八〇	〇	〇	同	同



東京帝國大學 澤村 眞序  
 前文部省農業書 編纂委員 矢田鶴之助  
 神戶 昌平合著

# 最新農業教授資料

本書は教授の實際に當る人々の教授資料として必要不可欠からざるものにて各巻とも最新の學說及び實際的事項を網羅し、且其の主要項目は特に詳説し、他に参考書を要せずして教授し得る様にしてある尙解説を助くる爲、多數の精密な木版圖畫を挿入した最も完備せる資料である

岐阜高等農林學校長 草場 榮 喜著

# 果樹園藝學講義

本書は一般果樹園藝を詳説せる外從來閑却された特殊氣候對學理の適應、品種の改良、免疫種の育成、分類果學、果樹園の設計及收支の事例市場、販賣及び最近栽培家間に重要視される、果物の經濟的利用、價値の増進、加工及び其の技能、廢棄物の加工、利用等特に詳説した最新の好指導書である

好	評	參	考	書
佐藤 藏著	大	中等世界歴史年表	全二冊	上卷七・〇〇 下卷六・五〇 送料各・二二
峯岸 米造編	普通動物圖譜	全三冊	上製一・八〇 並製一・五〇 縮刷・六〇 送料各・六六	
博物教授研究會編	年號早見と年代記	全一冊	定價・五〇 送料・〇四	
長島 類藏著	ポケット型	定價・五〇	送料・〇四	
春原 平八郎著	弓道教本	定價・二〇	送料・〇四	

洋裝美本 定價 上卷 金七圓八拾錢  
 中卷 金六圓  
 下卷 金六圓五拾錢  
 全三冊 各 貳拾貳錢

洋裝美本 定價 上卷 金六圓五拾錢  
 中卷 金四圓五拾錢  
 下卷 金五圓  
 全三冊 各 貳拾貳錢

## ◇ 内外社の新刊行書

日本釣魚研究會長 村上 靜人 編著

# 釣魚秘傳全集 十二卷 成

本全集は著者が數十年に亘り日本東西各地釣遊の體驗と研究とを基礎として、海河一般の釣魚を網羅し、初心者之最も良き手引として記述されたものである。魚の習性、仕掛の作り方、餌の選擇、釣具の吟味、釣場の選定法、釣方、釣場案内を懇切に詳説、加ふるに口畫寫眞その他釣具の圖解に至つては實に他にその比を見ない所の秘傳全集である。尙本集には從來釣人が秘密として門外不出の奥の手まで公開したために、初心者は勿論、玄人にとつても大いなる參考となるべく、本書はまさに釣魚の『虎の巻』である。

第一輯	友釣の秘傳 (鮎)
第二輯	鮒釣の秘傳
第三輯	沈釣 (一名トブ釣) (鮎)
第四輯	ヤマベ釣 (一名ハエ釣)
第五輯	鯉釣の秘傳
第六輯	青(白)鱒釣の秘傳
第七輯	アチ、サバ、タコ釣の秘傳
第八輯	ヒガヒ、石班魚、ハヤ釣の秘傳
第九輯	黒鯉・穴子の釣の秘傳
第十輯	セイゴ・フツゴ・鱸釣の秘傳
第十一輯	イナ・ボラの釣の秘傳
第十二輯	沙魚・コチ・鯿釣の秘傳

東京市麴町區飯田町六丁目  
 株式會社 内外社  
 振替東京 七六八四九  
 電話九段(33)三六六二

發行所 東京・日本橋 六盟館 資合會社  
 番〇五五二一 京東金貯替振

(呈進第次込申御録目總書圖版出)











〔二〕天文學・氣象

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	住所
一般天文學	平山 清次	三・〇〇	三六	共立社	神田
天文學概論	本田 親二	三・〇〇	三六	教育研究會	神田
初等天文學講話	山本 一清	二・五〇	三五	恒星社	芝
天文講話・惑星の話	神田 茂	二・〇〇	二五	社會教育協會	小石
萬有科學大系正篇一 (天體と宇宙)	仲摩 照久	二・五〇	二四	新光社	神田
最新實用 近年高度緯度表	野尻 抱影	一・五〇	二四	國際資料協會	京橋
改曆問題	野尻 抱影	一・五〇	二四	研究社	神田
星座風景盤	野尻 抱影	一・〇〇	二〇	研究社	神田
科學叢書(七) 氣象・器械學	岡田 武松	三・〇〇	三七	岩波書店	神田
日用便覽(昭和六年)	非	〇	〇	橫須賀鎮守府 氣象觀測所	橫須賀
昭和六年氣候便覽 氣象日用便覽 (昭和六年)	志野 徳助	三・〇〇	三〇	志野徳助 官城	同
滿洲氣象表 (昭和五年十月)	志野 徳助	〇・六〇	二	關東廳觀測所 大連	同
昭和五年氣象年報 漁船の 實用簡便天測法 漁船天測用簡便年表	志野 徳助	〇・六〇	二	關東廳觀測所 大連	同
氣象概報(三六號)					
潮汐觀測(六ノ三)					
海洋時報(二ノ三)					
氣象要報(三七六號)					
氣象要報(第三七五號)					
昭和三年中央氣象臺 年報(氣象表ノ部)					
昭和五年氣候之回顧 (關東北部附近)					
氣象雜纂(六ノ一)					
中央氣象臺月報 (全國氣象表)					
青島地磁氣觀測報告 (昭和三年)					
高層氣象臺報告(五) ラヂオによる 素人天氣豫報術 Cloud Observations	中村左衛門 太郎	一・八〇	一五	恒星社	芝
海洋氣象臺觀文報告 (四ノ二)					
氣象便覽(昭和六年)					
滿洲氣象表 (昭和五年十月)					

〔三〕物理學・化學

(ア)物理學研究

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	住所
熱力學	神戶高等商船 學校機關科	二・四〇	三七	海軍教育振興 會	兵庫
傳熱諸論と其適用	大賀 惠二	二・六〇	二七	岩波書店	神田
分	植村 琢之	三・三〇	二七	同	同
物理學叢書新電子論	三枝 彦雄	四・〇〇	二九	内田老鶴園	日本
幾何光學	山田幸五郎	二・〇〇	一五	共立社	神田
アブラハムベッカー 理論電氣學(第一卷)	富田 聰二	三・五〇	二六	コロナ社	小石
不靜定應力理論	鷹部屋福平	六・五〇	三三	正興館	牛込
改訂ヒックス 力學問題詳解	杉山 隆二	四・八〇	五八	寶文館	日本
マツハ力學の發達と 歴史的批判的考察	青木 一郎	五・〇〇	五七	内田老鶴園	同
機 械 力 學	東京高等工 學校	一・八〇	〇	有文閣	本郷
高等力學應用力學 相對性原理の話 (クロモシーリス)	石原 純	一・三〇	〇	三省堂	神田
春秋文庫 物理學的新世界像 近世物理學史序說	竹内 時男	一・五〇	〇	春秋社	日本
矢島 祐利	二・二〇	〇	三	鐵塔書院	神田
物理學實驗法講義 (下卷)	内藤卯三郎	五・八〇	〇	五番培風館	神田
物理學實驗基礎	他 二 氏	三・九〇	〇	四六	培風館
物理學一般(上卷)	片岡 秀吉	三・九〇	〇	四六	培風館
物理學一般(下卷)	一瀬 正己	四・〇〇	〇	四六	培風館
同	同	五・〇〇	〇	五二	同
高等物理學	東京高等工 學校	三・三〇	〇	有文閣	本郷
物理學演習(下卷)	若桑 光雄	四・〇〇	〇	四六	文明社
物理學及化學 (物理學二)	小平 吉男	四・〇〇	〇	四六	文明社
增訂實用物理學 (下卷)	佐野 榮治	四・〇〇	〇	四六	丸善株式會社
高等物理學問題解 (電氣學・磁氣學・ 物質構造學)	井杉 厚臣	三・五〇	〇	三九	玉川學園出版部

(イ)一般物理學



書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所	所住
物理化學大綱	橋田 邦彦	三〇〇△	一五	富倉書店	本郷	
物理化學 ハンドブック	三石	三〇〇×	五三	太陽堂	神田	
高等物理學計算	三石	一〇〇×	一六	富倉書店	本郷	
地球物理學 文獻集(一ノ二)	非	〇	二	中央氣象臺	麹町	
同 (一ノ四)	非	〇	二	中央氣象臺	麹町	
生物物理學要論	金子 英助	四〇〇〇	四〇	培風館	神田	
物理數學(第一卷)	小平 吉男	五〇〇〇	四七	岩波書店	同	
工業物理學 新統計力學	竹内 時男	一〇〇〇×	九	内田老鶴圃	日本	
工業物理學 最新應用X線分析	同	一〇〇〇×	二	同	同	
化學概説三(非金屬)	北岡 馨	一〇〇〇	一六	岩波書店	神田	
要説有機化學 性別の化學的考察 (前編)	龜高 徳平 櫻本 竹治 田所哲太郎	三〇〇〇 四〇〇 三〇〇	四〇 四〇 三六	丸善株式會社	日本	
無機定性分析	木村健二郎	三〇〇〇	二六	共立社	神田	
定性分析化學 實驗法操作	大塚 好治	非	〇	美尾壽一郎	山口	
新説化學分析法	加納 清三	一六〇〇	一七	京極書店	小石	
近世有機化學講義 (下卷)	青木 芳彦	四〇〇〇	六五	内田老鶴圃	日本	
改訂増補化學通論 輓近化學叢書 (化學平衡論)	箕作 新六	三〇〇〇	四三	丸善株式會社	同	
無機化學	石川 總雄	四〇〇〇	四九	同	同	
化學概説四(金屬)	井上 俊敏	三〇〇〇	三〇	岩波書店	同	
實驗生化學	白井 敏	三〇〇〇	三〇	岩波書店	同	
電氣化學の理論及應用 下卷(電解及電熱の應用)	龜山 直人	四〇〇〇	四七	丸善株式會社	日本	
化學熱力學(上卷)	倉橋 治助	五〇〇〇	四三	裳華房	麹町	
製造化學圖説	一瀬 雷信	五〇〇〇	四三	裳華房	麹町	
改訂版横觀無機化學 有機製造工業化學 (中卷)	岩永 源作	二〇〇〇	三三	培風館	神田	
應用定量分析法 定性定量分析 化學分析	田中 芳雄 喜多 源逸 鈴木 金一	六〇〇〇 六〇〇〇 四〇〇〇	六三 六三 四三	丸善株式會社	日本	
工業教育 高等數學概論	早稻田工手 學校	六〇〇	二四	早稻田大學出版部	牛込	
高等數學初歩	坂井英太郎	一〇〇〇	一八	共立社	神田	
高等數學概説	中島 宗治	一五〇〇	二五	廣文堂	京橋	
數學名著叢書 初等數學解析	小倉 隆三	三〇〇〇	五〇	山海堂	神田	
微積分學概論	藤岡 茂	三〇〇〇	二八	培風館	同	
微積分綱要	田中増太郎	三〇〇〇	一五	東洋圖書株式會社	同	
微積分學深義 (積分學)	高須鶴三郎	七〇〇〇	六三	裳華房	麹町	
りーまん積分論	田島 正一	五〇〇〇	四七	長門屋書房	神田	
高等積分學問題解答 (上編)	非	〇	一四	倉本節	千葉	
デイリクレ級數論	泉 信一	三〇〇〇	二六	岩波書店	神田	
商業算術の常識	小林 行昌	一〇〇〇	三三	千倉書房	京橋	
暗算の新研究	岩下 吉衛	三〇〇〇	三六	モナス	小石	
能率増進 新考案乗除筆算法	田中 正平	一〇〇〇	六	川中電氣研究所	東京	
初等整數論講義	高木 貞治	五〇〇〇	四六	共立社	神田	
切り抜實驗求積法	遠藤留太郎	三〇〇〇	三四	考人社	麹町	

(ウ) 化學

書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所	所住
電氣化學の理論及應用 上卷(基礎論電池 及蓄電池)	龜山 直人	四〇〇〇	四三	丸善株式會社	日本	
陰イオン分析法	非	〇	一	高木誠司	本郷	
焚火と其理論	奈良坂 盛	一八〇〇	二七	東洋書籍出版協會	京橋	
高等化學問題解義	近藤 一二三	三〇〇〇	三三	開成館	小石	
化學研究所 講演集(二)	眞島 利行	三〇〇〇	三三	帝國大學內 化學研究所	京橋	
日本化學總覽(三)	眞島 利行	五〇〇〇	五六	日本化學研究會	仙臺	
Anniversary Volume	眞島 利行	三〇〇〇	三三	京橋化學學士會	京橋	

(四) 數學

(ア) 數學研究・高等數學

書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所	所住
自然と數理 自然科學者のための 數學概論	中村 清二	一五〇〇	二二	古今書院	神田	
彈道の數學	寺澤 寬一	一六〇〇	七三	岩波書店	同	
高等數學諸論概要	福村 省三	四〇〇〇	三六	開成館	小石	
高等數學新撰	池田 芳郎	一五〇〇	二六	正興館	牛込	
	中川千之助	一六〇〇	一八	開成館	小石	

(イ) 算術・代數・幾何・三角

書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所	所住
商業算術の常識	小林 行昌	一〇〇〇	三三	千倉書房	京橋	
暗算の新研究	岩下 吉衛	三〇〇〇	三六	モナス	小石	
能率増進 新考案乗除筆算法	田中 正平	一〇〇〇	六	川中電氣研究所	東京	
初等整數論講義	高木 貞治	五〇〇〇	四六	共立社	神田	
切り抜實驗求積法	遠藤留太郎	三〇〇〇	三四	考人社	麹町	







書名	著譯者	定價	頁數	形態	發行所	所住
飯塚動物發生學 高等教育・動物學 (上卷)	飯塚 啓六	六〇〇	七四	博	文館	日本
小動物學(上卷)	吉田 貞雄	四〇〇	四三	博	東洋圖書株式會社	神田
趣味の魚學	田子 勝彌	一〇〇	一六	充	金原商店	本郷
坂本式動物製法及 標本製作法	佐々木 喜一郎	三〇〇	二四	杉	山書店	神田
琵琶湖産魚貝類	坂本 喜一郎	三〇〇	二〇	圖	平凡社	麹町
日本重要魚類圖集	川端重五郎	非	一六	仁	川堂	京橋
原色日本魚類圖鑑	海老名謙一	三〇〇	一八	圖	樂水會	深川
佛法僧鳥の研究	田中 茂穂	七〇〇	一〇	圖	大地書院	東京
旅で見た動物の生活	太田 成和	一〇〇	一四	寶	文館	日本
萬有科學大系正篇五 (動物)	宮下 正美	一〇〇	三三	文	教書院	神田
郷土資料 有明海産動物調査 春秋文庫(五〇)	仲摩 照久	三〇〇	四〇	新	光社	同
臨海實驗 海の動物の觀察 日本水産動物圖集 (上編)	美濃部 熙	一〇〇	三三	春	秋社	日本
	松崎 浪江	一〇〇	二二	綜合科學出版協會	神田	赤坂
鳥獸調查報告 (第五號)	砂本悦次郎	三〇〇	二五	世尊普賢會	大阪	同
象 (上・下)	松本 興一	一〇〇	一三	三	省	堂
The Tailless Batrachians of the Japanese Empire	鳩	非	二五	農林省農事試驗所	東京	同
日本産蛙總説	岡田彌一郎	一八〇	二二	岩波書店	神田	同
八甲田山に於ける 青蛙の研究	和田 干藏	〇〇	二九	岩波書店	神田	同
みみず	畑井新喜司	二〇〇	二八	改	造社	芝
原色版・日本蛇類圖 譜分類學的研究(一)	牧 茂市郎	三〇〇	三九	英和文 各一册	第一書房	麹町
蠨蛸と山椒魚	田子 勝彌	一〇〇	二六	圖	芸艸堂	京橋
蜘蛛の研究	湯原 清次	二七〇	三〇	綜合科學出版協會	神田	同
野の鳥の生活	下村 兼二	三〇〇	二五	金	星堂	同
鳥類生態寫真集(第 二輯)富士山麓地方の 鳥類	同	四〇〇	二五	圖	三省堂	同
續日本の甲蟲	横山 桐郎	七〇〇	一五	西ヶ原刊行會	赤坂	同
實用昆虫學	丸毛 信勝	四〇〇	四四	古今書院	神田	同

書名	著譯者	定價	頁數	形態	發行所	所住
日本昆虫大圖鑑 昆虫の榮養と 新陳代謝	松村 松年	一八〇	四七	刀	江書院	神田
集成昆虫圖鑑	江崎 梯二	一〇〇	一四	國	際書院	同
日本通俗昆虫圖譜三 (甲蟲之部)	東京博 物學 研究會	三〇〇	四二	修	教社	神田
昆虫の驚異	松村 松年	一五〇	〇	春	陽堂	日本
フアール昆虫物語 (第一・六卷)六册	仲摩 照久	一〇〇	二七	新	光社	神田
岩波文庫「昆虫記」第 二分册(本能のもの 知りその他)	水谷まさる	一〇〇	〇	厚	生閣	麹町
同(第十八分册)(く も・さそり)	他 五氏	一〇〇	〇	〇	〇	〇
岩波文庫「フアール ル昆虫記」(七)	山田 達史	四〇〇	二〇〇	岩	波書店	神田
同(第十四分册)	林 吉彦	四〇〇	一六	同	同	同
同	同	四〇〇	二四	同	同	同
同	同	四〇〇	二六	同	同	同
最新植物學(上卷)	三好 學	九〇〇	八三	富	山房	神田
同(中卷)	同	九〇〇	八六	同	同	同
同(下卷)	同	九〇〇	六六	同	同	同
生理植物學 (一般植物學の 生理學的解説)	嶺 纈理一郎	九〇〇	〇	〇	〇	〇
最近植物病理學	白井光太郎	三〇〇	四四	富	山房	本郷
中等程度植物病理學	中田覺五郎	一六〇	二九	養	賢堂	麹町
植物染色體數の研究	木原 幸雄	四〇〇	三三	養	賢堂	麹町
樹幹析解	山本 重雄	四〇〇	三三	養	賢堂	麹町
植物育種要説	細野 廣吉	三〇〇	一四	柴	田書房	東京
日本地衣フローラの 資料(一)	寺尾 博	一〇〇	〇	〇	〇	〇
東西藥用植物考	川端 男	三〇〇	三二	文	久社	赤坂
日本藻類圖譜 (六ノ五)	岡部金太郎	二〇〇	〇	〇	〇	〇
Cytologia (11ノ1)	丸善株式會社	三〇〇	〇	〇	〇	〇

〔七〕植物學

(ア)植物學研究

顯微鏡的  
植物學實驗法

見波 定治  
二〇〇〇  
二〇三  
成美堂

日本藻類圖譜  
(六ノ五)

岡部金太郎  
二〇〇〇  
三〇〇

丸善株式會社  
日本  
小石

(理科學) 動物學・動物研究・植物學



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
滿洲植物誌五(露亞經濟調査叢書) 趣味の有用植物 (園藝篇)	滿鐵 鐵五〇〇〇	三〇〇	三四	大阪毎日新聞社	大阪
北海道主要樹木圖譜 (三ノ二七)	宮部 種美 六〇〇	五〇	五六	教社	神田
萬花圖鑑 (和名學名索引)	辻 永 〇	△	三枚	秀合	同
日本苔類總說	飯柴 永吉 非	△	壹平	凡社	神田
高山植物圖譜 (第四輯)	井上 正晴 〇	△	五枚	内田美術書肆	京都
日本高山植物圖譜 原色園藝植物圖譜 (第二卷)	河野 齡藏 五〇〇	△	西圖	朋文堂	神田
同 (第三卷)	石井 勇義 二五〇	〇	四三	誠文堂	神田
すみれ圖譜 (一)	大賀 歌子 二〇〇	△	二枚	同	同
日本羊齒類圖集 (第四輯)	緒方 正資 二〇〇	△	二五	三秀舍	神田
植物採集行 趣味の科學寫真 (野草の卷)	末松 直次 一〇〇	〇	一八	西ヶ原刊行會	赤坂
中新川郡の植物概観	本田 正次 〇	〇	一九	綜合科學出版協會	神田
植物顯微鏡寫真集 訂正増補 日本植物總覽	松島 太右衛門 〇	〇	二七	永原書店	富山
	牧川 鷹之助 八〇〇	△	五圖	同刊行會	福岡
	東野 富太郎 二五〇	〇	二九	春陽堂	日本
	根本 莞爾 〇	〇	二九	同	同

〔八〕 鑛物・地質學

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
原色四季の草花	中路 正義 三〇〇	〇	八〇	三省堂	神田
猿投山植物目錄	惠那山植物分布に就て	非	△	空	愛知縣農業研究會 愛知
東京西南部植物目錄	岡山縣植物方言辭典	△	△	△	帝國女子醫學專門學校 東京
植物學標本目錄	植物標本模型及實驗器	△	二六	山越工作所	下谷
植物採集と標本製作法	植物標本の作り方	非	〇	七	島津製作所標本部 京都
植物標本の作り方	大町 文徳 〇	△	二九	誠文堂	同
自然科學・地質概論	加藤 武夫 一〇〇	〇	一五	山海堂	神田
地質學入門	望月 勝海 一五〇	〇	三六	古今書院	同
地層學	今井半次郎 四〇〇	〇	五六	同	同

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
地形學入門	香川 幹一 一〇〇	〇	三〇	古今書院	神田
初等經濟地形學	東木 龍七 二〇〇	〇	一三	同	同
北伊豆地震と地質構造との關係	東京帝國大學地震研究所彙報 (八ノ四)	△	三六	岩波書店	神田
冶金學	濱住松二郎 三〇〇	〇	二〇	内田老鶴圃	日本
合金學(第三卷)	後藤 正治 五〇〇	〇	七六	富山房	同
採炭學(第三卷)	加藤 勉 三〇〇	〇	四八	内田老鶴圃	日本
金屬と人生	松原 久治 〇	〇	三	鑛產物分析法協議會	大阪
石炭類標準分析法	加瀬 勉 三〇〇	〇	三三	省堂	神田
鑛金の實際知識	後藤 憲三 一五〇	〇	一三	弘文堂	同
海外鑛物調査報告十	商工省	〇	七	朝陽印刷株式會社	神田
日本標準規格・非鐵金屬分析方法解説一 (銅地金分析方法)		〇	四	政會同	同



早稻田大學教授

西村眞次著(裝飾版)

# 世界古代文化史

四六倍判本文五三〇頁、背革角革裝、地圖、三色版、石版、寫真版、挿圖  
合計 四百四十四圖  
定價金拾圓

特價金八圓

送料四十五錢

●德富蘇峯氏評：西村眞次君の近著「世界古代文化史」は、多くの意味に於て、好著であり、力著であり、又た快著である。以て讀むべく、以て見るべく、以て楽しむべく、以て益すべきもの。其の二三の小疵を以て、彼是論議すべきではない。(中略)本書は四六倍判、五百乃至六百頁。而して其の特色の一は、七十六の圖版と、三百六十八の圖とである。而して其の圖版の中には鮮麗なる色刷などもありて、讀む可き書であると同時に、又た觀る可き書である。乃ち此の一書中には、科學と藝術とが、著者の手によりて、見事に融合、渾化してゐる。(東京日日新聞)

●尾高豐作氏評(刀江書院主)：先づ第一に本書の裝釘から全文の印刷、組方、挿畫の鮮麗さと豊富さとに至るまで、ヴァン・ルーンやウエルズなどと比べものにならぬほど立派であり、その上内容に於て構想編纂の首尾均勢が非常に美しく整つて居り、全體的綜合的な解釋を重んじ、偏寄的固執を避けて而も尙ほ且つ一家の愛の史觀「文化傳播、四海同胞、協同進化の三基本觀念」が、全卷に横溢して居る。(中略)謂はば著者の知的寶庫の總決算として確かに日本の學界と出版界との協力を世界に誇る名著である。(郷土科學)二月號)

特價部數いよく僅少!

七一六

東京・神田 東京堂發行 振替 七〇 東京

井上忻治先生著

▲內容見本  
申込次第送呈

# 最新獨和法津經濟辭典

總革特製四六新形  
千二百餘頁  
定價金七圓  
送料十八錢

益々内容充實せる再訂六版

本辭典の期する所は完全なる讀書辭典たるに在り、これを以て一つの根本方針から先づ其組織に於て基本術語の複成術語派生術語を普く配列して對照比較の便に一切の語形殊に成句に至るまで荷くも學術書の正讀に資する語類を遺漏なく内容に於て單に法律學經濟學の範圍に止らず社會諸科學及び哲學の用語集成し更らにその内容に於て補助學科關係學科としての附録の併せて約六千の羅旬術語をも收再訂本版に於てその總語數に六萬を越ゆるの驚異を實現し、對し類々本邦唯一の獨和學術辭典として益々内容の充實を見るに對し致して江湖の愛用を乞ふ

補増訂改 版三十

成句難 獨逸文詳解

全一冊 四六版上製 定價金二圓五十錢  
三百三十頁 送料八錢

井上忻治先生 共著  
藤山治一先生

本書はあらゆる獨逸語の困難を解き、譯讀の秘訣を授け、同時に作文の練習に資せんとするもの、一般獨逸語學生に取り絶好無二の指南書なり。

七一七

發行所 東京・銀座 東海堂書店 振替 八七六番



圖書雜誌

元取次

株式會社

大東館

本店

東京市日本橋區通二丁目五番地

電話日本橋(24)一四九〇・一四九一  
一四九三・三〇五六

振替東京 七二九〇六

支店

東京市本郷區春木町一ノ三一

電話小石川 (85) 四四二二

七一九

内容は正確豐富——定價は奉仕的 2圓50錢 送料 15錢  
最新刊 35 判總革 1600頁・挿圖 2800個・原色版 12葉 好評嘖々

攜帶に便利 學生版 動物圖鑑

一般學生諸君・採集趣味家・飼鳥釣魚狩獵家必携

昆蟲學界之權威新進廿六氏——專門各科分擔責任執筆  
46判 2500頁・術語圖解36頁・原色版24葉・定價15圓・送料 45錢

昆蟲分類圖說書之白眉

日本昆蟲圖鑑

成蟲幼蟲ヲ併セテ4390種、一種毎ニ鮮明ナル圖版ヲ添ヘテ解説  
ヲ附ス。——特ニ挿圖及ビ學名和名ノ正確ニシテ内容ノ整備セ  
ルコトハ本書ノ誇リトスル所、切ニ大方ノ御期待ヲ乞フ。  
(昭和7年5月刊—内容説明書進呈)

丘 淺次郎氏 飯塚 啓氏 外廿氏共著 牧野富太郎氏外四博士執筆  
動物分類學專攻家之至寶 規範的植物分類圖說書  
日本動物圖鑑 日本植物圖鑑  
46判2500頁・原色版21葉 挿圖4150個・定價15圓・送料45錢  
46判1500頁・原色版8葉 挿圖2550個・定價10圓・送料33錢

木村和誠氏外六氏共著 志田義秀氏 田中徹翁氏 共編  
本邦唯一の動物利用指針書 植物和名漢字集 植物名彙  
應用動物圖鑑 植物名彙  
46判 830頁・原色版10葉 挿圖650個・特價5圓・送料33錢  
46判 130頁 實費 15錢・送料2錢

各圖鑑内容見本贈呈 東京京橋 北隆館 振替東京 750番 銀座西五

七二八



# 小發館學優良教育圖書目錄

<p>別學年 最新學級經營の實際 ▲一年用 ▲三年用 ▲五年用 ▲二年用 ▲四年用 ▲六年用 定價 二九〇頁 菊判 一圓二〇錢</p>	<p>別學年 體育ダンスの理論と實際 ▲一年用 ▲三年用 ▲五年用 ▲二年用 ▲四年用 ▲六年用 定價 二〇〇頁 菊判 一圓五〇錢</p>	<p>別學年 讀方學習指導日案 (菊判) ▲一年用 ▲三年用 定價 ▲二年用 ▲四年用 一〇〇錢 ▲五年用 定價 ▲六年用 一五〇錢</p>	<p>別學年 算術指導日案 ▲一年用 ▲三年用 ▲五年用 ▲二年用 ▲四年用 ▲六年用 定價 二四〇頁 菊判 一圓二〇錢</p>	<p>別學年 綴方指導日案 ▲一年用 ▲三年用 ▲五年用 ▲二年用 ▲四年用 ▲六年用 定價 二二〇頁 菊判 一圓〇〇錢</p>	<p>別學年 新教育綜合講座 ▲一年用 ▲三年用 ▲五年用 ▲二年用 ▲四年用 ▲六年用 定價 二六〇頁 菊判 一圓十錢</p>	<p>別學年 學藝會新資料大集成 ▲一年用 ▲三年用 ▲五年用 ▲二年用 ▲四年用 ▲六年用 定價 三五〇頁 菊判 一圓七〇錢</p>	<p>別學年 各科黑板畫の描き方 ▲一年用 ▲二年用 ▲三年用 定價 二六〇頁 菊判 一圓八〇錢</p>	<p>別學年 新理科指導の實案 (菊判) ▲四年用 價一八〇錢 ▲五年用 價二〇〇錢 ▲六年用 價二二〇錢</p>	<p>石井小浪先生著 石井小浪學校舞蹈 定價 二五〇頁 菊判 一圓八〇錢</p>	<p>教育の地方化 代表小學校 新教育の實際 定價 五〇〇頁 菊判 一圓六〇錢</p>	<p>新教育年中行事講話 定價 四六判 定價 二〇〇頁 定價 四〇〇錢</p>	<p>學年別 各科考查 基本問題と答案例 ▲一年用 ▲三年用 ▲五年用 ▲二年用 ▲四年用 ▲六年用 定價 四六判 定價 一四〇頁 定價 三〇〇錢</p>	<p>月刊 別學年 學習指導日案 ▲一年用 ▲三年用 ▲五年用 ▲二年用 ▲四年用 ▲六年用 定價 四〇錢 定價 五〇錢</p>
---	---	--	--	--	--	---	--	---	--	---	---	---	--

小發館學優良教育圖書發行所  
東京市神田區表神保町六番  
振替東京市神田區表神保町一七〇番

## 第十四類 美術工藝

### 〔一〕美術・日本畫・洋畫研究

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
クラリスの美學	外山卯三郎	一七〇〇	一七〇	建設社	東京
美學研究(第五輯)	東京帝大美學談話會	一〇〇〇	二〇〇	第一書房	東京
美學思想史	櫻田總三	一〇〇〇	一〇〇	山堂	東京
深田康算全集(藝術哲學として)	深田康算	五〇〇〇	五〇〇	岩波書店	東京
マルクス主義美學	三宅洗	一〇〇〇	一〇〇	共生閣	東京
美術春秋	荒川三市	一〇〇〇	一〇〇	其社	東京
ラファエル前派主義	御木本隆三	一〇〇〇	一〇〇	東京ラファエル協會	東京
色名總鑑	和田三造	一〇〇〇	一〇〇	春秋社	東京
優秀船の藝術社會學的分析	板垣鷹穂	一〇〇〇	一〇〇	天人社	東京
ボンペイの美術	原浩三	一〇〇〇	一〇〇	風俗資料刊行會	東京
ペルシヤを中心とし西方アジアの美術	青山新	一〇〇〇	一〇〇	芙蓉閣	東京
日本美術史	澤木四方吉	一〇〇〇	一〇〇	岩波書店	東京
西洋美術史研究(下卷)	美術教育研究會	一〇〇〇	一〇〇	厚生閣	東京
講本、鑑賞美術史	霜田靜志	一〇〇〇	一〇〇	學校美術協會	東京
美術講話資料名書解説(東洋篇)	文部省宗教局	一〇〇〇	一〇〇	社會教育協會	東京
國寶の話(第一輯第一編)	東京名寶選	一〇〇〇	一〇〇	同刊行會	東京
Japanese Fine Art	國際聯盟協會	一〇〇〇	一〇〇	富山房	東京
日本古美術案内(上下二卷)	瀧精一	一〇〇〇	一〇〇	丙午出版社	東京
日本名寶大觀(一ノ二)	光村利藻	一〇〇〇	一〇〇	東洋文化協會	東京
同(一ノ三)	同	一〇〇〇	一〇〇	同	東京
日本繪畫史の研究	澤村專太郎	一〇〇〇	一〇〇	星野書店	東京
日本繪畫史	關衛	一〇〇〇	一〇〇	日東書院	東京
正倉院御物圖錄(六)	關衛	一〇〇〇	一〇〇	帝室博物館	東京

〔美術工藝〕 美術・日本畫・洋畫研究



書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所	所住
明治神宮壁畫史 帝室博物館案內 (繪畫部)	日本プロレタリア美術同盟	10.00	100	△	日本圖書刊行會	神田
帝室博物館年報 (昭和五年)	帝室博物館	2.00	9	○	帝室博物館	下谷
日本プロレタリア美術集(一九三一年度)	日本プロレタリア美術同盟	8.00	15	○	同	同
反戰畫本 誰のために 商業美術教本	松山 文雄	2.50	5	○	日本プロレタリア美術家同盟	東京
(平面構成篇) (立體構成篇)	濱田 増治	各 1.00	各 1	△	富山房	神田
日本畫の研究	川端 龍子 (他四十二氏)	1.20	27	○	アトリエ社	牛込
日本畫の鑑賞	添田 達嶺	1.60	1	○	雄山閣	麹町
日本畫の 新しい描き方	西澤 笛畝	1.80	1	○	崇文堂	神田
狩野派の畫學法	今井 爽邦	非	8	○	日本北畫研究会	本郷
大和繪研究(第二冊)	山田 秋衛	2.00	2	○	芙蓉會	愛知
現代繪畫の精神研究 (新洋畫研究 四)	外山卯三郎	3.00	1	○	金星堂	神田
新洋畫研究五(フオ ービズムの研究)	同	3.00	1	○	同	同

(二) 各種畫集

(ア) 浮世繪研究・畫集

書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所	所住
新洋畫研究 現代繪畫の人體研究	外山卯三郎	3.00	1	○	金星堂	神田
現代繪畫の風景研究 新洋畫叢書	同	2.00	1	○	同	同
(アメデオ・ モデリアニ)	同	1.00	1	△	同	同
デオルデオ・デ・キリ コ アンリ・マチス (新洋畫叢書二)	同	1.00	1	△	同	同
ブウルデルの言葉 (新洋畫叢書一)	同	1.00	1	△	同	同
日本洋畫の新世紀 近代佛蘭西繪畫論	金子九平次 成田 重郎	3.80	2	△	同	同
浮世繪と美人畫	尾崎 久彌	3.80	4	○	同	同
浮世繪・裏と表	吉田 暎二	2.50	1	△	同	同
江戸末期の浮世繪	小島 烏水	7.50	1	△	同	同

書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所	所住
浮世繪と挿繪藝術	織田 一磨	3.60	3	○	萬里閣	日本
東洲齋寫樂	野口米次郎	9.00	1	△	野口米次郎	東京
鳥居 清長	同	9.00	1	△	同	同
喜多川 歌麿	同	9.00	1	△	同	同
浮世繪師傳	井上 和雄	7.50	2	○	渡邊版畫店	京橋
浮世繪	長澤 少輔	各 1.00	各 1	△	美術社	四谷
古代美術・浮世繪集 (第一・二輯)	同	各 1.00	各 1	○	鳥井由三郎	芝
美術古代浮世繪集 (第三・十輯)	同	各 1.00	各 1	○	同	同
同(第十一・八輯)	同	各 1.00	各 1	○	同	同
創作美人秀粹 (第一・四輯)	同	各 1.00	各 1	○	同	同
浮世繪競艶畫集	牛山 充	3.50	3	△	大鳳閣	下谷
廣重清親展記念誌	尾崎 久彌	1.50	2	○	名古屋浮世繪協會	名古屋
浮世繪畫集	浮世繪研究會	1.80	1	△	大鳳閣	下谷
菊川英山傑作集	彰 美 會	7.00	1	△	大芸堂	京橋
美男愛執の圖	歌川 國貞	同	1	△	美術社	四谷
獅子舞の娛戲	鈴木 春信	同	1	△	同	同
美夫惜別の圖	歌川 國芳	1.00	1	△	美術社	四谷
婦人うたゝ寝の圖	細田 榮之	1.00	1	△	同	同
遊君轉た寝の圖	菊川 英山	1.00	1	△	同	同
婦人小憩の圖	歌川 國芳	1.00	1	△	同	同
北齋畫	加藤 國藏	4.50	1	△	同	同
東海道五十三次 初代廣重畫日本六十 餘州名所圖會第三回 近江伯耆出雲對馬	和 田 萬吉	1.00	4	△	大倉書店	日本
浮世繪風俗三十二相	同	1.00	1	△	同	同
歌麿筆 品川月下遊宴之圖	同	1.00	1	△	同	同
東洲齋寫樂版畫集成	同	6.00	2	△	同	同
浮世繪美人畫集 解說付浮世繪美人畫 集(第九・十集)	同	各 1.00	各 1	○	同	同
浮世繪美人集 集(第十一・二集)	同	各 1.00	各 1	○	同	同
浮世繪大成(第一卷)	同	1.80	1	△	同	同
浮世繪大成(第二卷)	同	1.80	1	△	同	同
版畫創始時代 三卷	同	1.80	1	△	同	同
錦繪初期時代 二卷	同	1.80	1	△	同	同











書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
素描新技法講座二 (素描技法上卷)	小林 萬吾	一・五〇	〇一四	アトリエ社	牛込
デッサンの研究	北原 義雄	・八〇	〇三〇	同	同
泰西名家デッサン集	同	一・二〇	〇五〇	同	同
現代新進作家素描集	同	一・五〇	〇三〇	同	同
裸體素描集	遠山 五郎	・八〇	〇三〇	吾クラピア精工社	東京
素描の旅	鶴田 吾郎	・三〇	〇三〇	吾木星社	同
(イ) 展覽圖録・美術雜					
十週年記念フランス美術展覽會圖録	黒田 鶴心	・三・五〇	〇六〇	日佛藝術社	赤坂
暹羅日本美術展覽會圖録	同	・五・〇〇	〇四〇	芸報社	本郷
帝國美術院第十二回展覽會・審査員推薦特選集(日本畫部)	同	・五・〇〇	〇四〇	同	同
帝國美術院第十二回美術展覽會圖録	同	・七・五〇	〇三〇	同	同
文部省美術展覽會創立二十五週年記念遺作展覽會圖録	同	・五・五〇	〇三〇	審美書院	京郷

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
西山畫塾第八回青甲社展覽會圖録	川端昇太郎	・二・五〇	〇三〇	芸報社	京郷
青龍社第三回展覽會圖録	日本南畫院	・七・〇〇	〇三〇	芸報社	本郷
第十回南畫展覽會圖録	同	・七・〇〇	〇三〇	同	同
菊池塾第七回展覽會畫集	山元畫塾	・三・〇〇	〇三〇	同	同
山元畫塾第三十二回早苗會展覽會圖録	昭和六年獨立展覽會	・六・〇〇	〇三〇	朝日新聞社	麹町
(ア) サヒビグラフィック フランス	同	・五・〇〇	〇三〇	日佛藝術社	赤坂
第十二回 繪畫工藝展覽會	同	・五・〇〇	〇三〇	末積額橡製會社美術部	神戶
日本自由畫第十一回展覽會圖録	日本自由畫壇	・二・〇〇	〇三〇	芸報社	京郷
帝國美術院第十二回展覽會圖録	同	・二・〇〇	〇三〇	帝國博物館	下谷
恩師を語る(京都篇)	芳川 豊起	・一・五〇	〇三〇	美術春秋社	牛込
寶雲抄隨筆集	東伏見邦英	・三・五〇	〇三〇	民友社	京郷
繪筆を載せて續編	岡田 泰祥	・一・五〇	〇三〇	内外出版印刷株式會社	京郷
文部省美術展覽會圖録	大山 廣光	・一・〇〇	〇三〇	美術批評研究社	芝

黒百合會回顧録	小林 雲山	・一・八〇	〇二六	北海道帝大文部會美術部	札幌
古今日本書畫名家全傳	同	・一・五〇	〇三〇	二松堂	神田
書畫洗濯の秘訣	結城 素明	・三・五〇	〇四〇	巧藝社	京郷
東京美術家墓所考	齋藤惠太郎	・〇・三〇	〇三〇	大毎美術社	大阪

(四) 工藝一般

(ア) 工藝研究・人形・玩具・雜

支那の工藝 (一)	六角 紫水	・二・五〇	〇四〇	啓明社	麹町
同 (二)	他二氏	・四・〇〇	〇八〇	同	同
同 (三)	同	・三・〇〇	〇六〇	同	同
日本工藝史概説	奥田 誠一	・一・一〇	〇一五	雄山閣	同
東方學報京都第一册	同	・二・五〇	〇三五	京都研究所	京郷
岡崎花崗石工藝之業	同	・非	△	杉浦磯吉	岡崎
金工後藤家便覽	同	・同	△	中保仁久	高岡
蒔繪と金工工藝清玩	同	・同	△	中島榮社	京郷

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
帝國美術院第十二回美術展覽會圖録第四部(美術工藝)	文部省	・七・〇〇	〇六〇	巧藝社	京郷
人形集成(第五輯)	西澤 笛吹	・五・〇〇	〇三〇	芸報社	京郷
同 (第七輯)	同	・五・〇〇	〇三〇	同	同
同 (第三輯)	同	・五・〇〇	〇三〇	同	同
同 (第九輯)	同	・五・〇〇	〇三〇	同	同
日本玩具史(前編)	有坂與太郎	・三・〇〇	〇三七	建設社	東京
中部日本のおもちゃの旅	同	・二・五〇	〇三〇	日本放送協會	愛知
中部日本の土俗玩具思慕	同	・非	△	富田一二	同
諸國の玩具 見るまゝに	森井 芳枝	・三・五〇	〇三〇	芸報社	本郷
名古屋のおもちゃ	同	・非	△	同	同
郷土玩具種々相	有坂與太郎	・一・八〇	〇二五	嵩山房	本郷
敷寄屋おこし繪圖	鈴木 行三	・一・八〇	〇二五	味山房	東京
履物考(近代草履展覽會圖録)	同	・二・八〇	〇一五	芸報社	本郷
(イ) 書道・書帖・印章					



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
和漢書道史	桑田 笹舟	三〇〇	四〇	一樂書學院	神戸
君台觀左右帖記研究	松島 宗衛	四〇〇	四九	中央美術社	芝
模範書法	富田與五郎	三〇〇	三五	善王閣	下谷
六朝の書道	西川 寧	三〇〇	〇	東亞研究會	東京
入木道三部集	岡 麓	三〇〇	〇	岩波書店	神田
淡江眞書結構法	乾 淡江	一〇〇	四	文堂	同
實施指導書道新講	半田時之進	三〇〇	三三	二松堂	同
書鏡	藤原 茂	一〇〇	〇	六宮協開益堂	高松
近世書家小傳	市川 太郎	二五〇	〇	東京初等教育研究所	東京
眞筆道本源黃葉集抄	高橋 政和	三〇〇	〇	三尚志堂	同
揮豪大觀	楠瀬 日年	七〇〇	〇	九春陽堂	日本
新選書道日記	昭七	一〇〇	〇	三六雄山閣	日本
昭和七年用當用日記	翰 墨行脚	三〇〇	〇	六春陽堂	日本
懷中書畫便覽	後藤朝太郎	三〇〇	〇	六春陽堂	日本
梵習字鑒	(正・續)	各	〇	大日本繪畫講習會	麻布
手かゞみ	(二八)	非	〇	高野山中學出版部	和歌
會津墨客錄	渡邊 松淵	〇	六	正文堂	福島
卷軸の落葉(和歌・書)	桂 馬	〇	〇	佐々木信綱	本郷
櫻の我が世書畫	催 馬	〇	〇	同	同
臨黃庭經	上田 順	非	〇	一五跡見家	東京
現代名家色紙百集	土居撰美堂	三〇〇	〇	帝國習字速成學會	本郷
松翁眞蹟松居遊	見叟碑文稿	〇	〇	芸艸堂	東京
新舊艸訣百韻歌	岩垂 憲德	一五〇	〇	和風堂	神田
昭和名士筆蹟大集	昭山陽先生百年祭	〇	〇	東昌會本部	東京
日蓮大聖人記念遺芳帖	趙松雪草書	〇	〇	三越	日本
御眞筆寫眞帖	天冠山題詠	〇	〇	由井一乘	芝
新撰四君子題讚大成	久保田良行	三〇〇	〇	古梅園京都支店	京都
楷草千字文及傑人造墨集	大日本傑人造墨蒐集會	二〇〇	〇	三松山房	神田
修正古法帖選	比田井 鴻	三〇〇	〇	書學院後援會	東京

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
玉章翁遺墨集	川端 茂章	△	五	巧藝社	京橋
宋拓關中本	山本 竟山	△	〇	山本豐	京都
寶印帖(前後)全一册	(岳武穆王・出師表)	一五〇	〇	光明會	同
倭名のしをり	小倉百人一首	△	〇	臨池會	大阪
賴山陽先生眞蹟百選	木崎 愛吉	△	〇	審美書院	京橋
宋拓智永眞草千字文	乾 文子	三〇〇	〇	三慶文堂	神田
修正古法帖選内編	比田井 鴻	三〇〇	〇	吾書學院後援會	東京
大家印譜(第一輯)	佐久間象山	一五〇	〇	金華堂	長野
(第二輯)	他七氏	一五〇	〇	同	同
印章の知識	米澤 青岳	三〇〇	〇	三山製水晶株式會社	山梨
同	同	三〇〇	〇	同	同
同	同	三〇〇	〇	同	同
(ウ)圖案・カット					
帶 (三)(夏の卷)	北山、晃	四・五	〇	内田美術書肆	京都
松美會	帶ときじやく	五〇〇	〇	同	同
帶 (秋の卷)	晃會	四・五	〇	同	同
圖案「江戸姿」	昭榮會	〇	〇	金澤標本店	同
新圖案の基礎	宮下 孝雄	四・五	〇	太陽堂	神田
圖案集(一)	檜原 春江	二・五	〇	佛蘭西手工藝研究會	東京
未成會・着尺圖錄	丸紅商店	一〇〇	〇	内田美術書肆	京都
圖案「デカメロン」	田中吉之介	四・五	〇	芸艸堂	同
圖案三草圖集(五)	珠陽社	六・〇	〇	同	同
珠陽(十五)	市田商店	一・三	〇	同	同
あさかぜ	松村 翠鳳	六・〇	〇	同	同
桂友同机會(第四集)	桂友俱樂部	九・〇	〇	同	同
津むじ會(八)	桂友俱樂部	九・〇	〇	同	同
桂友二二(夏の帯)	德力富吉郎	五・〇	〇	同	同
綿と	田中吉之介	五・〇	〇	同	同
着尺圖案集	落合 萬水	八・五	〇	同	同
けんせん會作品集	けんせん會	八・五	〇	同	同
(第十一回)					



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
七名會圖錄	淀川 泰介	五〇〇△	△	内田美術書肆	京都
桂友第廿四回圖案集	森永少年少女	六五〇△	△	芸 艸 堂	同
森永少年少女	キヤラメル	六五〇△	△	森永製菓株式會社	芝
桂友第廿三回圖案集	桂友俱樂部	六五〇△	△	芸 艸 堂	京都
桂友同机會(第五集)	珠 陽	五〇〇△	△	同	同
圖案「珠陽」(十六)	自由學園工藝圖案集	一五〇△	△	自由學園工藝部	東京
自由學園工藝圖案集	未成會着尺圖錄	六〇〇△	△	芸 艸 堂	京都
圖案「案」をさな集	御所とき江戸とき	八〇〇△	△	同	同
案「三草會」	昭 榮 會	六〇〇△	△	金澤標本店	同
案「日本姿」	松本 美濤	六〇〇△	△	内田美術書肆	同
松美會圖錄(十一)	佛蘭西應用圖案集	一〇〇△	△	佛蘭西手工藝	東京
佛蘭西應用圖案集	K.T.會作品集(十四)	六〇〇△	△	内田美術書肆	京都
K.T.會作品集(十四)	青年圖案人	七〇〇△	△	同	同
聯盟展覽會圖錄	劍 苑 帖	四〇〇△	△	桂友同机會	京都
	同 (二)	四〇〇△	△	同	同
	同 (一)	五〇〇△	△	同	同
	裳 美 (第十集)	三〇〇△	△	裳 美 會	同
	松美會・帶と着尺	五〇〇△	△	松 美 會	同
	三草會圖錄(七)	四〇〇△	△	中村六之介	同
	聚 秀 (第九卷)	六五〇△	△	高 井 龜 松	同
	落 合 圖 案	五〇〇△	△	珠 陽 社	同
	珠 陽 (第十七)	五〇〇△	△	同	同
	長虹會圖錄(三)	七〇〇△	△	西陣織物同	同
	秋冬向懸賞	七〇〇△	△	業組合	同
	織物圖案集	一五〇△	△	田中吉之介	同
	K.T.會作品集(十五)	五〇〇△	△	徳力富五郎	同
	縞と緋(第三集)	五〇〇△	△	長 虹 會	同
	長虹會圖錄(四)	五〇〇△	△	外波山栖光	同
	春の着尺	七五〇△	△	他 二 氏	同
	珠 陽 (第十八)	四〇〇△	△	珠 陽 社	同

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
叢見社春帶皮展	桂友俱樂部	七五〇△	△	同	同
桂友第二十五集	萬 象 圖 案 集	四〇〇△	△	青 山 社	名古屋
現代特選圖案集(二)	未成會着尺圖錄	六〇〇△	△	現代實用美術協會	下谷
未成會着尺圖錄	プロレタリア・カッ	一五〇△	△	日本プロレタ	東京
プロレタリア・カッ	ト集五金屬労働者篇	四〇〇△	△	リテア美術家同	東京
文藝カッ	圖案集	四〇〇△	△	菅村啓寫堂	兵庫
プロレタリアカッ	集六續	四〇〇△	△	同	同
維勞動者紡績篇	染色藝術	三五〇△	△	新坂 紫舟	本郷
	慶事衣裳展觀圖錄	八五〇△	△	綵 工 會	同
	秋・服飾圖案	四〇〇△	△	大 槻 孝 二	同
	展覽圖錄	四〇〇△	△	中村六之介	同
	服裝圖案展	七〇〇△	△	桂友同机會	同
	秋物服飾圖案	七五〇△	△	柏 壽 園	同
	創畫展集	七五〇△	△	同	同
	服飾調和展	七〇〇△	△	同	同
	繪卷文様(乾)	七〇〇△	△	徳田 義三	同
	同 (坤)	七〇〇△	△	同	同
	綜合日本模様	一〇〇△	△	大丸意匠部	同
	土俗紋様集	五〇〇△	△	川崎 巨泉	同
	暹羅宋胡錄	五〇〇△	△	同	同
	陶磁紋様集	一〇〇△	△	同	同
	寧樂一四	一〇〇△	△	同	同
	(東大寺現存遺)	三〇〇△	△	栗原 武平	同
	(物銘記及文様)	三〇〇△	△	同	同
	染色文様史の研究	三〇〇△	△	明石 染人	同

(エ) 染織・服飾・紋様

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
染織名品圖錄	京都博物館	非	△	芸 艸 堂	京都
染織の流行	丸紅商店	六〇〇△	△	同	同
第八回染織美術	京都圖案家	六〇〇△	△	同	同
第二回京都染織工藝	協會	六〇〇△	△	同	同
第九回染織美術	丸紅商店	六〇〇△	△	同	同
展覽會圖錄	佐藤 吉彦	三〇〇△	△	丸善株式會社	日本

(オ) 寫眞



書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所	所住	
引伸の實際	鈴木八郎	一・八〇	二〇〇	〇	光社	東京	
商業寫眞術	同 金丸重嶺	二・五〇	三〇〇	〇	アールス	東京	
近代日本名流名士花形寫眞帖	忠誠	一・三〇	〇	△	忠誠堂	東京	
實用經濟・趣味の寫眞術	長東 正規	三・〇〇	一八二	〇	二宮正明	下谷	
トウゴーカーメラ	說明書	〇	〇	〇	元東郷堂	神田	
一藥主義寫眞術講座	長東 正規	〇	〇	〇	三大本寫眞學會	同	
人物寫眞修整術	手塚順一郎	一・〇〇	〇	△	同	同	
山の寫眞の寫し方	山田 鏡式	二・〇〇	〇	△	東京寫眞化學研究所	下谷	
實習寫眞術の手引	成澤金兵衛	四・〇〇	〇	△	朝日新聞社	麹町	
第五回 國際寫眞サロン	寫眞一夕話	〇	〇	〇	三郷寫眞館	長崎	
引伸寫眞の作り方	齊藤 鶴兒	二・〇〇	〇	〇	東京寫眞專門學校出版部	同	
大東寫眞修整術	大東 昌可	二・五〇	〇	〇	東京寫眞專門學校出版部	同	
繪寫藝術	姥塚 森夫	一・五〇	〇	〇	印刷普及會	甲府	
美術繪寫印刷	松尾 勝	〇	〇	〇	松尾勝	福岡	
裝釘の常識	非	〇	〇	〇	突草人堂製本所	下谷	
西湖風景(寫眞帖)	福原 信三	三・〇〇	〇	△	岩間 政雄	東京	
生きた廣告	美術寫眞集	七・〇〇	〇	△	一四	春陽堂	日本
陶器全集(瀬戸系統篇・卷)	小野賢一郎	二・五〇	〇	△	六	民友社	東京
陶器全集(香譜)	青山 二郎	五・〇〇	〇	△	六	工政會出版部	麹町
日本陶器史(九谷篇)	小野賢一郎	二・五〇	〇	△	一三	同刊行會	芝
九谷陶器史(上)	同	二・五〇	〇	△	一三	同刊行會	芝
陶器全集(陶山記事)	同	二・五〇	〇	△	一三	同刊行會	芝
陶器全集	同	二・五〇	〇	△	一三	同刊行會	芝
(京都陶磁考・有田古陶銘款集)	同	二・五〇	〇	△	一三	同刊行會	芝
茶わん文庫陶心俳味	同	一・五〇	〇	〇	一三	茜屋書房	淺草
陶磁文明の本質	鹽田 力藏	三・八〇	〇	〇	四	平凡社	麹町
陶磁工藝の鑑賞	大森 光彦	一・〇〇	〇	〇	四	成好堂	東京
各種硝子エナメル	〇	〇	〇	〇	六	吉本右門	麹町
陶磁器調合法	〇	〇	〇	〇	六	吉本右門	麹町

〔五〕建築

(ア)建築研究・建築圖解

書名	著譯者	定價	頁數	形體	發行所	所住		
帝國美術院第十二回美術展覽會圖録第三部(彫塑)	文部省	九・五〇	△	一七	巧藝社	東京		
佛像通解(中卷)	内藤藤一郎	三・八〇	〇	二七	鹿鳴莊	奈良		
新撰彫刻欄間圖案(實物寫眞(前編))	佐々木 篁	三・八〇	△	〇	高松	同		
槍薙刀及鐔之新研究	清水 孝教	七・〇〇	〇	〇	太陽	神田		
日本刀の尊重と軍刀の選擇に就て	〇	〇	〇	〇	三眞尾源一郎	桐生		
新古刀劍番附	劍光會	六・〇〇	〇	〇	山房	本郷		
新刀鍛冶名家一覽	〇	〇	〇	〇	石塚松雲堂	大阪		
刀劍の鑑識(上・下)	〇	〇	〇	〇	三古橋源二郎	岐阜		
鑑刀提要	〇	〇	〇	〇	小栗行藏	静岡		
紀新太夫行平に關する新研究	非	〇	〇	〇	三眞尾源一郎	桐生		
骨董太平記(上・中・下)	渡邊 虹衣	一・〇〇	〇	〇	太陽出版	大阪		
新撰古錢大鑑	久保田伸祐	三・〇〇	〇	〇	大地社	日本		
贋寫版稿本・武藏梵鐘志(別卷)	鶴田 勢湖	非	〇	〇	原寛書店	小石		
暹羅古代更紗聚	〇	〇	〇	〇	暹羅古代美術	同		
日本古燈器大觀	石川芳次郎	〇	〇	〇	聚頒布會	同		
日本神社建築史	佐藤 佐四	四・〇〇	△	二六	文	大阪		
古社寺の研究	魚澄惣五郎	五・〇〇	〇	〇	五	星野書店	京都	
法隆寺の建築	吉田 覺胤	一・二〇	〇	〇	一	法隆寺	奈良	
錦城復興論	古川 重春	四・八〇	〇	〇	四	ナニヲ書院	大阪	
圖解日本建築雛形	森永 達男	一・〇〇	〇	〇	三	金龍堂	淺草	
改訂増補 日本建築辭彙	中村達太郎	三・五〇	〇	〇	四	三丸善株式會社	日本	
西洋建築史(上・下)	高杉 造酒太郎	各	〇	〇	三	丸善株式會社	日本	
番匠秘事録	非	〇	〇	〇	一	三建築學會	京橋	
ソヴェトロシア新興建築圖集	今井 兼次	二・八〇	△	〇	五	洪洋社	牛込	
建築の様式的構成	板垣 應穂	三・〇〇	△	〇	一	四	江書院	神田
洋風建築設計者の卷	中村 與平	三・五〇	〇	〇	二	八	鈴木書店	日本
建築設計製圖	吉田 全三	三・五〇	〇	〇	三	一	吉田工務所	麹町



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
建築規矩及美術	溝口 松雄	一〇〇△	一〇〇	金城建築會	金澤
實用洋風建築構造學	大河原達海	三〇〇〇	〇〇〇	須美屋書店	京橋
最新實用建築構造學	村山儀三郎	一〇〇〇	〇〇〇	工社	大阪
洋式建築構造雛形	篠原 太郎	三〇〇〇	〇〇〇	陽社	大阪
建築架構の解法	三浦 尙史	三〇〇〇	〇〇〇	同	同
建築架構の解法	三浦 尙史	三〇〇〇	〇〇〇	同	同
建築風景	三浦 尙史	三〇〇〇	〇〇〇	同	同
日本趣味を基調とせる最新建築懸賞圖集	西川 友孝	七〇〇△	〇〇〇	日本建築協會	大阪
建築・造園・工藝 (第一輯)	同	三〇〇〇	〇〇〇	金星堂	神田
(様式と出發點の方向)	同	三〇〇〇	〇〇〇	同	同
建築材料學	濱田 要稔	三〇〇〇	〇〇〇	同	同
建築材料	同	三〇〇〇	〇〇〇	同	同
建築土木資料集覽	堀井 啓次	六〇〇△	〇〇〇	丸善株式會社	日本
(昭和六年用)	同	六〇〇△	〇〇〇	同	同
鐵骨鐵筋建築工事現場の缺陷	同	一〇〇〇	〇〇〇	大石堂印刷所	大阪
建築工業の話	同	三〇〇〇	〇〇〇	同刊行會	京橋
最新建築資料大觀	同	三〇〇〇	〇〇〇	同	同
すぐわかる和洋建築早割圖解	石原 良三	一〇〇〇	〇〇〇	建築研究會	神田
建築設計資料圖集 (商店建築設計編)	建築研究會	一〇〇〇	〇〇〇	同	同
市街地建築圖集	金杉 哲伊	一〇〇〇	〇〇〇	同	同
世界最新建築圖集 (一九三〇年版)	同	一〇〇〇	〇〇〇	同	同
木造建築參考圖集	藤岡 正一	一〇〇〇	〇〇〇	同	同
田上建築畫集	外山卯三郎	一〇〇〇	〇〇〇	同	同
建築寫真類聚 (卷三) 茶室建築	高梨由太郎	一〇〇〇	〇〇〇	同	同
(百貨店白木屋)	同	一〇〇〇	〇〇〇	同	同
店頭欄間集	同	一〇〇〇	〇〇〇	同	同
(都ホテルと京都ホテル)	同	一〇〇〇	〇〇〇	同	同
(病院建築二)	同	一〇〇〇	〇〇〇	同	同
(銀行會社八)	同	一〇〇〇	〇〇〇	同	同
(銀行會社八) (トキー映画館圖集)	同	一〇〇〇	〇〇〇	同	同
(トキー映画館圖集)	同	一〇〇〇	〇〇〇	同	同
現代のクラブ建築	同	一〇〇〇	〇〇〇	同	同
(A・レイモン) (F・レイモン)	同	一〇〇〇	〇〇〇	同	同

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
建築時代 (R・J・ノイ)	高梨由太郎	一〇〇△	二〇〇	同	同
(新興のフラス建築)	同	一〇〇△	二〇〇	同	同
(フランク・ロイド・ライトとタリヤセン)	同	一〇〇△	二〇〇	同	同
東京・横濱 (新しき公舎建築)	建築學會	三〇〇△	二〇〇	同	同
東京・横濱 復興建築圖集	同	三〇〇△	二〇〇	同	同
東京帝室博物館建築設計懸賞入選圖集	同	三〇〇△	二〇〇	同	同
病院醫院の建築と其設備	大澤源之助	三〇〇〇	二〇〇	同	同
朝日ビルディング新築工事概要	同	三〇〇〇	二〇〇	同	同
軍人會館設計圖集	同	三〇〇〇	二〇〇	同	同
世界橋梁寫真設計圖說	同	三〇〇〇	二〇〇	同	同
日本勸業銀行本店設計圖說	同	三〇〇〇	二〇〇	同	同
パウハウス・デッサウ (建築時代十六)	同	三〇〇〇	二〇〇	同	同
帝國議會新議事堂寫真畫報	同	三〇〇〇	二〇〇	同	同
東京帝室博物館建築設計圖集	同	三〇〇〇	二〇〇	同	同
京都仙洞院御所二條桂修學院離宮御寫真及實測圖集 (第二九集)	同	三〇〇〇	二〇〇	同	同
住宅の建て方 (住宅建築講座)	大濱 一郎	一〇〇〇	一〇〇	同	同
住宅建築費用の計算 (住宅建築衛生篇)	須藤 貫一	一〇〇〇	一〇〇	同	同
實費建築・中流住宅五十種及材料の計算	佐藤 功一	一〇〇〇	一〇〇	同	同
建築・造園・工藝二	石原 長三郎	一〇〇〇	一〇〇	同	同
住宅生活の方針	石原 暉一	一〇〇〇	一〇〇	同	同
初めて家を建てる人に必要な住宅の建て方	西川 友孝	一〇〇〇	一〇〇	同	同
吾等の住居	宮田莊七郎	一〇〇〇	一〇〇	同	同
住宅湘南莊	江口 義雄	一〇〇〇	一〇〇	同	同
建築寫真類聚 小住宅庭園圖集	同	一〇〇〇	一〇〇	同	同
同 數寄屋造の別荘	同	一〇〇〇	一〇〇	同	同
鐵筋混凝土の住宅	藤井 厚二	一〇〇〇	一〇〇	同	同
家の改造と庭の改造	上原 敬二	一〇〇〇	一〇〇	同	同
(イ)住宅・家具・庭園 (第二二集)	同	一〇〇〇	一〇〇	同	同
(第二八集)	同	一〇〇〇	一〇〇	同	同







書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所	所住
婦人講座法律五話 動く世界と我が軍の立場	穂積 重遠	・五〇	一〇〇	天社會教育協會	小石
女子獨學立身法	藤井 常芳	・三〇	六〇	天社會教育協會	小石
簡明婦人護身術	田邊 尚雄	・四〇	六〇	天社會教育協會	小石
婦人講座日本の音楽	春日 俊吉	・一五〇	一〇〇	天社會教育協會	小石
新女性叢書 スポーツとゲーム	西川 勉	・八〇	一〇〇	天社會教育協會	小石
現代女子職業總覽	中村 茂樹	・一〇〇	一〇〇	天社會教育協會	小石
婦人に出来るミシン 職業の話	谷口 政秀	・六〇	一〇〇	天社會教育協會	小石
婦人職業の實際	小野 磐彦	・一五〇	一〇〇	天社會教育協會	小石
婦人職業戦線の展望	東京市役所	・一〇〇	一〇〇	天社會教育協會	小石
結婚改造 春秋文庫(四八)	正木不如丘	・二〇〇	一〇〇	東京堂	神田
結婚生活その理想と その現實	増田 一郎	・五〇	一〇〇	東京堂	神田
新時代にふさわしき 標準的婚禮式	市川 源三	・一〇〇	一〇〇	結婚時報社	京都
御婚禮準備と結婚式	荒川 芳三	・二五〇	一〇〇	出雲社	名古
性と文明	三島 康七	・五〇	一〇〇	秋社	日本
性文庫生殖理論	田崎清兵衛	・三〇	一〇〇	田崎文明堂	福島
男と女に別かるゝ神 秘の理解	マキ・ ヴオーリズ	・一〇〇	一〇〇	三〇ールズ	岡山
性の理解	濱 徳三郎	・一五〇	一〇〇	大衆公論社	芝
共産主義の戀愛・結 婚・家族論	原田 實	・一〇〇	一〇〇	文誠堂	神田
友愛結婚の話 (十銭文庫)	原田 實	・一〇〇	一〇〇	文誠堂	神田
岩波文庫 戀愛と結婚(下巻)	赤井 米吉	・三〇〇	一〇〇	岩波書店	同
性の進化・方向	賀川 豊彦	・一五〇	一〇〇	厚生閣	麹町
愛の科學	岸田 健	・二五〇	一〇〇	先進社	本郷
女の科學(性的科學)	帆足理一郎	・三〇	一〇〇	群馬純潔同盟	前橋
性的純潔の理想	星野 鐵男	・五〇	一〇〇	衛生文化思想	金澤
性的教育の實際	マキ・ ヴオーリズ	・一〇〇	一〇〇	三〇ールズ	岡山
性的理解	久永 蓮江	・一〇〇	一〇〇	中央矯風會	大阪
性決定の原理	小川隆四郎	・二〇	一〇〇	優生協會	東京

(イ)結婚・性愛・産兒調節

書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所	所住
母よ賢明なれ避妊法 の實際指導	馬島 憫	・一〇〇	一〇〇	實業の日本社	京橋
避妊と精虫の話	川田 信平	・三〇	一〇〇	ゾートム研究会	東京
避妊の調節法	醫學研究会	・三〇	一〇〇	山口製作所	奈良
避妊調節法はどれが 一番よいか	竹田津六二	・六〇	一〇〇	齋家協會出版部	東京
實地應用避妊調節圖 解	醫學研究会	・六〇	一〇〇	齋家協會出版部	東京
攝妊の常識	沼田 武義	・二〇	一〇〇	いわしや研究部	日本
避妊の概念	小川隆四郎	・二〇	一〇〇	優生協會	東京
産兒調節と避妊法	菱刈 實雄	・三〇	一〇〇	浩文社	日本
産兒調節の理論と實 際	奥村 道介	・三〇	一〇〇	齋家協會	東京
避妊と其正しき方法	桑島 貫一	・三〇	一〇〇	齋家協會	東京
産兒調節の秘訣	富田 彪	・三〇	一〇〇	機山閣	牛込
産兒調節の智識	富田 彪	・三〇	一〇〇	機山閣	牛込
妊婦調節法二十種	富田 彪	・三〇	一〇〇	機山閣	牛込
現代避妊法の批判と 結論	富田 彪	・三〇	一〇〇	機山閣	牛込
避妊調節の常識	沼田 武義	・二〇	一〇〇	三〇ールズ	大阪
避妊の概念	小川隆四郎	・二〇	一〇〇	優生協會	東京
産兒調節と避妊法	菱刈 實雄	・三〇	一〇〇	浩文社	日本
産兒調節の理論と實 際	奥村 道介	・三〇	一〇〇	齋家協會	東京
避妊と其正しき方法	桑島 貫一	・三〇	一〇〇	齋家協會	東京
産兒調節の秘訣	富田 彪	・三〇	一〇〇	機山閣	牛込
産兒調節の智識	富田 彪	・三〇	一〇〇	機山閣	牛込
妊婦調節法二十種	富田 彪	・三〇	一〇〇	機山閣	牛込
現代避妊法の批判と 結論	富田 彪	・三〇	一〇〇	機山閣	牛込
避妊調節の常識	沼田 武義	・二〇	一〇〇	三〇ールズ	大阪

(ウ)母性知識・育兒・婦人鑑



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
愛兒を語る 子供の健康増進法の 發明	平原不二也	二〇〇〇	四四	佐賀縣學校衛生會	佐賀
育兒アルバム	三田谷 啓	一〇〇〇	二五	京都物産館内 育兒寫眞會	同
我子の愛育法 赤ん坊(正しき理解 と正しき育て方)	深川 經次	一八〇〇	三六	育兒科學社	京橋
婦人講座(十三) 幼兒の心理と教育	關 寛之	二五〇〇	三〇	社會教育協會	小石
最新育兒讀本 保育叢書(二)	膳 眞規子	一〇〇〇	一六	榮養と育兒の會	芝
自然物おもちゃ 親の氣づかぬ調育集 (子を觀るは親)	前川康太郎	五〇〇〇	三三	フレール館	神田
育兒讀本 牛乳による正しい育 兒法	田村 均	一三〇〇	二七	婦人の友社	東京
女の一心 (淺野翁夫人正傳)	黒須 謙	二〇〇〇	三三	嬰兒聯盟出版部	京橋
渡邊華山の母 姿	北林 惣吉	二二〇〇	一四	千倉書房	京橋
	佐藤 瑞彦	一〇〇〇	二六	子供の教養社	同
	赤川 米吉	一〇〇〇	三〇	同	同
高女物語 高女鑑 鳩山春子女史 鏡	寺尾 幸夫	一五〇〇	三五	明文社	小石
烈女の鏡	高橋 勝介	一〇〇〇	三五	忠誠婦徳會	時卓
日本女性讃話	中田 武雄	一〇〇〇	二五	社會教育協會	小石
昭和大典記念 日本婦徳の鑑	藤廣 ユキ	九〇〇〇	九〇	東京婦人新聞社	牛込
昭和大典記念 母への感謝と要求	德富猪一郎	二〇〇〇	三六	民友社	京橋
女性寶鏡 野口英世書簡集と母 の生涯	橋 輝政	一五〇〇	一五	文獻協會	神田
女人人國記 續・女人人國記	虞美人草	一八〇〇	三三	内外社	京橋
婦人と整容 實際美容術 寫眞説明・美眼整形 のいろく	山本 久榮	二五〇〇	三〇	社會教育協會	小石
	北原十三男	二五〇〇	三〇	婦女界社	神田
	内田 孝藏	一五〇〇	二七	九ヒル眼科出版部	同

(エ)美容・作法

菊地式葬祭録  
交渉應對座談術  
挨拶用例  
和服の手入と保存法

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
菊地式葬祭録	菊地 源八	一五〇〇	三六	講談社	本郷
交渉應對座談術	森川 勉	一〇〇〇	三三	中興館	神田
挨拶用例	水明書院	一〇〇〇	三三	同	赤坂
和服の手入と保存法	和服裁縫	一〇〇〇	三三	同	同

(二)裁縫・手藝

(ア)和服裁縫

裁縫の研究  
體験に依る裁縫學習  
指導法  
家庭實用裁縫の栞  
方らしい和服の仕立  
和服裁縫の話  
本裁縫及裁縫セル  
大幅物及裁縫セル  
メートル對比較家  
庭和服新裁縫書  
たれにも出来る男女  
袴仕立上法

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
裁縫の研究	横山たる代	三〇〇〇	四〇	昭英舍	廣島
體験に依る裁縫學習 指導法	中澤かずめ	三〇〇〇	四三	東洋圖書株式會社	神田
家庭實用裁縫の栞	南雲ハツヨ	一〇〇〇	二六	岡村書店	浅草
方らしい和服の仕立	牛込 ちる	一五〇〇	三三	社會教育協會	小石
和服裁縫の話	松村 品子	二五〇〇	三三	盛林堂	日本
本裁縫及裁縫セル	今村 品子	二五〇〇	三三	同	同
大幅物及裁縫セル	今村 品子	二五〇〇	三三	同	同
メートル對比較家 庭和服新裁縫書	今村 品子	二五〇〇	三三	同	同
たれにも出来る男女 袴仕立上法	畑中ふさへ	一五〇〇	三三	同	同

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
美容材料學講義	中山 金城	一〇〇〇	二三	東京整容學院	東京
モダン化粧室	ハリ牛山	六〇〇〇	二六	寶文館	日本
化粧と衣裳の心理	賀川 豊彦	六〇〇〇	一九	銀座書房	京橋
婦人美容衛生讀本	岡田 道一	二〇〇〇	三三	南江堂	本郷
婦人講座婦人と衛生	橋本 寛敏	一五〇〇	二七	社會教育協會	小石
美容化粧品學	田淵 俠介	二〇〇〇	三三	家庭電氣普及會	芝
理髮美容の電化	田淵 俠介	二〇〇〇	三三	忍岡整容女學校	下谷
近代美容家並美容術 受驗者の必携	三村 義信	六〇〇〇	二二	齒苑社	本郷
婦人と齒の衛生	田中達三郎	六〇〇〇	二二	田中耳鼻科院	京橋
肉化隆鼻の話 隆鼻抜取の話	クララ・デ イー・ルー ミス	八五〇〇	一七	ヘラルド社	神田
西洋の社交と禮儀 Manners and Customs of the West 増訂・普通作法精義 補遺	錦織 竹香	八〇〇〇	二六	盟館	日本
帯の結び方研究	大野 忠二	一〇〇〇	三〇	大丸圖案部	大阪
進物の包み方と水引 の掛け方	花月庵鶴友	二〇〇〇	六六	文光社	四谷
小笠原流包結のしる べ(上・下)	花月庵鶴友	二〇〇〇	六六	文光社	四谷



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
新川式蒲團講習説明要綱		三〇〇		新川蒲團教授所	兵庫
<b>(イ) 洋服裁縫</b>					
岩村式洋裁原理と應用圖解(乙種)第一集	岩村女子洋服學校出版部	四〇〇	三	東京	東京
同(第二集)	同	三〇〇	三	同	同
同(第三集)	同	二九〇	三	同	同
通俗洋服裁斷法	沖永喜久代	三〇〇	三	和服洋裁刺繡實成教授所	神田
洋服裁斷割出法	前田宇一郎	六〇〇	三	米國洋服研究所	大阪
影山式洋服裁縫裁斷圖解(中)	影山てう子	五〇〇	三	麻布	大阪
洋服改良裁斷法	竹川林藏	一〇〇〇	三	東京	東京
仕立方を講述せる現代の洋服裁縫(基礎的技術及女兒服篇)	穴戸ミヤ	四〇〇	三	目黒書店	京橋
同(婦人服オーバーコート篇)	堀越千代子	三〇〇	三	同	同
最新洋服裁縫書	田村惠美	二五〇	四	寶文館	日本
新撰和洋裁縫書	堀越千代子	三〇〇	六	和洋女子専門學校	麹町
洋服改良裁斷法	竹川林藏	一〇〇〇	三	東京	東京
<b>(ウ) 編物手藝</b>					
仕立方を講述せる現代の洋服裁縫(乳兒服及男兒服篇)	穴戸ミヤ	三〇〇	三	目黒書店	京橋
最新シンガー式子供洋服の作り方	木村 儉吉	三〇〇	四	シンガーメソ	神戶
テレゴグシステム婦人子供洋服研究書	河野謙次郎	一五〇	三	東 暹	京橋
高見式女子服作圖法	高見 義夫	一六〇	一	高見 義夫	大阪
婦人子供服精義(コロンストラクション)	牛込 ちる	二〇〇	一	渡邊女學校出版部	本郷
婦人子供服精義(第二篇)	同	三〇〇	三	同	同
婦人と手藝(婦人講座・十)	河野 富子	一五〇	三	社會教育協會	小石
棒針あみもの實物集(棒針後篇)	矢野フサヨ	二〇〇	二	培 風	神田
あみもの基本集(棒針後篇)	同	一〇〇	二	同	同
實用手藝品の作り方	共立女子職業學校	一〇〇	一	主婦之友社	同
女子技藝講習録(第一卷)	同	一〇〇	一	大日本圖書株式會社	京橋
同(第三・四)	同	一〇〇	一	同	同

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
夏期特別講座・手藝講座	藤田萬利勢	五〇〇	一	日本放送出版協會	日本
手藝文庫(第一・四卷)	同	三〇〇	九	武商商店	同
手藝教材資料(第一輯)	同	三〇〇	九	同	同
實用レース編全書	若山 里子	三〇〇	三	育英會	東京
最新・編物教本	神田 つね	七〇〇	二	盛林堂	日本
高速度編物全書	萩原 政子	八〇〇	九	高速度編物器製作所	下谷
カード式毛絲編物新型集	一三〇	△	八	主婦之友社	神田
昭和手藝教本(編物・刺繡篇)	河野 富子	七〇〇	三	盛林堂	日本
同(レース篇)	同	六〇〇	二	同	同
最も新しい毛絲あみもの	石藤 壽子	五〇〇	三	スキー印毛絲發賣所	大阪
バテンレース	林田 智津	五〇〇	三	土井書店	神田
日本刺繡手ほどき	岡本富年代	六〇〇	二	婦人手藝研究會	東京
手藝テキスト「フランス刺繡編」	中谷美音子	三〇〇	△	手藝之友社	芝
ラファイヤ・ウオーク	藤田萬利勢	八五〇	一	丸武商店	日本
フランス刺繡縮面圖案集(二)	中谷美音子	二〇〇	四	手藝之友社	芝
婦人ホーム工藝染色法	三〇〇	〇	八	千代式手藝染色普及會	群馬
絹のねり方絞り染	三〇〇	〇	三	尾崎 米高	高知
<b>(ア) 華道</b>					
<b>〔三〕 華道・茶道</b>					
華道講義録	角谷 綠三	一五〇	〇	家庭文化協會	神田
花道の	同	〇	〇	花道一流家元	大阪
現代花道全集(六) (船及釣り生花形)	角谷 綠三	一五〇	〇	中澤松三郎	横濱
華道作法	田邊 直樹	一〇〇	〇	春秋社	日本
生花の	同	〇	〇	大日本華道學會	廣島
生花しをり	同	〇	〇	原瑞雲	山口
日本花道美術全集(坤二卷)	重森 三玲	△三五〇	〇	日本花道美術研精會	京都
花道礎之卷	同	六〇〇	〇	元櫻居	大阪
御流容眞千草の壽天	同	六〇〇	〇	同	同
容眞御流茶術曙天	同	一〇〇	〇	同	同

(婦人・家庭・附易斷) 裁縫・手藝・華道・茶道



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
容眞御流萬歲樂坤乾二册	石橋 玉櫻	一・八〇	各壹櫻	居家大阪	
同 四季薫	石橋 玉櫻	一・八〇	同	同	
正雅遠洲流花型圖式	南浦 仙舟	一・七〇	同	同	
南派瓶花卷	南浦 仙舟	一・七〇	同	同	
池の坊生花のをしえ	熊谷 八似	一・〇〇	同	同	
池坊と古流生け方	熊谷 八似	一・〇〇	同	同	
初等池坊生花教本	熊谷 八似	一・〇〇	同	同	
池坊生花詳解	熊谷 八似	一・〇〇	同	同	
同	熊谷 八似	一・〇〇	同	同	
同	熊谷 八似	一・〇〇	同	同	
池の坊流生花の指南	高森 梧堂	一・〇〇	同	同	
古竹園盛物集	高森 梧堂	一・〇〇	同	同	
四季盛花と投入のし	高森 梧堂	一・〇〇	同	同	
雲洲流花道教科書盛花科(中傳卷夏秋篇)	松本 晃雲	一・〇〇	同	同	
坊觀流盛花之技折	松本 晃雲	一・〇〇	同	同	
新しい是からの挿花教習録	松本 晃雲	一・〇〇	同	同	
茶の語華の話・茶心花語	西川 一草亭	一・五〇	同	同	
茶道實演録	高橋 義雄	一・五〇	同	同	
一茶式華道	高橋 義雄	一・五〇	同	同	
茶道の手ほどき	山越 忍空	一・五〇	同	同	
足利之茶道	山越 忍空	一・五〇	同	同	
茶道名物考	高橋 龍雄	一・五〇	同	同	
(前後篇)二册	高橋 龍雄	一・五〇	同	同	
松風清社煎茶方式	渡邊 虹衣	一・五〇	同	同	
安達式盛花投入研究法	安達 潮花	一・五〇	同	同	
安達式盛花投入講座	安達 潮花	一・五〇	同	同	
投入花標準手本	森田 東華	一・五〇	同	同	
插花水揚法秘傳	森田 東華	一・五〇	同	同	
公開並家庭重寶	渡邊 虹衣	一・五〇	同	同	
四季の瓶華挿し方	渡邊 虹衣	一・五〇	同	同	
華の技折(女卷)	聽水庵春翁	一・五〇	同	同	
袁中郎流馬耳蘭並花萬蒲集	岩下清之助	一・五〇	同	同	

〔四〕家庭

(ア)家庭生活・家庭便覽

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
今後の家庭生活	生活改善同盟會	一・〇〇	三三	文館日本	
家庭の楽	木村 勝良	〇	三	出版部本所	
日常生活の合理化	棚橋源太郎	二・〇〇	六	中央教化團體聯合會	
明るい家庭を目ざして(巡回婦人講演會趣意)	棚橋源太郎	〇	三	聯合會	
経費節約家庭の経済	棚橋源太郎	三・〇〇	一八	會我貝三郎	
経済生活の社會化	棚橋源太郎	三・〇〇	四	中央報徳會	
家庭経済の樹て直しに就てJCCA講演集(四ノ二)	棚橋源太郎	非	五	日本放送協會	
衣食住に關する生活改善産業改善	棚橋源太郎	三・〇〇	一七	大阪商工會議所	
生活改善家庭新書	堀田 英治	一・八〇	一七	日進堂	
夏期特別講座 通俗講座	堀田 英治	一・八〇	一七	日進堂	
借家人智識	中村 彦太	〇	二	日本借家協會	
生活の詩化	速水 不染	一・八〇	五三	文社	
集約主義	西村 文則	一・三〇	三三	昭文堂	
家運繁榮の秘訣百ヶ條	秋間 保郎	一・五〇	五九	知進社	
趣味の家庭秘帖	秋間 保郎	一・五〇	五九	知進社	
家内和合滑稽綴	秋間 保郎	一・五〇	五九	知進社	
家庭教訓詩	秋間 保郎	一・五〇	五九	知進社	
親族及親族關係	江藤 惣六	一・五〇	三	山口萬彌山	
公民讀本	江藤 惣六	一・五〇	三	山口萬彌山	
家庭と犯罪	江藤 惣六	一・五〇	三	山口萬彌山	
挿繪解説・家庭便覽	河西三重子	一・五〇	三	心社	
昭和七年家庭御重寶	河西三重子	一・五〇	三	心社	
家庭重寶	河西三重子	一・五〇	三	心社	
いろは順・禁厭	河西三重子	一・五〇	三	心社	
家庭寶典・婦人の心得置くべき知識	秋間 保郎	一・五〇	三	心社	
長生延壽・家庭眞寶	秋間 保郎	一・五〇	三	心社	
吾家の記憶	秋間 保郎	一・五〇	三	心社	
家庭教育史	秋間 保郎	一・五〇	三	心社	
不動誠心協會	秋間 保郎	一・五〇	三	心社	
山陽	秋間 保郎	一・五〇	三	心社	
三輪書店	秋間 保郎	一・五〇	三	心社	
精	秋間 保郎	一・五〇	三	心社	
覺醒	秋間 保郎	一・五〇	三	心社	

(イ)家庭教育



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
時代と民情に即したる家庭教育 家庭教育・母の ために(幼児の巻) 家庭教育の 體驗を語る	麻生 正藏 京都市教育會 友市三三三 文部省社會 教育局	四・五〇 一・二〇〇 二・三〇〇 一・五〇〇	六三 三七 二五 四六	北文館 明治圖書株式會社 目黒書店 文館	東京 京橋 神田 日本
現代家庭教育の要諦 愛兒を優等生に 施設中心 虚弱兒童の養護 子供の保健と衛生 我が子の惡徳 牛乳又は粉乳による 正しい育兒法 牛乳給與に因る兒童 發育實驗	大西永次郎 岡田 道一 ザルツマン 田制 佐重 黒須 謙	一・六〇〇 一・三〇〇 一・八〇〇 一・八〇〇 三・〇〇〇	四〇 三〇 三〇 三〇 二〇	先進社 光書院 文教書院 文教書院 東京乳協會	本郷 神田 神田 神田 小石
育兒カレンダ― 幼兒の心理 小品集幼きころと僕 靈界の吾子へ 食物の健康と 疾病に及ぼす影響 子を亡くしたる 親の心實話	丸山 良二 落合 芳子 長濱 宗信	二・〇〇〇 一・〇〇〇 二・五〇〇	二四 三〇 三三	友社 山斌社 日本兒童協會	四谷 高岡 兵庫
(ウ) 家庭副業・衛生・園藝・雜					
家庭造園と副業庭園 小資活用應用自在新 本副業案内 家庭副業 民衆文庫 副業のすゝめ(三) われ等の生きた 副業を語る 家庭本業副業案内	五十嵐孝治 大道 弘雄 日比 眞頼	三・〇〇〇 一・三〇〇 一・〇〇〇	七八 三〇 二〇	博文館 朝日新聞社 日比出版	日本 大阪 兵庫
誰にも出来る 蜜柑箱園藝 圖説花卉栽培法便覽 草花栽培の手引 年中利用 住宅野菜園藝 花卉栽培實際問答集 小物盆栽仕立方 盆栽 チューリップと ヒヤシンス チューリップの作り方 躑 躑 考	井谷 正己 教育資料研 究所 今井 耕 吉村 巖 西島 樂峰 野崎 信夫 住田 正雄 岩田 豊三 福田鐵二郎	一・三〇〇 一・三〇〇 二・〇〇〇 一・五〇〇 一・五〇〇 一・八〇〇 一・八〇〇 一・八〇〇 一・五〇〇 一・五〇〇	二六 二五 二〇 二四 二五 二四 二四 二四 二五 二五 二五	博文館 村岡光文堂 文書堂 陽堂 同 同 同 同 同 同 同 同	日本 滋賀 本郷 日本 同 同 同 同 同 同 同 同
實験懸崖菊の栽培 實験大菊の作り方 大輪菊花栽培の一端 小菊の懸崖作り 菊の栽培 大輪菊花培養秘法 七寸咲朝顔栽培法	西島 樂峰 深井 清徳 藤原吉太郎	二・三〇〇 一・〇〇〇 一・五〇〇 一・五〇〇 一・三〇〇 一・三〇〇	二六 三三 二〇 二〇 二〇 二〇	陽堂 文館 同	日本 同 同

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
家庭病症療法講話 家庭の醫師藥劑師 家庭醫學百科大辭典 家事衛生要義	家事研究會 伊東 左海 其編輯所 藤原九十郎	七・〇〇 一・〇〇〇 一・〇〇〇 四・〇〇〇	二七 二二 四九 四四	神田 大阪 社牛込 社四谷	日本 大阪 本郷 本郷
花 草花 いぢり 趣味と副業の 園藝講座 園藝の土佐 花壇草花・栽培便覽 栽培花卉・葉と花 花卉栽培參考表下 (農業表示參考・五ノ 後篇)	大谷 光瑞 嵯峨野笠杖 日本放送協 會關西支部 非 水野 正治 伊佐 義朗 片山熊太郎 小田喜平太	一・五〇〇 一・八〇〇 一・八〇〇 一・八〇〇 一・八〇〇 一・八〇〇 一・八〇〇 一・八〇〇	二二 三三 三三 三三 三三 三三 三三 三三	京橋 本郷 日本 日新堂 文堂 文堂 文堂 文堂	同 同 同 同 同 同 同 同
草花の作り方 (春時篇) 和洋四季・花卉園藝 の經營 儲かる花の栽培 草花栽培法	伊佐 義朗 片山熊太郎 小田喜平太	一・四〇〇 一・八〇〇 一・八〇〇	一四 一四 一四	文堂 文堂 文堂	同 同 同











書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
現代家事物理学	守屋 磐村	二五〇	三六八	文 堂	神田
家事指導の實際	溝上 泰子	二八〇	四〇四	東洋圖書株式會社	同
家事實驗實習用書	日本家事學會	・壹〇〇		大阪家事研究會	大阪
臺所と其の用具	宇野木 忠	・二〇〇	二六〇	熊本勸業館	熊本
臺所經濟學	知らねばならぬ	・二〇〇	二七〇	日本評論社	神田
臺所と便所の衛生	昭和七年臺所	・一〇〇	一九〇	ヒシダ工業所	京郡
カローリ日記	圖示結婚及臺所の改良と盆踊の復興	・一〇〇	一〇〇	榮養研究所	岡山
電氣冷藏の話	見分け方と廢物の利用・日用化學常識	・二〇〇	一六〇	家庭電氣普及會	芝
度量衡と	買物の心得	・一〇〇	一〇〇	三 社	同
家庭常識	度量衡の話	・二〇〇	一〇〇	東京府内務部	麹町
わかり易い	電氣料金の話	・二〇〇	一〇〇	熊本勸業館	熊本
燃料展覽會報告	我國に於ける燃料節約の實例	・二五〇	一〇〇	日本電氣新聞社	京橋
瓦斯發生爐(其二)	燃料アルコール	・二五〇	一〇〇	燃料協會	埼玉

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
國民保健上より見たる木炭の害毒	時計の正確さとその取扱注意	・一〇〇	八	日本瓦斯技術協會	深川
時計の取扱注意	時計の取扱注意	・一〇〇	八	滑川時計科學研究所	富山
火災豫防の話	地震豫知法	・一〇〇	三	矢島鶴太郎	大阪
地震豫知法	地震と震火・其の原因と豫防(朝日民衆講座二二)	・一〇〇	三	大日本國民教育會	麹町

〔七〕易斷・卜占・觀相

(ア)運勢・開運

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
昭和七年運勢秘録(第七號)	運勢が表はす性格と筆蹟	・一〇〇	一〇	園田 地角	東京
運命判斷	運命判斷	・一〇〇	一〇	柳 大雅	東京
運命判斷(合ひ性の神秘)	運命判斷	・一〇〇	一〇	小西 久遠	東京
子丑寅卯辰巳午未申酉戌亥年の人の運勢	運命判斷	・一〇〇	一〇	柳 大雅	東京
家相(十二冊)	家相	・一〇〇	一〇	小西 久遠	東京

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
夢 判 斷	荒川 重信	・三〇〇	二五〇	朋 館	本所
一代の運勢	觀象 道人	・二〇〇	一〇〇	大崎哲明館	下關
人相獨判斷	野口 大無	・二〇〇	一〇〇	日本天眞教本部	小石
手相獨稽古	因明術秘書	・二〇〇	一〇〇	至 誠 館	富山
まじない秘傳	昭七年開運之友	・二〇〇	一〇〇	日本靈顯研究會	大阪
開 拓 大 鑑	昭七年開運之友	・二〇〇	一〇〇	神易館鑑定部	日本
昭七年運勢判斷	昭七年開運之友	・二〇〇	一〇〇	神易館鑑定部	日本
一代運氣盛衰明鑑	昭七年開運之友	・二〇〇	一〇〇	神易館鑑定部	日本
運勢病源	昭七年開運之友	・二〇〇	一〇〇	神易館鑑定部	日本
昭七年開運之友	昭七年開運之友	・二〇〇	一〇〇	神易館鑑定部	日本
神祕奧傳	昭七年開運之友	・二〇〇	一〇〇	神易館鑑定部	日本
昭七年我が運命	昭七年開運之友	・二〇〇	一〇〇	神易館鑑定部	日本
運命開拓の秘訣	昭七年開運之友	・二〇〇	一〇〇	神易館鑑定部	日本
東洋運命書	昭七年開運之友	・二〇〇	一〇〇	神易館鑑定部	日本
高島秘傳開運法	昭七年開運之友	・二〇〇	一〇〇	神易館鑑定部	日本

(イ)易斷・曆

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
開運測定器と使用法	桐本 崩谷	・一〇〇	四	開運測定器研究所	高知
開運の靈覺	田付 昌長	・一〇〇	七	金 洋 堂	大分
開運の哲學	松原 天師	・一〇〇	六	日本相互研究會	東京
開運・成功之友	松浦 觀龍	・一〇〇	九	神 祐 館	富山
開運の要訣	小林 宜園	・一〇〇	四	運命大學院	芝
運命學講座(前期)	同	・一〇〇	一六	同	同
高島與傳開運術	西田院吞象	・二〇〇	一〇	高島易斷本部	東京
運命學全集十(四桂推命學)	高木 乘	・一〇〇	四	高島易斷本部	東京
運命の觀測法	佐藤 泰弘	・一〇〇	一〇	生學院出版部	牛込
西洋運命書	河合 乙彦	・一〇〇	一五	春 陽 堂	日本
體驗廿一世紀之科學(易)	前島 熊吉	・二〇〇	四三	萩原星文館	神田
「易」	井關 孝雄	・二〇〇	三〇	先 進 社	本郷
聖易活斷書	熊崎 健翁	・一〇〇	四	田邊盡意館	八幡
運命判斷	熊崎 健翁	・一〇〇	四	田邊盡意館	八幡
昭七年日本國運占斷書	熊崎 健翁	・一〇〇	四	田邊盡意館	八幡



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
公認米國式 トランプ易斷	柏木 宇平	一・五〇	〇	豐年堂	東京
豐年堂 男名前付占	同	一・〇〇	〇	同	同
豐年堂 女名前付占	同	一・〇〇	〇	同	同
豐年堂 男思事占	同	一・〇〇	〇	同	同
易占的中秘法	木村茂市郎	一・〇〇	〇	同	同
周易古法	同上	一・〇〇	〇	同	同
和漢正説 ひとりうらなひ	同上	一・〇〇	〇	同	同
太歳毎日吉凶撰	同上	一・〇〇	〇	同	同
吉凶撰日宿曜筮	蛇口 任軒	一・〇〇	〇	同上	同上
十千靈籤みくじ	秦光 亨	二・〇〇	〇	同上	同上
心の鑑 (一名・人心看破)	同上	二・〇〇	〇	同上	同上
災難除秘法	同上	二・〇〇	〇	同上	同上
男女夢はんだん 神道佛教禁厭 祈禱秘傳	飯島 忠夫	一・〇〇	〇	同上	同上
支那の曆法	同上	一・〇〇	〇	同上	同上
昭和七年天道歷程	牧野 光祐	一・五〇	〇	同上	同上
週間曆表	中川庄太郎	一・五〇	〇	同上	同上
昭和七年陰陽便覽	同上	一・五〇	〇	同上	同上
昭和七年歲次壬申	同上	一・五〇	〇	同上	同上
昭和六年	同上	一・五〇	〇	同上	同上
新曆二十八宿日割鑑	同上	一・五〇	〇	同上	同上
昭和七年	同上	一・五〇	〇	同上	同上
大氣運行過程	田中 胎東	一・〇〇	〇	同上	同上
昭和六年九星新考	同上	一・〇〇	〇	同上	同上
昭和七年曆	同上	一・〇〇	〇	同上	同上
昭和七年高島曆	同上	一・〇〇	〇	同上	同上
昭和七年御運寶鑑	立石 蕃覺	一・〇〇	〇	同上	同上
昭和七年御運寶鑑	同上	一・〇〇	〇	同上	同上
昭和一九二九年起例正法	同上	一・〇〇	〇	同上	同上
永代九星寶鑑	同上	一・〇〇	〇	同上	同上
昭和七年九星鑑	同上	一・〇〇	〇	同上	同上
昭和七年九星鑑	同上	一・〇〇	〇	同上	同上
昭和七年御運寶鑑	同上	一・〇〇	〇	同上	同上

(ウ) 觀相

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
昭和七年月日鑑	木村茂市郎	一・〇〇	〇	同上	同上
昭和七年萬要曆	高島易斷所	一・〇〇	〇	同上	同上
昭和七年九星之曆	同上	一・〇〇	〇	同上	同上
昭和七年運勢鑑	同上	一・〇〇	〇	同上	同上
昭和七年運勢之曆	同上	一・〇〇	〇	同上	同上
昭和七年之運勢	同上	一・〇〇	〇	同上	同上
人相と手相の神秘 運命學全集(二) 人相の科學	中村 凡堂	一・五〇	〇	同上	同上
眞正手相	櫻井 大路	一・五〇	〇	同上	同上
東西手相學と 指紋の研究	前島 熊吉	一・〇〇	〇	同上	同上
神秘手相指紋と運命	民衆 禪子	一・〇〇	〇	同上	同上
運命學全集四 手相の科學	永島 眞雄	一・〇〇	〇	同上	同上
開運の手相	城石多計彦	一・〇〇	〇	同上	同上
姓名哲學要解	石橋嘉津壽	一・〇〇	〇	同上	同上
姓名鑑定秘錄 (人之卷)	荒井 孝祐	一・〇〇	〇	同上	同上
姓名の哲理	熊崎 健翁	一・五〇	〇	同上	同上
哲理姓名學原理 (天地人卷)	同上	一・五〇	〇	同上	同上
姓名鑑定秘錄 (天地)	同上	一・五〇	〇	同上	同上
名前の附け方 姓名學字典 歴史的因縁を實證する 哲名科學之眞理	木村茂市郎	一・〇〇	〇	同上	同上
姓名學の原理	辻本 道良	一・〇〇	〇	同上	同上
姓名哲學要解	同上	一・〇〇	〇	同上	同上
姓名鑑定秘錄	同上	一・〇〇	〇	同上	同上
哲理姓名學原理	同上	一・〇〇	〇	同上	同上
姓名學の原理	同上	一・〇〇	〇	同上	同上

(エ) 姓名判斷



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
姓名鑑定秘録 (天之卷)	非	○	五	哲理姓名學研究會	京橋
姓名學與傳(其一)	非	△	六	大日本姓名學研究會	郡山
最近新式姓名學 講義録(乾)	三・五	○	四	神道光德教附屬光德學院	東京
姓名判斷名附字典	畑 觀 洲	五	× 一八	文 陽 堂	神田
哲理姓名學精義	松村 光庸	○	一九	哲理姓名學會	淺草
運命の創造及開拓名を付けて肩け出る迄人の運命を左右する姓名科學	片山 峰秀	○	三〇	共立命名局	吳
運命と姓名	山本 猛夫	×	四	熊崎式姓名學及松本普及所	松本
熊崎式姓名學大興義三册(天地人)	小川 博民	一・三〇	一五	東洋哲學姓名學研究會	官崎
名つけ文字集	各	○	一九	壽 産 會	東京
哲理姓名學秘傳	非	○	○	哲理姓名學館	淺草
姓名學大意	一・二三	○	○	神 陽 館	淺草
撰名學大觀	橋 了 瑞	二・五〇	八	撰名學心理普及會	大阪
姓名の判斷とその秘法	○	○	二	純哲理姓名學會	東京
姓名學傳授書	守本 明尙	○	一六	大 上 繁 一	大阪
最近新式姓名學 講義録(坤)	○	○	九	神道光德教附屬光德學院	東京

### 第十六類 音樂・運動・娛樂

#### (甲) 音 樂

##### 〔一〕 音樂研究・音樂界

高等教育・音樂通論	眞 篠 俊雄	二・五〇	○	二五	東洋圖書株式會社	神田
ベエトオヴエン	大田 黒元雄	一・〇〇	○	四三	第一 書 房	麹町
バツハ生涯と作品	大田 黒元雄	一・〇〇	○	三〇	同	同
ドビュッシー 音樂評論 (ムツシユウ・クロ ツシユ・アンテイ デイレツタント)	同	五・七〇	○	同	同	同
音樂適能診斷の理論と實際	高野 瀏	一・八〇	○	二四	京 文 社	神田
西洋音樂文庫二 樂譜の知識	小松平五郎	二・〇〇	○	三五	春 陽 堂	日本
西洋音樂文庫 映畫音樂全般	松井 翠聲	一・四〇	○	三六	同	同
音樂の階級性	兼常 清佐	・五〇	○	一五	鐵 塔 書 院	神田
音樂愛好者のための音樂學	小幡 重一	二・三〇	○	三七	内 田 老 鶴 園	日本
和聲學 要義	菅原 明朗	二・八〇	△	一五	春 陽 堂	同

  

和聲學實習課題例解	下總 皖一	一・八〇	○	三	共 益 商 社	芝
聲 樂 講 話	小松 耕輔	一・五〇	○	三三	秋 社	日本
シヤリアピン 自叙傳 (西洋音樂名著叢書一)	近藤 柏次郎	一・三〇	○	二六	春 陽 堂	同
三味線史(上)	鶴澤 勇造	非	○	五	西 谷 政 太 郎	大阪
樂 壇 隨 想	野村 光一	二・五〇	○	三二	ビクタ―出版	日本
西洋音樂名著叢書四 (佛蘭西音樂夜記) 音樂隨筆	小松 清	一・六〇	○	三五	春 陽 堂	同
昭和六年度 音樂便覽 英獨佛伊音樂 舞踊用語新辭典	藤木 義輔	二・〇〇	○	三三	四 六 書 院	神田
	音樂世界社	一・〇〇	×	四三	敬 文 館	同
	國際藝術研究會	二・三〇	○	三六	太 陽 堂	同

  

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
姓名學講義録	○	三	渡 邊 莊 吉	東京	

##### 〔二〕 洋 樂

###### (ア) 樂器・奏法

和聲學實習課題例解	邦譯・ピアノ教則本	草野 茂	一・〇〇	△	六	春 陽 堂	日本
伴奏の附け方	幾尾 純	二・三〇	○	二三	東洋圖書株式會社	神田	
シヤズ樂器の奏法一	池尻 景順	一・三〇	△	一五	春 陽 堂	日本	
服部龍太郎	服部龍太郎	一・三〇	△	一五	春 陽 堂	日本	
草野 茂	草野 茂	一・〇〇	△	六	春 陽 堂	日本	











書名	著譯者	定價	頁形 數體	發行所	所住
泰曲正名闕言	平野 天杭	△	三	渤海茂一 京都	
能謠指針(上卷)	清水 一非	○	三	詠曲地拍子普及會 大阪	
謠曲地拍子速成	同	○	三	關西印刷合資會社 福岡	
謠曲大觀(別卷)	佐藤謙太郎	○	三	明治書院 神田	
能謠語彙	觀世流謠曲 研究会	○	三	觀世流改訂本 會同	
觀世流節の圖解	觀世流謠曲 研究会	○	三	吉田謠曲書店 大阪	
觀世宗家正本	同	○	三	檜書店 神田	
老松(外四篇)・嵐 山(外四篇)	同	○	三	同	
同 四樂天・外四	同	○	三	同	
同 項 羽(外四)	同	○	三	同	
同 (内外各七卷)	同	○	三	同	
觀世流昭和版	同	○	三	同	
難波・外四篇	同	○	三	同	
同 西王母外四篇	同	○	三	同	
梅若流謠本 第一卷(高砂外四 篇)第二卷 (竹生島外四 篇)	梅若 六郎	○	三	梅若流謠本刊行會 神田	
梅若流謠本 (第三・四卷)	梅若 六郎	○	三	同	
同 白髭(外四)・代 主(外四)	同	○	三	同	
同 (第七・廿二卷)	同	○	三	同	
寶生袖珍・昭和版 二册	同	○	三	同	
寶生正本昭和版 (第一回配本・三册)	同	○	三	同	
寶生正本昭和版 解説(上中下)	同	○	三	同	
寶生流正本昭和版 (上中下)	同	○	三	同	
氷室(外四)・昭戰 (外四)	同	○	三	同	
張良・外四 (寶生正本昭和版)	同	○	三	同	
皇帝・外四 (寶生正本昭和版)	同	○	三	同	
金剛流昭和版・仕舞 形附第一・二輯二册	同	○	三	同	
昭和版金剛流小謠集	同	○	三	同	
抑へ節の扱ひ方	同	○	三	同	
昭和改訂版 喜多流五番綴小形 謠本(第十六・七・ 八卷)三册	喜多 實	○	三	同	
同 (第十・十一・十二卷)	同	○	三	同	
同 (第二十二・三・四卷)	同	○	三	同	
梅若流謠本 (第三・四卷)	梅若 六郎	○	三	梅若流謠本刊行會 神田	
同 白髭(外四)・代 主(外四)	同	○	三	同	
同 (第七・廿二卷)	同	○	三	同	
寶生袖珍・昭和版 二册	同	○	三	同	
寶生正本昭和版 (第一回配本・三册)	同	○	三	同	
寶生正本昭和版 解説(上中下)	同	○	三	同	
寶生流正本昭和版 (上中下)	同	○	三	同	
氷室(外四)・昭戰 (外四)	同	○	三	同	
張良・外四 (寶生正本昭和版)	同	○	三	同	
皇帝・外四 (寶生正本昭和版)	同	○	三	同	
金剛流昭和版・仕舞 形附第一・二輯二册	同	○	三	同	
昭和版金剛流小謠集	同	○	三	同	
抑へ節の扱ひ方	同	○	三	同	
昭和改訂版 喜多流五番綴小形 謠本(第十六・七・ 八卷)三册	喜多 實	○	三	同	
同 (第十・十一・十二卷)	同	○	三	同	
同 (第二十二・三・四卷)	同	○	三	同	

(イ)長唄・義太夫・歌澤・琵琶

昭和改訂版喜多流五番小形 綴謠本(第一・二・三卷)	喜多六平太	○	三	喜多流謠本刊行會 日本	
同 (第十九・二十・ 二十一卷)	同	○	三	同	
同 (第十三・四・五卷)	同	○	三	同	
同 (第七・八・九卷)	同	○	三	同	
同 (第四・五・六卷)	同	○	三	同	
金春流太鼓手附二册 (天・地・人の巻)	同	○	三	同	
長唄新稽古本 梅の築初子の日	住吉小十郎	○	三	山田舜平 麻布	
新 手 集 (一)	平岡 次郎	○	三	長唄研究所 牛込	
長唄新稽古本 安達ヶ原	吉住小十郎	○	三	山田舜平 麻布	
猿舞 (三升猿曲舞)	杵屋勝九郎	○	三	長唄集好會 芝	
長唄稽古本(六)	杵屋 榮二	○	三	法木書店 日本	
岸の柳・ゆかたの春 改訂・長唄囃子手附	同	○	三	同	
勘所數字兩音譜附 長唄稽古本卷十二	杵屋勝太郎	○	三	杵屋東吉郎 浅草	
同 卷十三(目利安 四曲)	同	○	三	同	
義太夫名曲全集 (和装) (七福神寶入船・ 敵討雅文談・ 名曲全集)	玉井清文堂 神田	○	三	同	
長唄稽古本(胡蝶)	吉住小十郎	○	三	山田舜平 麻布	
長唄稽古本(業平)	杵屋 榮二	○	三	法木書店 日本	
新曲・夜 遊 樂	稀音家六治	○	三	長唄研究所 牛込	
新曲・幻 お 七	清元 梅吉	○	三	法木書店 日本	
長唄稽古本 五郎・岸の柳	同	○	三	同	
同 吾妻八景 富士の雪	同	○	三	同	
義太夫名曲全集 (和装) (七福神寶入船・ 敵討雅文談・ 名曲全集)	玉井清文堂 神田	○	三	同	
解説附稽古本義太夫 名曲全集	同	○	三	同	
歌澤小曲松の美と里 (一・二・三)(和装)	同	○	三	同	
錦琵琶愛吟集(卷一)	同	○	三	同	
琵琶新曲(滿洲事變)	同	○	三	同	
新作琵琶歌・霧華	同	○	三	同	
筑前琵琶勤王烈士 (第一・二編)	同	○	三	同	
筑前琵琶五絃歌本 (十)	同	○	三	同	



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
滿洲事變新曲 赤い夕陽(外三) 滿洲事變新曲 寛城子の變(外二)	錦心流本部 大坪市助	・吾 ・吾	◎ ◎	つばさ發行所 同	神田 同
<b>(ウ) 箏・琴曲譜</b>					
宮城道雄作曲・箏名 曲集(二)	宮城道雄	各 ・吾	△	大日本家庭音樂會 同	福岡
宮城道雄作曲集 (第九・一二・一 五・一七集)	同	各 ・吾	△	同	同
箏曲童謡(四)	同	各 ・吾	△	同	同
箏曲選集(第二編)	同	三〇〇 △	二七	同	同
箏曲童謡(第五集)	同	各 ・吾	△	同	同
水の變態	同	一〇〇 △	△	同	同
箏曲音譜(手ほどき 集(一)黒髮(外二曲) 同(手ほどき集(三))	坂本集玉	各 ・吾	△	邦樂三曲協會 同	神戶
箏曲音譜(手ほどき 集(二)黒髮(外二曲) 同(手ほどき集(三))	同	各 ・吾	△	同	同
變想曲・さくら變想 曲(十六)	同	各 ・吾	△	同	同
箏曲樂譜宮城道雄作 曲集(十六)	同	各 ・吾	△	同	同

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
箏曲樂譜春の恵み	中島利之	・六 △	△	前川合名會社 同	大阪
箏模範樂譜千里の梅	坂本集玉	・四 △	△	同	東京
箏曲模範樂譜 玉の臺	同	・五 △	△	同	同
箏三味線樂譜 初歩練習曲	同	・七 △	△	同	同
箏曲樂譜櫻 新年の松	同	・七 △	△	同	同
五線式箏曲譜 六段の調	中島利之	・七 △	△	同	同
箏曲樂譜 宮城道雄 作曲集(四・六)	大月忠雄	・三 △	△	同	同
小督の曲・竹生島	同	各 ・吾	△	同	同
箏曲樂譜新 曉	同	各 ・吾	△	同	同
同 宮城道雄作曲集 (第二・三集)	同	各 ・吾	△	同	同
箏曲音譜 春雨・松の榮	坂本集玉	・五 △	△	同	同
箏曲音譜 生田流・金剛石	同	・五 △	△	同	同
同 水は器	同	各 ・吾	△	同	同
五線式箏曲譜 亂輪舌・八段の調	大月忠雄	・四 △	△	同	同
箏曲童謡(一)	宮城道雄	・吾 △	△	同	同
箏曲三絃 最新音譜解説	坂本集玉	・三 △	△	同	同
○					
宮城道雄作曲集 落葉の踊	池上一眞	一〇〇 △	△	大日本家庭音樂會 同	福岡
五線式箏曲樂譜 松風・七福神	落合三東里	・四 △	△	同	同
五線式箏曲譜 天津日嗣の曲	大月忠雄	・六 △	△	同	同
箏曲樂譜 月夜	中島利之	・吾 △	△	同	同
箏曲音譜・八段調	池上一眞	・三 △	△	同	同
箏曲譜童謡集	吉田一樂	・三 △	△	同	同
箏曲樂譜えにし	中島利之	・三 △	△	同	同
同 春の壽	坂本集玉	・五 △	△	同	同
同 友千鳥	同	・三 △	△	同	同
中島利之箏曲音譜 御所の西・飛騨	同	・四 △	△	同	同
新日本音樂四重奏 舞踏曲	宮城道雄	・四 △	△	同	同
四季源氏・乙女の曲 坂本集玉箏曲音譜	同	・三 △	△	同	同
白菊の曲(甲乙の調)	同	各 ・吾	△	同	同
里の曉	同	・四 △	△	同	同
箏曲樂譜早 春	中島利之	・三 △	△	同	同
箏曲・童謡 (一) 吉備樂・横笛樂譜 (第一卷・第四卷)	宮城道雄	・吾 △	△	同	同
箏曲樂譜新浮舟	中島利之	・六 △	△	同	同
箏曲音譜 千代の鶯	坂本集玉	・五 △	△	同	同
箏譜 星と花	同	・三 △	△	同	同
箏曲ヴァイオリン譜 新浮舟	沖光南	・四 △	△	同	同
箏曲樂譜旭光照波	坂本集玉	・三 △	△	同	同
箏曲樂譜 宮城道雄作曲集(八)	同	・三 △	△	同	同
箏曲ヴァイオリン音 譜 瑞穂の秋	同	・三 △	△	同	同
箏曲音譜新鶴の巢籠	坂本集玉	・三 △	△	同	同
箏曲童謡(第六集)	宮城道雄	・三 △	△	同	同
箏曲樂譜 讚仰歌	坂本集玉	・三 △	△	同	同
箏曲譜私の見た夢	中島利之	・四 △	△	同	同
箏曲音譜 鶴の聲・摘草	池上一眞	・四 △	△	同	同
箏曲ふほん 重組亂輪舌	中西しん	・吾 ◎	△	同	同
箏三味線譜鐘が岬	杉源一	・六 △	△	同	同
箏三味線譜松竹梅	同	・六 △	△	同	同



書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所	所住
琴の譜 鬼ごっこ	河本 逸童	・三	△	新邦樂研究會	名古屋
同 社頭の雪	同	・三	△	同	同
同 琴曲樂譜小督の曲	同	・三	△	同	同
同 夕空・七草と雛の鶯・金剛石・新松づくし	同	各	△	大日本家庭音樂會	福岡
同 琴の譜本 飛行機	河本 逸童	・三	△	新邦樂研究會	日本
同 海のあこがれとんぼ	同	・三	△	同	同
同 金魚・雀の子	同	各	△	同	同
同 うかれ狸	同	・三	△	同	同
同 平調子練習曲	同	・三	△	同	同
同 琴の譜 獨まなび・乙女遊び	同	各	△	同	同
標準琴曲樂譜 (生田流・一)	同	・三	△	同	同
標準琴曲樂譜 御山獅子	同	・三	△	同	同
標準琴曲樂譜 (生田流・三)	同	・三	△	同	同
吉備樂歌琴笙譜 (第七卷)	同	・三	△	同	同
琴の譜本 春の庭・唐がらし・餅つき・雪だるま	同	・三	△	同	同
河本 逸童	同	・三	△	新邦樂研究會	日本

(エ) 三味線譜

書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所	所住
三味線のお稽古 家庭講座テキスト	杵屋 彌七	・三	△	日本放送協會	東京
三味線のお稽古 三味線座テキスト	坂本 集玉	・三	△	同	同
手ほどき集(三)	大和 統一	・三	△	同	同
宮城道雄・三味線譜	同	・三	△	同	同
四季の山姥	同	・三	△	同	同
新松づくし	同	・三	△	同	同
末の契り	大和 統一	・三	△	同	同
三味線文化譜 證城寺の狸囃子・スキー節・たばこの煙・姿この頃變なのよ・女給の唄・道頓堀行進曲・ひる榎・旅は道づれ・祇園小唄・浪花小唄・東京行進曲・新東京行進曲・君が代	杵屋 彌七	各	△	三味線文化譜學會	赤坂
實用三味線譜 瀧盡・七草・六段	同	・七	△	同	同
調・住貞	同	・七	△	同	同

書名	著譯者	定價	頁形體數	發行所	所住
大和統一三味線樂譜 磯千鳥・若菜摘	佐々 紅華	・三	△	大日本家庭音樂會	福岡
三味線家庭教師	同	・三	△	同	同
三味線譜 吾妻獅子	大和 統一	・三	△	大日本家庭音樂會	福岡
同 越後獅子	同	・三	△	同	同
同 長唄・軒端の松	杵屋 彌七	・三	△	杵屋彌七出版部	大阪
三味線譜 地唄手ほどき・住貞	同	・三	△	同	同
杵屋彌七三味線文化譜	同	各	△	三味線文化譜學會	赤坂
大原女・寒行雪姿見	同	・三	△	同	同
同 春信幻想曲・佐渡の印象	同	各	△	同	同
三味線譜 萬歳・夕ぞら・住貞	同	・三	△	同	同
大和統一三味線樂譜 大和統一・三味線樂譜	同	・三	△	同	同
同 端唄集 (第三・四・五集)	同	各	△	同	同
同 長唄 賤機帶	同	・三	△	同	同
三味線譜 黒髪・住貞	同	・三	△	同	同
最新三味線譜 萬歳	坂本 集玉	・三	△	邦樂三曲協會	神戸
三味線譜 鶴の聲と黒髪	大和 統一	・三	△	大日本家庭音樂會	福岡
松竹梅音譜 三味線	同	・三	△	清元延美代幸	東京
大和統一三味線樂譜 文化三味線譜 五色の糸	都鳥 大和 統一	・三	△	大日本家庭音樂會	福岡
三味線譜 鶴 龜	杵屋 彌七	・三	△	杵屋彌七出版部	大阪
三味線譜 都踊・花紅葉	大和 統一	・三	△	大日本家庭音樂會	福岡
同 遠 砦	同	・三	△	同	同
三味線譜 芥子の花	志甫 澄	・三	△	志甫雅樂江	富山
三味線譜 黒髪・住貞	同	・三	△	同	同
大和統一三味線樂譜 喜三の庭・秋の色種	同	・三	△	同	同
同名所土産・松乃緑	同	・三	△	同	同
三味線譜 高麗の春	宮城 道雄	・三	△	同	同
三味線譜 巖上の松	坂本 集玉	・三	△	同	同
同 ゆき	同	・三	△	同	同
同 六段の調	同	・三	△	同	同
同 松の壽	同	・三	△	同	同
杵屋彌七三味線文化譜	同	各	△	同	同
京舞子・冬木心中・二人で感激しませうね・ソイナ節	同	・三	△	同	同



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
三味線文化譜 新小唄すきときら ひ・うわさの花よ 三味線樂譜二人挽久	杵屋 彌七 大和 統一	各 一・五 一・九 一・九 一・九	◎ △ △ △	三味線文化譜樂會 赤坂 大日本家庭音樂會 福岡	尺八音譜 秋祭・踊り子 河本逸堂尺八譜 四季の遊
同 勸進帳	同	一・八	△	同	中尾 都山
三味線 娘道成寺・蓬	同	一・八	△	同	同
最近三絃音譜 やどり・鶴の聲七草 三味線文化譜 海の幸・影・乙女心	坂本 集玉 杵屋 彌七	一・三 一・三 一・三 一・三	△ △ △ △	邦樂三曲協會 神戸 三味線文化譜樂會 赤坂	尺八音譜 秋の言の葉 八段調 小鍛冶 近江八景 俊寛 松島八景
三絃音譜 海の調	坂本 集玉	一・三	△	邦樂三曲協會 神戸	同
(才)尺八・譜					
都山流師匠准師範 受驗準備講習錄 都山流准師範 受驗準備講習錄	非 ◎ ◎ ◎	四 八 八 八	竹 隆 會 金澤	同	尺八樂譜 六段調 小督の曲・御山 獅子 女給の唄・ハイ シヨ節 セレナーデ・ト ロイメライ・ア ベ・マリヤ
尺八 讀本	村治 虚懂	一・五	△	同	尺八樂譜 御所の西 三拾三間堂 越後獅子 里の曉 明治松竹梅・磯 千鳥
尺八のしるべ 後藤 聖風	同	一・五	△	同	尺八音譜 潮の響 服部洋山尺八樂譜 金剛石
尺八音譜 菊の露・山路・子守唄	酒井 竹保	一・五	△	竹保流尺八宗家 大阪	尺八音譜 春雨・追分 同 筑摩川・娘道成寺 同 四季の山姥 同 上田竹童・尺八樂譜 羊の群
尺八樂譜 立田姫・初春	上田 芳懂	一・五	△	キド樂器店 神戸	尺八樂譜 六段調 同 筑摩川・娘道成寺 同 四季の山姥 同 上田竹童・尺八樂譜 羊の群
尺八新撰樂譜 喜三の庭	同	一・五	△	同	尺八樂譜 御所の西 三拾三間堂 越後獅子 里の曉 明治松竹梅・磯 千鳥
同 揖枕	同	一・五	△	同	尺八音譜 潮の響 服部洋山尺八樂譜 金剛石
同 松の壽・鐵輪	同	一・五	△	同	尺八樂譜 御所の西 三拾三間堂 越後獅子 里の曉 明治松竹梅・磯 千鳥
尺八音譜 七草	同	一・五	△	同	尺八音譜 潮の響 服部洋山尺八樂譜 金剛石
尺八音譜 新高砂・初春	齋藤 弦月	一・五	△	同	尺八樂譜 御所の西 三拾三間堂 越後獅子 里の曉 明治松竹梅・磯 千鳥
尺八樂譜 秋の聲・大内山	同	一・五	△	同	尺八音譜 潮の響 服部洋山尺八樂譜 金剛石
尺八樂譜 松上の鶴	得富 芙山	一・五	△	同	尺八樂譜 御所の西 三拾三間堂 越後獅子 里の曉 明治松竹梅・磯 千鳥
尺八樂譜 揖枕・松風	同	一・五	△	同	尺八音譜 潮の響 服部洋山尺八樂譜 金剛石
尺八音譜 六段の調	酒井 竹保	一・五	△	竹保流尺八宗家 大阪	尺八音譜 潮の響 服部洋山尺八樂譜 金剛石
同 軍旗	同	一・五	△	同	尺八樂譜 御所の西 三拾三間堂 越後獅子 里の曉 明治松竹梅・磯 千鳥
同 保津の川舟	同	一・五	△	同	尺八音譜 潮の響 服部洋山尺八樂譜 金剛石
同 胡蝶の戯れ	同	一・五	△	同	尺八樂譜 御所の西 三拾三間堂 越後獅子 里の曉 明治松竹梅・磯 千鳥
同 小すの外・住貞	同	一・五	△	同	尺八音譜 潮の響 服部洋山尺八樂譜 金剛石
同 六段調・外二曲	佐藤 聖山	一・五	△	同	尺八樂譜 御所の西 三拾三間堂 越後獅子 里の曉 明治松竹梅・磯 千鳥
同 金剛石・千鳥の曲	同	一・五	△	同	尺八音譜 潮の響 服部洋山尺八樂譜 金剛石

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
尺八音譜 君が代(外三)	佐藤 聖山	一・五	△	管絃樂譜社 大阪	尺八樂譜 六段調 同 筑摩川・娘道成寺 同 四季の山姥 同 上田竹童・尺八樂譜 羊の群
同 ゆき・八千代獅子	同	一・五	△	同	尺八樂譜 御所の西 三拾三間堂 越後獅子 里の曉 明治松竹梅・磯 千鳥
尺八樂譜 立田姫・初春	同	一・五	△	同	尺八音譜 潮の響 服部洋山尺八樂譜 金剛石
尺八新撰樂譜 喜三の庭	同	一・五	△	同	尺八樂譜 御所の西 三拾三間堂 越後獅子 里の曉 明治松竹梅・磯 千鳥
同 揖枕	同	一・五	△	同	尺八音譜 潮の響 服部洋山尺八樂譜 金剛石
同 松の壽・鐵輪	同	一・五	△	同	尺八樂譜 御所の西 三拾三間堂 越後獅子 里の曉 明治松竹梅・磯 千鳥
尺八音譜 七草	同	一・五	△	同	尺八音譜 潮の響 服部洋山尺八樂譜 金剛石
尺八音譜 新高砂・初春	同	一・五	△	同	尺八樂譜 御所の西 三拾三間堂 越後獅子 里の曉 明治松竹梅・磯 千鳥
尺八樂譜 秋の聲・大内山	同	一・五	△	同	尺八音譜 潮の響 服部洋山尺八樂譜 金剛石
尺八樂譜 松上の鶴	同	一・五	△	同	尺八樂譜 御所の西 三拾三間堂 越後獅子 里の曉 明治松竹梅・磯 千鳥
尺八樂譜 揖枕・松風	同	一・五	△	同	尺八音譜 潮の響 服部洋山尺八樂譜 金剛石
尺八音譜 六段の調	同	一・五	△	同	尺八樂譜 御所の西 三拾三間堂 越後獅子 里の曉 明治松竹梅・磯 千鳥
同 軍旗	同	一・五	△	同	尺八音譜 潮の響 服部洋山尺八樂譜 金剛石
同 保津の川舟	同	一・五	△	同	尺八樂譜 御所の西 三拾三間堂 越後獅子 里の曉 明治松竹梅・磯 千鳥
同 胡蝶の戯れ	同	一・五	△	同	尺八音譜 潮の響 服部洋山尺八樂譜 金剛石
同 小すの外・住貞	同	一・五	△	同	尺八樂譜 御所の西 三拾三間堂 越後獅子 里の曉 明治松竹梅・磯 千鳥
同 六段調・外二曲	同	一・五	△	同	尺八音譜 潮の響 服部洋山尺八樂譜 金剛石
同 金剛石・千鳥の曲	同	一・五	△	同	尺八樂譜 御所の西 三拾三間堂 越後獅子 里の曉 明治松竹梅・磯 千鳥



書名	著譯者	定價	頁數	形態	發行所	所住
尺八樂譜 櫻月夜	上田 竹童	・五△	△		キド楽器店 神戸	尺八樂譜 八民謡集
同 狐の嫁入幻想曲		・五△	△		同	尺八樂譜 鳥羽
同 寒夜鈴慕		・五△	△		同	尺八樂譜 追分獨習
同 淡き憧れ		・五△	△		同	尺八樂譜 楓之花
同 若き力は輝く		・五△	△		同	尺八樂譜 櫻狩
同 さすらひ・案山子		・五△	△		同	尺八音譜 高麗の春
同 五色の糸		・三△	△		同	尺八音譜 八拍子の打ち方
同 お七吉三		・三△	△		同	尺八音譜 尺八拍子の打ち方
尺八譜 櫻狩		・四△	△		同	尺八樂譜 宇治巡
同 清少納言		・四△	△		同	尺八樂譜 助六
新邦樂小曲集(一)		・四△	△		同	尺八樂譜 狸月
都山流尺八音譜	都山流宗家	・三△	△		同	尺八樂譜 南地小唄
秋實の頃・喜三之庭		・三△	△		同	尺八樂譜 八千代・巢籠
尺八模範樂譜	越後獅子	・四△	△		同	尺八樂譜 鶴の巢
同 吾妻獅子	得富 芙山	・四△	△		同	尺八樂譜 小鍛冶
尺八音譜		・五△	△		同	尺八樂譜 玉の臺
夜の歌・飛躍		・三△	△		同	
都山流尺八音譜		・三△	△		同	
早春		・三△	△		同	
お宮とお寺・柿の種		・三△	△		同	

書名	著譯者	定價	頁數	形態	發行所	所住
尺八樂譜 秋の葉	得富 芙山	・三△	△		尺八美山流宗家 東京	尺八音譜 こほろぎ
同 末廣村		・三△	△		同	尺八樂譜 赤陽
同 かざしの雪		・三△	△		同	尺八音譜 もどり途
同 長唄忍車	上田 竹童	・三△	△		同	尺八音譜 凱旋の曲
中尾都山・尺八譜		・三△	△		同	尺八音譜 磯千鳥
喜悅の聲・秋晴		・三△	△		同	尺八音譜 野邊の錦
尺八音譜 金剛石	酒井 竹保	・三△	△		同	尺八音譜 磯の朝
同 銀世界・巖上の松		・三△	△		同	尺八音譜 融
同 秋の言葉		・三△	△		同	尺八音譜 夕風
同 千代の壽		・三△	△		同	尺八音譜 袖の露
同 小籠の外	佐藤 聖山	・三△	△		同	尺八音譜 花祭
尺八樂譜 (外三篇)		・三△	△		同	尺八音譜 漁村の曉
秋田おぼこ節	村治 虚憧	・三△	△		同	尺八音譜 軍旗
同 千代の榮		・三△	△		同	尺八樂譜 七小町
同 追分	後藤 聖風	・三△	△		同	尺八樂譜 岡安碓
同 まゝの川		・三△	△		同	
同 亂舌	大和 統一	・三△	△		同	
同 七小町		・三△	△		同	
尺八ジャズ	松尾 弘童	・三△	△		同	
流行唄全集		・三△	△		同	







書名	著譯者	定價	頁數	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
(イ)登山・キャンプ	東京帝國大學山會	三〇〇	一〇〇	房神田	南アルプスと其溪谷	平賀文男	一〇〇	二六	朋文堂
劍澤に逝ける人々	學山	非	〇	明東京	東京附近の山々	河田高畑	一〇〇	二四	同
山は知る	土屋秀直君追悼集	〇	二〇	明東京	登山第一課	横井春野	一〇〇	三五	文豪閣
碁盤石山鷓鴣	紀行と隨想・山に憩ふ	〇	〇	後藤良介愛知	北アルプスは	飛驒口から	〇	〇	飛驒山岳會
武藏アルプス	河田 禎	一〇〇	二五	山と溪谷社	山岳大觀	各務良幸	〇	〇	飛驒山岳會
山の素描	松尾 秀一	〇	〇	隣人之友社	アルプスヒマラヤ	藤田 信	二〇〇	二七	山と溪谷社
憧れの山へ	黒田 初子	一〇〇	二〇	山と溪谷社	處女峰登攀史	藤田 信	二〇〇	二七	山と溪谷社
東京近郊の山と溪谷	菅沼達太郎	一〇〇	二六	大村書店	山の遭難防遏方法	櫻井 史郎	二〇〇	二六	山岳書院
山岳叢書(第一輯)	道後山・登山と研究	〇	〇	山田惣太郎京橋	米國アルプス踏破記	木下 糾	二〇〇	二二	世界堂
北海道の山岳	日本北アルプス	三〇〇	三七	晴林堂札幌	御嶽神社日本	三〇〇	〇	〇	文龍館
飛驒口登山案内	後立山連峯	冠松次郎	二〇〇	警察署山岳部	アルプス寫真帖	日本アルプス	〇	〇	文龍館
日本アルプス大觀	同	三〇〇	三七	第一書房	南アルプスと奥秩父	山梨縣山林會	二〇〇	三二	改造社
富士とアルプス	小松 榮	一八〇	一七	白林社本郷	槍穂高岩登り	池田 博	二〇〇	二〇	木星社
					山へ溪谷へ	一日二日の山の旅して	〇	〇	同
					峠と高原	關西學生山岳聯盟報告(第二號)	一〇〇	二六	關西學生山岳聯盟

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
ノート式登山案内	安齋賢助	三五	一三	羽陽山岳刊行會	Das Nebelmeer	村崎 勝行	一八〇	一五	東京農業大學農友會山岳部
登山日記	橋本賢助	五〇	〇	大光館東京	(ウ)劍道・柔道・弓・相撲				
山のスケッチ	丸山東美男	〇	〇	朋文堂	劍道講話	中山 博道	〇	〇	四野間道場
吉野群山及附近の山水美探勝案内	新島 章男	四〇	〇	朋文堂	劍道教本(上)	同	〇	〇	同
山の鍵	納富 重雄	八〇	三三	古今書院	劍道教本(下)	高野佐三郎	〇	〇	三省堂
高山の美を語る	吉田 博	一三〇	二四	實業之日本社	最新劍道教科書	齋村 五郎	〇	〇	同
山岳短篇小説集	坂部 護郎	七〇	三四	四六書院	最新劍道教本	小川金之助	〇	〇	同
山と溪谷	大泉 黒石	一五〇	二五	二松堂	劍法初歩二十四歌	金子 近次	〇	〇	同
山の日記	日本山岳會	一〇〇	〇	梓書房	中等學校一・二・三年生の劍道教授法	金子 近次	〇	〇	同
登山とキャンプ	室田 庫造	一〇〇	〇	誠文堂	劍道秘傳	小林 霞水	〇	〇	同
憧れのキャンピング	太田 行藏	一五〇	〇	三建文社	中等學校劍道教授法	金子 近次	〇	〇	同
登山とキャンピング	熊澤 正夫	二〇〇	〇	三建文社	最新式劍道基本	江夏金太郎	〇	〇	同
關東學生登山聯盟報告(第三號)	赤星 昌	一八〇	〇	二四	補正講武餘韻(全)	佐藤 精明	〇	〇	同
爐邊(第五輯)	赤星 昌	一八〇	〇	二四	圖解・青年劍舞術	岸田 莊一	〇	〇	同



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	書名	著譯者	定價	頁數	發行所
劍道試験問題集	嘉納治五郎	一〇〇×	九	春風館	相撲の話(十銭文庫)	大の里萬助	一〇〇×	三	誠文堂
柔道教本(上巻)	渥美 義雄	一〇〇×	三	三省堂	四十八手角力の見方	大相撲勝負記録帳	一〇〇×	三	誠文堂
柔道極意獨習	長谷川泰一	一七〇	一三	開進學校出版部	豊國	花宮嘉雄	一〇〇×	三	清水社
開進柔道講座	江夏金太郎	一〇〇×	一四	帝國力行館					
柔道精解	尾崎 西郷	一〇〇×	一四	文光堂					
關口新心流柔道	宮田 勝善	一〇〇×	一四	文武館					
現代柔道界の展望	竹内 蔚	一〇〇×	一四	文武館					
近世柔道大試合	村河 清	一〇〇×	一四	文武館					
弓道	小林 紫山	一〇〇×	一四	文武館					
弓道階級試験問題集(追加)	春原平八郎	一〇〇×	一四	文武館					
弓の運び									
竹林射法七道									
弓道教本									

(二) スポーツ

(ア) 陸上競技

ヨーロッパ陸上競技行脚	日本學生陸上競技聯合會	一〇〇×	一三	三省堂
ゴールに入る	人見 絹枝	一〇〇×	一三	成社
陸上競技者に贈る	中澤米太郎	一〇〇×	一三	日本體育學會
日本陸上競技規則	全日本陸上競技聯盟	一〇〇×	一三	三省堂
陸上競技規則	同	一〇〇×	一三	同
朝日スポーツ叢書	小高吉三郎	一〇〇×	一三	朝日新聞社
陸上競技	同	一〇〇×	一三	同
運動競技規則集	野口源三郎	一〇〇×	一三	熊本縣體育協會
競技運動の心理	同	一〇〇×	一三	同

(イ) スキー・水泳

運動競技三十種	東京運動協會	定價	頁數	發行所	水泳	著譯者	定價	頁數	發行所
小學校スキー體操	中谷 正知	一〇〇×	一四	北海出版社	水泳要録	入谷唯一郎	一〇〇×	一三	伊勢新聞社
山野スキー術教本	水野祥太郎	一〇〇×	一四	黒百合社	新しい泳ぎ方	日本水上競泳聯盟	一〇〇×	一三	水泳部
全國スキー地案内	河上 壽雄	一〇〇×	一三	先進社	水難救助及人工呼吸法	竹内 一	一〇〇×	一三	成社
スキーの新研究	中川 新一	一〇〇×	一四	駿南社	プールの衛生施設及消毒	草野 時二	一〇〇×	一三	曹達晒粉同業會
モダンスキー術	酒本 麟吉	一〇〇×	一四	歐亞社	野島流游泳術	小高吉三郎	一〇〇×	一三	朝日新聞社
スキーの鳥取縣	小島 六郎	一〇〇×	一三	野球界社	水上競技ボート登山	同	一〇〇×	一三	朝日新聞社
スキー通になるまで	非	一〇〇×	一三	鳥取縣スキー聯盟事務所					
解易いスキー術	小秋元隆邦	一〇〇×	一三	古川吉雄					
スキー・スポーツ	坂部 謙郎	一〇〇×	一三	三省堂					
スキーの理論と技術	東京帝大の會	一〇〇×	一三	梓書房					
實用スキー術	長田 進	一〇〇×	一三	木星社					
遊泳術	京田 武男	一〇〇×	一三	横田勉					
水上競技の話	同	一〇〇×	一三	同					

(ウ) 野球

野球人國記	飛田 穂州	一〇〇×	一三	誠文堂
野球の極意	横井 春野	一〇〇×	一三	文豪閣
朝日スポーツ叢書	小高吉三郎	一〇〇×	一三	朝日新聞社
野球の策野	同	一〇〇×	一三	同
野球の策野(バッテリー篇)	同	一〇〇×	一三	同
野球の策野(投手篇)	同	一〇〇×	一三	同
野球の策野(捕手篇)	同	一〇〇×	一三	同
野球の策野(内野篇)	同	一〇〇×	一三	同
野球の策野(外野篇)	同	一〇〇×	一三	同
野球の策野(打撃篇)	同	一〇〇×	一三	同
野球の策野(守備篇)	同	一〇〇×	一三	同



書名	著譯者	定價	頁數	形態	發行所	所住
新しい野球の見方 とやり方	野球研究会	一〇〇〇	三二	野	球	界
野球叢書(一壘手編)	小川 菊松	五〇	×	誠	文	堂
同(二壘手編)	同	五〇	×	同	同	同
同(捕手編)	同	五〇	×	同	同	同
同(投手編(上・下))	同	各	×	同	同	同
開進野球講座 (第一卷)	吉田 房	九〇	〇	一	三	受
米國の野球	鈴木惣太郎	六〇	〇	二	五	ベ
最新野球實際の知識	飛田 忠順	一〇〇	〇	二	〇	〇
ルースの野球指導	伊丹 秀世	一〇〇	〇	二	〇	〇
スポーツ叢書 私の野球	伊丹 恒雄	一〇〇	〇	二	〇	〇
野球監督の心裏	岡田源三郎	一〇〇	〇	二	〇	〇
六大學リーグ戦 感激のプレイ	横井 春野	七〇	〇	三	五	野
六大學リーグ 野球戦史	吉田 耕	三〇	〇	四	〇	同
日米大野球戦グラフ	運動通信社	三〇	〇	五	〇	同
六大學野球全集 (上巻)	庄野 義信	五〇	〇	六	〇	同
六大學野球全集 (中巻)	同	五〇	〇	七	〇	同
六大學野球全集 (下巻)	同	五〇	〇	八	〇	同
野球用語解説辭典 (バット文庫一)	同	一〇〇	〇	九	〇	同
野球用語正解辭典 (バット文庫二)	同	一〇〇	〇	一〇	〇	同
野球規則と 規則問答集	野球圖書	五〇	〇	一	一	〇
野球規則と 規則問答集	野球圖書	五〇	〇	一	一	〇
野球の仕方と 規則正解	野球圖書	五〇	〇	一	一	〇
ベースボールの 規則正解	野球圖書	五〇	〇	一	一	〇
簡易ベースボール スコアブック	野球圖書	五〇	〇	一	一	〇
簡易ベースボール スコアブック	野球圖書	五〇	〇	一	一	〇
新案スコアブック	野球圖書	五〇	〇	一	一	〇
野球スコアブック	野球圖書	五〇	〇	一	一	〇
安宅式野球記録帳 ポケット野球 スコアブック	野球圖書	五〇	〇	一	一	〇
野球スコアブック	野球圖書	五〇	〇	一	一	〇

書名	著譯者	定價	頁數	形態	發行所	所住
軟式野球上達法	時事新報社	五〇	×	一	五	木
第八回全道權太 少年野球大會グラフ	横井 春野	四〇	×	一	〇	野
少年野球術	スポーツ	八〇	〇	三	三	金
軟式野球術	ツク編輯部	二〇	×	一	五	浩
軟式野球規則 (昭和六年度)	佐藤 敏明	二五	×	六	九	時
最も新しい軟式 少年野球術	同	二五	〇	七	二	五

書名	著譯者	定價	頁數	形態	發行所	所住
ラグビーの知識と 方	山田 午郎	三〇	×	一	五	浩
フットボール スコアブック	同	三〇	〇	二	〇	〇
標準排球競技規則 (昭和六年度)	多田 徳雄	三〇	×	二	〇	〇
最新排球規則の解説 (昭和六年度)	柳田 隆英	一〇	〇	三	五	三
籠球の原理	星野 亨	一〇	〇	四	〇	〇
バスケットボール スコアブック	山田 午郎	三〇	〇	五	〇	〇
女子バスケットボール スコアブック	同	三〇	〇	六	〇	〇
女子バスケットボール 競技規則	同	三〇	〇	七	〇	〇

(エ) 庭球・蹴球・排球・籠球

(オ) 一般スポーツ・拳闘・馬術

書名	著譯者	定價	頁數	形態	發行所	所住
新しい庭球術 練習試合	太田 芳郎	三〇	〇	三	四	日
朝日スポーツ叢書 庭球	小高吉三郎	五〇	〇	四	〇	〇
慶應庭球三十年	小泉 信二	五〇	〇	五	〇	〇
日本のテニス	針重 敬喜	五〇	〇	六	〇	〇
〇	同	五〇	〇	七	〇	〇
図解ラグビー讀本	岩下秀三郎	五〇	×	一	三	木
現代ラグビーの見方	池上 忠	八〇	〇	二	〇	〇
ラグビー用語解説	洛東ラグビー 俱樂部	三〇	〇	三	〇	〇

書名	著譯者	定價	頁數	形態	發行所	所住
競技心理学	山本 忠興	二〇	〇	二	〇	〇
詳解スポーツ用語 辭典	同	一〇	〇	三	〇	〇
スポーツによる負傷 と其手當法	竹内 一	三〇	×	三	〇	〇
プロレタリア スポーツ必携	澤田 敏雄	八〇	×	四	〇	〇
女子スポーツを語る	人見 絹枝	一〇〇	〇	五	〇	〇
スポーツ行脚	岡部 平太	三〇〇	〇	六	〇	〇



書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
拳闘の見方	萩野 貞行	・五〇	三三	三省堂	神田
拳闘レコード	國民新聞社	一〇〇〇	二三	成社	京橋
萩野式拳闘	萩野 貞行	・五〇	三〇	三省堂	神田
レスリング	山本 千春	・六〇	六〇	同	同
國際オリムピック	里見 國啓	・三〇	五〇	興社	東京
馬術競技に就て		△	二九	日本乗馬協會	麹町
馬術競技畫報第一輯					

(丙) 娛樂

〔一〕 遊戯

(ア) ゴルフ・ベビーゴルフ

正しいゴルフ	白石多士良	三・八〇	二六	目黒書店	神田
ボビー・ジョンズのゴルフ	近藤 彌一	五〇〇	四六	先進社	本郷
圖解ゴルフ百講	長濱 松三	三〇〇	二八	銀座書房	京橋

(イ) 社交ダンス・雜

書名	著譯者	定價	頁數	發行所	所住
ゴルフの實際智識と上達法	米本 治夫	×	一五	ゴルフ社	東京
最新ゴルフ術	近藤 彌一	二・五〇	三六	誠文堂	神田
ゴルフ初心者の爲に	原田立之祐	二・五〇	一七	ゴルフドム刊行會	神戶
解説ゴルフ・ルール	同	一・三〇	五〇	同	同
ゴルフの繪とき	山野卯三郎	一・八〇	二五	同	同
ゴルフの規則	西村 貫一	一・〇〇	二四	友友堂	大阪
小型ゴルフの競技法とその設備	吉村 巖	一・〇〇	二九	朝日書房	神田
ベビーゴルフ	下羽 寅吉	一・五〇	二〇	日本小型ゴルフ商會	芝
趣味のベビーゴルフ	西村 貫一	一・〇〇	一五	友友堂	大阪
ベビーゴルフ練習法	小 丸 型	・三〇	二五	辻 健治郎	同
ベビーゴルフの遊び方	ゴルフ會	・五〇	二九	いづみや書店	大阪
ベビーゴルフの遊び方	フィリップス社	・五〇	二七	往來社	麹町

續社交ダンスの手引	玉置 眞吉	・二〇	×	誠文堂	神田	
米國最新社交ダンス圖解	瀧本 二郎	一・六〇	二〇	歐米旅行案内社	小石	
直ぐに踊れる社交ダンス獨習(ワルツ)	玉置 眞吉	一・八〇	〇	銀座書房	京橋	
モダン社交ダンス	同	一・五〇	〇	四六書院	神田	
社交ダンスその理論と正しい踊り方	金森 誠之	一・五〇	〇	三三山海堂	同	
ロンドン流行社交ダンス講義	瀧本 二郎	一・六〇	〇	瀧本舞踊學校	麹町	
家庭ダンス	小島 耕作	二・〇〇	〇	ビクター出版社	日本	
誌上講習		一・五〇	〇	三四	日本體育學會	牛込
學校遊戯とダンス		一・八〇	〇	二五	松山卓球研究會	松山
初心者卓球競技法		一・〇〇	〇	二五	植村卷太郎	東京
紳士學生趣味の乗馬		一・〇〇	〇	二五	植村卷太郎	東京

(二) 娛樂・趣味

(ア) 圍碁・將棋・聯珠

實戰應用	野澤 竹朝	一・二〇	〇	二四	大阪屋	神田
置碁布石正法						

圍碁獨習(第一卷)	鈴木爲次郎	一・〇〇	〇	二四	日本棋院	麹町
圍碁の魂一手千盤	高橋 清致	一・三〇	〇	二六	大阪屋號書店	日本
圍碁初學講座(第一卷)	都谷森逸堂	・七〇	×	一〇	棋仙社	大阪
圍碁初段となる秘訣	圍碁研究會	・三〇	×	一三	浩文社	日本
科學的原理	増位 九臯	二・〇〇	〇	二六	大阪屋號書店	同
互先碁の合理化	本因坊秀哉	一・〇〇	〇	二四	同	同
新案詰碁死活妙機	加藤 信	一・三〇	〇	二四	日本棋院	麹町
碁聖秀策の布石	石居 和夫	一・六〇	△	一六	玄々堂	本郷
碁はめ手はまる手はまらぬ手(上巻)	鈴木爲次郎	一・〇〇	〇	二六	日本棋院	麹町
圍碁獨習(第二卷)	久保松勝喜代	一・〇〇	〇	二五	誠文堂	神田
十錢文庫	中川 千治	・八〇	〇	二六	大阪屋號書店	日本
圍碁初段になるまで	同	・八〇	〇	二六	同	同
最新講評	同	・八〇	〇	二六	同	同
互先碁立軌範	同	・八〇	〇	二六	同	同
置碁石立軌範	同	・八〇	〇	二六	同	同
(六四二子)	同	・八〇	〇	二六	同	同
(七五三子)	同	・八〇	〇	二六	同	同
(九八子)	同	・八〇	〇	二六	同	同
圍碁布石大系(第四卷)	藤原 七司	・六〇	〇	三〇	圓角社	四谷
圍碁布石大系(第五卷)	同	・六〇	〇	三〇	同	同
再訂無疵圍碁の道しるべ	井上 保申	・六〇	〇	三〇	大阪屋號書店	日本







書名	著者	定價	頁數	發行所	所住
フアン必携公認 競馬秘録(昭和六年) 競馬記録帖 (昭和六年春季版) 秋季競馬番組 (昭和六年・事務用)	倉田 悟明 競馬フアン 編輯部	・五×七 ・六×二 ・六×二	七知 二黎 四六	新 社 明 社 都 馬	本 籍 社 芝 京 都
馬券必勝虎之卷	石橋 正人	・六×一	一六	大阪朝日新聞社	大阪
必勝競馬知識	神田 能之	・三×三	九	洞海新聞社	福岡
馬券必勝虎之卷 馬匹血統登録書 (第六卷)	河内 賢明	◎	八	加藤清正堂	東京
釣魚大全・十 (海魚の釣)	上田 尚	・二×四	三〇	洋々社	大阪
婦人子供釣 (釣魚大全十一) 釣(第一編)	同	・二×三	同	同	同
近縣釣の聞あかり	稲葉 言治	・五×二	三七	東京釣魚新聞社	浅草
趣味の鮎釣り	竹内順三郎	・六×一	一〇	兜カオリ社	神田
鮎のどぶ釣り	岡部 丹虹	・七×二	二〇	木 星 社	東京
東京近郊海釣案内 (地圖附)	山内 薫	・三×八	釣案内	社 四谷	東京
控花競技法 (麻雀より面白い) 百人一首の 勝方とわけ	中村徳三郎	・二×二	九千	山 閣	東京
日米大野球双六	山田又次郎	△	三萬	有 社	本郷
奇術の種あかし 十銭文庫 素人手品百種	椎尾 定吉	・二×三	第一出版	社 芝	東京
趣味の奇術	松旭齋天神 三澤 隆茂	・二×二 ・三×三	誠 文 堂 博 文 館	社 神田 館 日本	東京
藤八拳 獨習 トランプ型ポケット 野球の遊び方 銀座カフェー細見 銀座だより (味の店電話號)	佐久間信光	・三×二 ・二×三 ・二×三	中川重理 文 堂	社 大阪 堂 本郷	大阪

(才) 寫眞・郵券・雜

書名	著者	定價	頁數	發行所	所住
小型映畫の記録	大伴 喜祐一	・五×二	四春	陽 堂	日本
パターの第一歩	吉川 速男	・三×一	五五	光 社	東京
明治貨幣寛永近代錢 大判小判古郵便切手 價附	中田 實	・三×一	六	岡田兩替店	下谷
續日本の郵便封皮帶 紙及葉書	中田 實	・二×一	一九	日本郵券俱樂部	東京
上方趣味總目錄 (大正版・上)	稻垣平太郎	・三×三	三	上方趣味社	兵庫
た ば こ	白木 正光	・七×一	二〇	時事新報社	麹町
趣味の傳書鳩 飼ひ方	白木 正光	・三×三	三	和 堂	神田



上田萬年博士・岡田正之博士・飯島忠夫博士

榮田猛猪教授・飯田傳一教授共編

# 昭和 新 大 字 典

名實共に嶄然類書を抜く

- ◇ 其の量に於ても其の質に於ても大なる
- ◇ 名を辱かしめず、簇出せる同種字典の
- ◇ 絶對に追隨し難き日本一の漢
- ◇ 和辭書として昭和の學界に君臨する
- ◇ 大字典
- ◇ 堂々三千頁總字數二萬五千餘
- ◇ 熟語十三萬指定中等校二千餘
- ◇ 發行總數百五十萬重版一千八百餘回

改正定價三圓五十錢

上製四圓半  
特製七圓

送料地内廿四錢

東京座銀・西座銀  
番五五〇二一 社成啓 會株 社式 地番二目丁七

七八九

食糧教育資料 出版圖書御案内 (東京市神田區錦町三丁目一〇番地)

著者	書名	定價	送料
雜誌	糧友 營業雜誌と食糧研究 雜誌の弊を除ける雜誌 每號百六十頁	一ヶ月 三十一錢 六ヶ月 一圓六十二錢 一ヶ年前 金三圓	郵税 一錢五厘 郵費 一錢 會員會費 共
糧友會編	食品の營養價計算早見表 選擇及	一五〇	〇八
陸軍糧秣本廠編	基本料理法 附、病人食の作り方	一五〇	一〇
糧友會編	現代食糧大觀 (品切)	五〇〇	三三
岡田圭一郎著	日本米食史	七〇〇	〇〇
百瀬二著	肉の捌き方	一〇〇	〇四
影丸造著	食品學圖譜	八〇〇	〇〇
陸軍糧秣本廠編	炊事教育調理概論	一〇〇	〇四
喜代松編	食養修身錄	一〇〇	〇八
同	炊事教育食物知識	一〇〇	〇四
陸軍糧秣本廠編	講話食用上の心得	一〇〇	〇二
同	家庭製パン法	一〇〇	〇五
糧友會編	胚芽米の研究	二〇〇	〇四
同	食糧常識	二〇〇	〇四
同	食養上の實際	二〇〇	〇二
同	戦時の食糧問題に就て	五〇〇	〇二
同	食品カロリー・糖質・蛋白質・脂肪・食塩・ビタミン・食品酸・食品性アルカリ性	各五錢	〇五
同	人造肉の話	三〇〇	〇三
同	細辛と牛肉料理	二〇〇	〇二
同	國民食改善とトマト 附、トマト栽培法と調理法	一五〇	〇二
島本道著	民間病理菌病寄生蟲論	二〇〇	〇二
長崎著	海軍に於ける航空糧食研究	二〇〇	〇二
實太郎著	農村振興と教育 (附頁に限り)	三〇〇	〇二
喜代松著	國家貯藏と家庭貯藏	一〇〇	〇二
同	家庭貯藏講話法	一〇〇	〇二
同	パン焼電の進歩	三〇〇	〇二
同	世界大戦に於ける米糧問題	一五〇	〇二
同	食糧政策に於ける三大原則	一〇〇	〇二
同	會費奉仕		
同	知識は行為の動力、讀書は知識の源泉。本會は全會員の爲にどんな書籍でも取經必お取次します。どうぞ御利用下さい。(會費奉仕、發行費、送料等をお知らせ下さい)		

七八八